

広島市結核・感染症発生動向調査
事業報告書

第 24 号
(平成17年)

広島市

目 次

第 1 章	広島市結核・感染症発生動向調査事業	
第 1 節	広島市結核・感染症発生動向調査事業の概要	1
第 2 節	広島市結核・感染症発生動向調査事業実施要綱	5
第 3 節	広島市感染症対策協議会設置要領	1 6
第 2 章	感染症の概要	
第 1 節	感染症の発生概要	1 8
第 2 節	感染症の発生状況	2 0
第 3 章	感染症別患者発生状況	
第 1 節	インフルエンザ定点	3 7
第 2 節	小児科定点	3 8
第 3 節	眼科定点	5 1
第 4 節	性感染症定点	5 3
第 5 節	基幹定点	5 8
第 6 節	各感染症の推移(平成 6 年～平成 1 7 年)	6 6
第 4 章	検査情報	
第 1 節	検査の概要	8 2
第 2 節	検査方法及び検体採取状況	8 2
第 3 節	病原体検出状況	8 4
第 4 節	参考資料	9 1
第 5 章	結核	
第 1 節	結核の概要	9 9
第 2 節	結核による死亡者	9 9
第 3 節	新登録患者の状況	1 0 0
第 4 節	結核登録者の状況(平成 1 7 年末現在)	1 0 2

第1章 広島市結核・感染症発生動向調査事業

第1節 広島市結核・感染症発生動向調査事業の概要

1 現況及び目的

患者の発生状況や病原体の検索など流行の実態を早期に把握し、その情報をインターネット等を通じて一般市民から専門家にいたるまで幅広く提供することにより、社会的影響の大きい感染症の蔓延を未然に防止することを目的とする。

2 内容及び方法

(1) 調査対象疾病

結核のほか、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に規定する1類感染症（エボラ出血熱等7疾病）、2類感染症（コレラ、赤痢等6疾病）、3類感染症（腸管出血性大腸菌感染症）、4類感染症（30疾病）及び5類感染症（42疾病）

(2) 実施体制及び実施方法

結核は、結核予防法により保健センターに集積された医療機関からの届出等の情報のうち、必要なデータを結核情報センター（保健所保健医療課）が収集して国に報告する。

1～4類感染症及び全数対象の5類感染症（14疾病）は全医療機関からの届出、定点対象の5類感染症（28疾病）は指定した医療機関からの届出により情報収集を行う。

なお、本事業の総括及び関係機関との連絡調整は保健所（保健医療課）が行う。

感染症発生動向調査の実施体制

感染症情報センター（広島市衛生研究所内に設置）

医療機関から保健センターに報告された患者情報を収集し、国へ報告する。また、検査情報や全国患者情報と併せて「感染症週報」に掲載し、速やかに市のホームページで公開する。定点及び関係機関等へはファクシミリで送信する。

指定届出機関（定点） 実施要綱の別表3参照

（定点数は各区人口比による。定点は所属医師会の選定により指定する。）

【患者定点】小児科定点（24）、インフルエンザ定点（37：小児科定点24と内科定点13）、眼科定点（8）、性感染症定点（9）、基幹定点（300床以上の病院7）の合計61定点を指定している。

【病原体定点】患者定点の中から12定点を指定している。

（対象疾病の患者から採取した検体を衛生研究所に送付する）

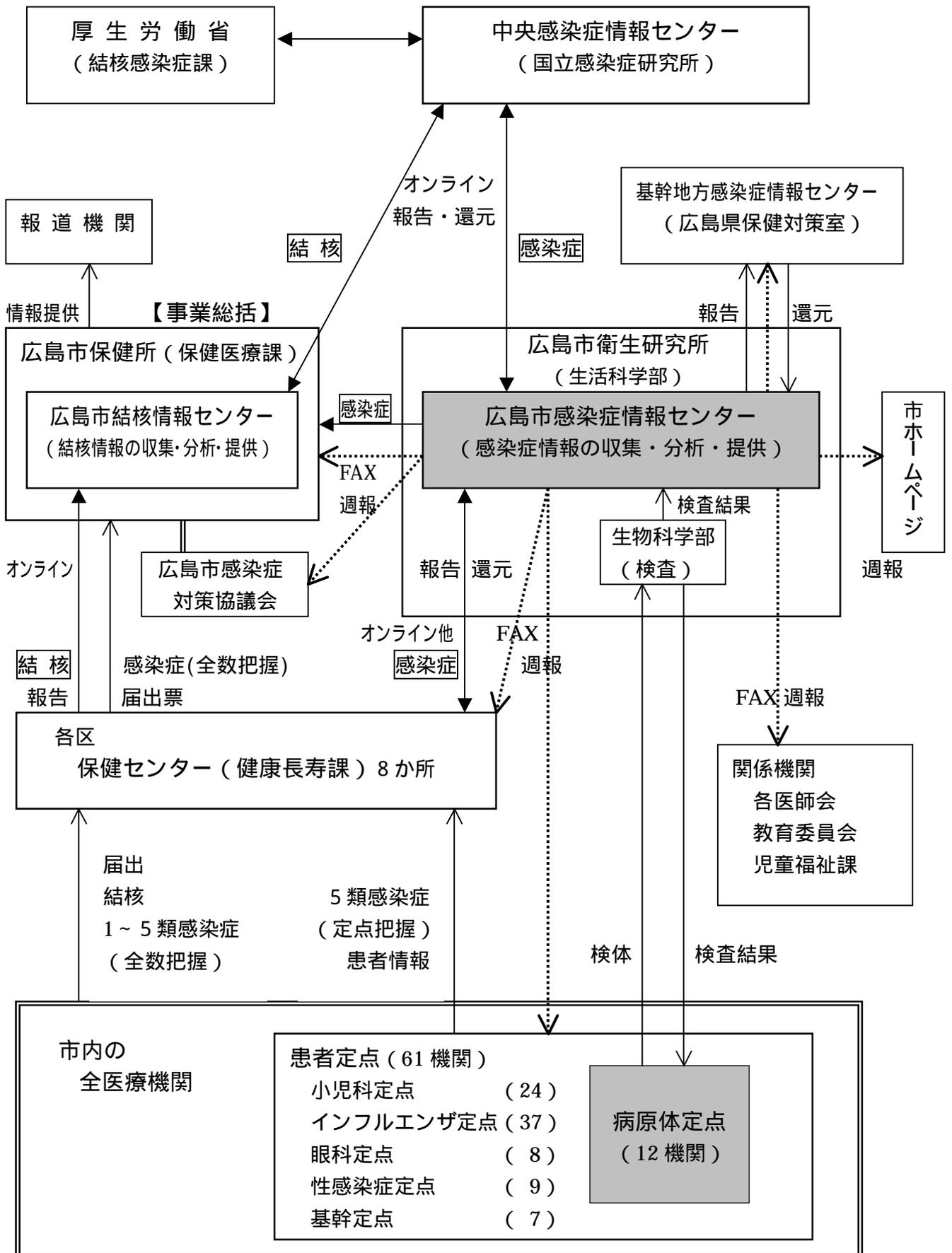
患者定点は、対象疾患の患者情報を、原則として調査単位が週（月曜日から日曜日）の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に管轄の保健センター（健康長寿課）に報告する。安佐医師会所属の一部の定点は安佐医師会を經由して報告する。

広島市感染症対策協議会（事務局：保健所保健医療課内）

収集・分析された感染症情報を基に、感染症の予防対策、緊急対応策を協議するため、学識経験者や医師会代表からなる協議会（公開）を原則として月1回開催する。

協議内容は「広島市感染症対策協議会コメント」にまとめ、関係機関や報道機関に提供する。

広島市結核・感染症発生動向調査事業における情報フロー図



広島市感染症発生動向調査定点医療機関

平成17年4月1日現在

区	医療機関名	所在地	患者定点					病原体 定点
			小児科	インフル	眼科	性感染症	基幹	
中	海田小児科医院	中区千田町2-11-6						
	こばたけ小児科医院	中区西白島町7-4						
	はらだ小児科医院	中区堺町2-6-22						
	清水内科・消化器科	中区富士見町12-17						
	はしもと胃腸科内科	中区吉島東1-27-20						
	山代眼科医院	中区舟入本町7-15						
	田中医院	中区鶴見町4-18						
	広島赤十字原爆病院	中区千田町1-9-6						
	広島市民病院	中区基町7-33						
	広島市立舟入病院	中区舟入幸町14-11						
広島通信病院	中区東白島町19-16							
東	広島鉄道病院(小児科)	東区二葉の里3-1-36						
	ねじはし小児科	東区牛田旭1-13-18						
	かごさき小児科医院	東区戸坂千足2-9-13						
	渡部内科医院	東区牛田新町1-6-36						
	井上眼科医院	東区牛田本町2-3-1						
	大野皮膚泌尿器科医院	東区中山南1-8-22						
広島鉄道病院	東区二葉の里3-1-36							
南	さかたに小児科	南区宇品神田5-26-17						
	ありた小児科・アレルギー科クリニック	南区東雲本町2-6-32						
	おかはた小児科クリニック	南区段原南1-1-22						
	古川医院	南区東雲本町1-1-2						
	上綱内科医院	南区宇品東2-2-12						
	田中眼科医院	南区翠1-3-15						
	戸田眼科的場医院	南区的場町2-3-25						
	森皮膚泌尿器科医院	南区宇品神田3-7-15						
広島大学病院	南区霞1-2-3							
西	川本小児科医院	西区東観音町5-6						
	新田小児科	西区横川町3-9-14						
	有廣医院	西区古江西7-20						
	大芝診療所	西区大芝1-19-2						
	土本内科医院	西区観音本町1-13-13						
	古江中野眼科医院	西区古江新町1-22						
	タケタ皮膚泌尿器科医院	西区横川町2-9-23						
	坪倉クリニック産婦人科	西区古江新町4-18						
安 佐 南	藤井小児科医院	安佐南区高取北3-1-45						
	桑原医院	安佐南区八木2-13-27						
	堀江医院	安佐南区祇園2-22-28						
	池上内科胃腸科小児科医院	安佐南区西原8-39-12						
	さとう内科循環器科	安佐南区緑井5-9-9						
	みやたけ医院	安佐南区東野3-7-17						
	馬場眼科	安佐南区相田1-10-17						
	妹尾皮膚科医院	安佐南区西原5-13-15						
安 佐 北	浅岡内科小児科医院	安佐北区真亀3-3-12						
	あすなる生協診療所	安佐北区口田1-10-1						
	土井クリニック	安佐北区可部2-40-22						
	沖野内科医院	安佐北区可部6-4-5						
	木ノ原内科小児科医院	安佐北区亀崎1-2-30						
	竹田眼科医院	安佐北区可部5-11-23						
	井口皮膚泌尿器科医院	安佐北区可部7-6-30-4						
広島市安佐市民病院	安佐北区可部南2-1-1							
安 芸	畑川小児科医院	安芸区船越南3-5-3						
	だて子どもクリニック	安芸区矢野東5-7-13						
	津丸内科医院	安芸区矢野西4-1-17						
佐 伯	赤尾ファミリークリニック	佐伯区海老園1-4-19						
	ながたこどもクリニック	佐伯区海老園1-6-22						
	谷本小児科	佐伯区五日市4-3-1						
	大江内科医院	佐伯区楽々園3-5-27						
	五日市中野眼科医院	佐伯区海老園1-5-40						
	北野皮膚科医院	佐伯区五日市駅前3-9-14						
三谷産婦人科	佐伯区五日市駅前1-2-31							
計 61 定点			24	37	8	9	7	12

広島市感染症対策協議会委員名簿

(平成17年4月1日)

氏 名	所 属	備 考
*吉田 哲也	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（創生医科学専攻探索医科学講座ウイルス学）
小林 正夫	広島大学大学院 医歯薬学総合研究科	教授（展開医科学専攻病態情報医科学講座小児科学）
倉岡 敏彦	国家公務員等共済組合連合会 吉島病院	院長（結核）
角井 徹	広島泌尿器科医会	すみいクリニック院長（泌尿器科）
岡畠 進	広島市小児科医会	おかはた小児科クリニック 院長
瀬戸 真理子	広島臨床産婦人科医会	瀬戸産婦人科医院院長
川上 正仁	広島市医師会	公衆衛生担当理事 川上医院院長（内科）
和合 正邦	安佐医師会	理事 安佐市民病院小児科主任部長
白川 敏夫	安芸地区医師会	常任理事 瀬野白川病院病院長（内科）
伊豫田 邦昭	広島市立広島市民病院	小児科主任部長
岡野 里香	広島市立舟入病院	小児科部長
福本 幸夫	広島市立安佐動物公園	園長 （動物由来感染症）

* 委員長

第2節 広島市結核・感染症発生動向調査事業実施要綱

第1 目的

結核及び「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」(平成10年法律第114号。以下「法」という。)に規定する感染症の発生動向に関する情報を迅速に収集、分析及び提供・公開していくことにより、予防、医療、研究等において的確な感染症対策を確立することを目的とする。

第2 定義

- 1 「中央感染症情報センター」とは、都道府県、保健所を設置する市及び特別区(以下「都道府県等」という。)から伝送又は報告された患者情報及び病原体情報を収集、分析し、その結果を全国情報として速やかに都道府県等に提供・公開するための中心的役割を果たすもので、国立感染症研究所感染症情報センターに設置されている。
- 2 「患者情報」とは、患者の年齢(生年月日)、性別、病名、診断、症状及び原因等に関することをいう。
- 3 「病原体情報」とは、病原体の分離等の検査に供するために患者から採取した検査材料又は分離株、当該患者の年齢、性別、診断名及び臨床経過等に関することをいう。
- 4 「指定届出機関(定点)」とは、法第14条第1項により指定された病院又は診療所で、5類感染症のうち定められたものの発生状況の届出を行う。

第3 対象感染症

本事業の対象とする感染症は、結核並びに別表1及び別表2に示す感染症とする。

第4 実施主体

実施主体は、広島市とする。

第5 実施体制

事業の総合的かつ円滑な推進を図るため、次の体制により実施する。

- 1 保健所(保健医療課)(以下「保健所」という。)
 - (1) この要綱に定める事業を総括する。
 - (2) 広島市感染症対策協議会の運営に関する業務を行う。
 - (3) 広島市結核情報センター(以下「結核情報センター」という。)を設置する。
- 2 保健センター(健康長寿課)(以下「保健センター」という。)
この要綱に定める業務を分担し、情報の収集、還元、管理を行う。
- 3 衛生研究所
 - (1) この要綱に定める業務を分担し、検体の検査等を実施し、結果を通知する。
 - (2) 広島市感染症情報センター(以下「感染症情報センター」という。)を設置する。
- 4 指定届出機関(定点)
定点把握対象の5類感染症の発生状況を把握するため、患者定点及び病原

体定点を、各医師会の協力のもとに広島市内の医療機関の中から選定する。

なお、結核については、結核予防法による医療機関からの届出等の情報が保健センターに集積されていることから、これらの患者情報のうち広域的な集計、解析に必要なものを保健センターから収集する。

(1) 患者定点

患者情報を収集するため、次により選定する。各定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

ア 小児科定点

小児科を標榜する医療機関から選定する。

イ インフルエンザ定点

アの小児科定点に加え、内科を標榜する医療機関から内科定点を選定し、両者を合わせてインフルエンザ定点とする。

ウ 眼科定点

眼科を標榜する医療機関から選定する。

エ 性感染症定点

産婦人科又は産科若しくは婦人科（産婦人科系）、性病科又は泌尿器科若しくは皮膚科若しくは皮膚泌尿器科（泌尿器科・皮膚科系）を標榜する医療機関から選定する。

オ 基幹定点

患者300人以上収容する病院（小児科医療と内科医療を提供しているもの）から選定する。

(2) 病原体定点

病原体情報を収集するため、患者定点の中から選定する。定点数及び区別の内訳は別表3のとおりとする。

5 広島市感染症対策協議会

(1) 事業の適切な運用を図るため、「広島市感染症対策協議会」（以下「協議会」という。）を設置し、必要な情報の解析評価等を行う。

(2) 協議会の構成、組織及び運営に関し必要な事項は別に定める。

第6 事業の実施

1 結核

(1) 保健センター

結核予防法の届出等に基づく結核患者等の情報のうち別記に掲げる事項を、新登録者については月報として、年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、別に定める期日までにコンピュータ・オンラインシステムにより結核情報センターへ報告する。

なお、結核の患者または登録者に関する個人情報のコンピュータ処理にあたっては、患者等のプライバシー保護に十分な配慮を払うものとする。

(2) 結核情報センター

保健センターから伝送された情報のうち、結核の新登録患者については月報として、結核の年末現在の登録者及び年間の登録除外者については年報として、国の定める日程に基づき（年報は翌年1月末日までに）、コンピュータ・オンラインシステム又はフロッピー・ディスクにより国立感染症研究所へ伝送又は送付する。

市域の各情報は、公表される都道府県情報、全国情報と併せて、保健センター、医師会等の関係機関に提供する。

2 1類感染症、2類感染症、3類感染症、4類感染症及び5類感染症の共通事項

(1) 感染症情報センター

市域の全ての患者情報及び病原体情報(病原体の分離等の検査情報を含む)を収集・分析するとともに、その結果を、中央感染症情報センターから週報(月単位の場合は月報)等として公表される全国情報と併せて、定点医療機関、協議会委員、医師会、保健センター、保健所、教育委員会等の関係機関にファクシミリ等により速やかに提供するとともに、インターネット等を通じて市民に公開する。

(2) 保健所及び保健センター

感染症情報センターから提供された各情報を、市民、関係機関等へ提供する。

3 1類感染症、2類感染症、3類感染症及び4類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1のとおりとする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者等を診断した医師は、別記様式1又は別記様式3を用いて、直ちに最寄りの保健センターに届出を行う。また保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、保健センターの協力を得て別記様式2-1の検査票を添付して提供する。

イ 保健センター

届出を受けた保健センターは、直ちに保健所へ連絡するとともに、別記様式4に該当する項目について、直ちに感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、当該患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、別記様式2-1の検査票を添付して依頼するものとする。

必要と認める時には適切な方法を用いて、届出があった事実(個人情報に関する事項を除く)を指定医療機関、その他の医療機関及び各区医師会等の関係機関に連絡する。

ウ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

4 全数把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表1に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 調査単位及び実施方法

ア 診断した医師

上記(1)に該当する患者を診断した医師は、別記様式5を用いて、7日以内に最寄りの保健センターに届出を行う。また、保健センターから当該患者の病原体検査のための検体又は病原体情報の提供の依頼を受けた場合は、協力可能な範囲において、検体又は病原体情報について、保健センターの協力を得て別記様式2-1の検査票を添付して衛生研究所に送付する。

イ 保健センター

当該届出を受けた保健センターは、直ちに患者情報を保健所へ提供するとともに、別記様式6に該当する項目について医師が患者を診断してから7日以内の可能な限り早い段階で感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。また、別表1のうち病原体検査の対象とする感染症の患者を診断した医師に対して、必要に応じて病原体検査のための検体又は病原体情報の衛生研究所への提供について、別記様式2-1の検査票を添付して依頼するものとする。

ウ 感染症情報センター

患者情報については、保健センターが診断した医師から届出を受けてから7日以内に、病原体情報(検査情報を含む)については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

5 定点把握対象の5類感染症

(1) 対象とする感染症患者等の状態

別表2に該当し、国の定める届出基準により診断された場合とする。

(2) 各定点の対象感染症

別表2のとおりとする。

(3) 調査単位等

ア 患者情報の調査単位は1週間(月曜日から日曜日)又は各月とし、別表2のとおりとする。

イ 病原体情報については、原則として結果がまとまり次第、報告することとする。

(4) 実施方法

ア 患者定点

患者定点として選定された医療機関は、速やかな情報提供を図る趣旨から、調査単位の期間の診療時における国の定める届出基準により、患者発生状況の把握を行うものとする。

小児科定点においては別記様式7により、インフルエンザ定点においては別記様式8により、眼科定点においては別記様式9により、性感染症定点においては別記様式10により、基幹定点においては別記様式11により、それぞれ調査単位の患者発生状況等を記載する。

様式7から11までによる患者情報については、原則として、調査単位が週の場合は翌週の月曜日に、月単位の場合は翌月の初日に保健センターへの発送を行うものとする。

イ 病原体定点

別に定める検体採取要領により、微生物学的検査のために検体を採取

し、別記様式 2 - 2 の検査票を添えて、速やかに衛生研究所へ送付する。
なお、検体の採取は、別表 2 に示す対象の感染症について患者の診療上必要な場合に限り実施するものとする。

ウ 保健センター

患者定点から得られた患者情報（別記様式 7 - 11）の情報項目を、調査単位が週単位の場合は調査対象の週の翌週の火曜日までに、月単位の場合は翌月の 3 日までに、感染症情報センターへコンピュータ・オンラインシステムにより伝送する。

また、対象感染症についての集団発生、その他特記すべき情報についても保健所及び感染症情報センターへ報告する。

エ 感染症情報センター

保健センターから伝送された患者情報については直ちに、病原体情報（検査情報を含む）については検査結果がまとまり次第、コンピュータ・オンラインシステムにより、中央感染症情報センターへ伝送する。

6 病原体の検査

(1) 衛生研究所は、別記様式 2 - 1 又は別記様式 2 - 2 の検査票及び検体が送付された場合にあっては、当該検体を検査し、その結果を次のとおり通知する。

ア 1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症及び 4 類感染症の場合は、保健センターを経由して診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

イ 全数把握対象の 5 類感染症の場合は、診断した医師に通知するとともに、保健センター及び保健所に通知する。

ウ 定点把握対象の 5 類感染症の場合は、病原体定点に通知する。

(2) 検査のうち、衛生研究所において実施することが困難なものについては、必要に応じて国立感染症研究所に検査を依頼する。

(3) 衛生研究所は、患者が 1 類感染症と診断されている場合、市域を超えた集団発生があった場合等の緊急の場合にあっては、厚生労働省健康局結核感染症課からの依頼に基づき、検体を国立感染症研究所に送付する。

7 積極的疫学調査

積極的疫学調査が行われる場合としては、1 類感染症、2 類感染症、3 類感染症又は 4 類感染症が発生した場合、5 類感染症等に係る感染症発生動向調査において通常と異なる傾向が認められた場合等が考えられるが、個別の事例に応じ、適切な判断に基づき調査を行うものとする。また、積極的疫学調査を行う場合にあっては、関係者の理解と協力を得つつ、関係機関と密接な連携を図ることにより、地域における詳細な流行状況や原因不明の感染症等の迅速な把握を進めていく。

附 則

- 1 この要綱は、昭和62年1月1日から施行する。
- 2 この要綱の施行に伴い、広島市感染症サ - ベイランス事業実施要綱（昭和56年11月29日施行）は廃止する。

附 則

この要綱は、平成2年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成4年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成9年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成10年1月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成11年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成12年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成14年11月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成15年11月5日から施行する。

別記

結核の患者情報の項目

1 新登録患者（月報）

- (1) 患者の生年月日、性別及び市町村
- (2) 登録までの状況
- (3) 病状及び治療状況

2 登録者（年報）

- (1) 登録者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録当時の状況
- (3) 現在の病状及び治療状況
- (4) 病状等の経過

3 登録除外者（年報）

- (1) 登録除外者の生年月、性別及び市町村
- (2) 登録時以降の経過の概要
- (3) 除外年月日及び除外理由

別表 1

全数把握の対象

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			報告 (届出)	調査単位 (届出時期)
	患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
1類	* (1) エボラ出血熱			診断した医師 (別記様式1)	直ちに
	* (2) クリミア・コンゴ出血熱				
	* (3) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)				
	* (4) 痘そう				
	* (5) ベスト				
	* (6) マールブルグ病				
	* (7) ラッサ熱				
2類	* (8) 急性灰白髄炎		×		
	* (9) コレラ				
	* (10) 細菌性赤痢				
	* (11) シフテリア		×		
	* (12) 腸チフス				
	* (13) パラチフス				
3類	* (14) 腸管出血性大腸菌感染症		×		
4類	* (15) E型肝炎		×	診断した医師 (別記様式3)	直ちに
	* (16) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)		×		
	(17) A型肝炎		×		
	* (18) エキノコックス症		×		
	* (19) 黄熱		×		
	* (20) オウム病		×		
	* (21) 回帰熱		×		
	* (22) Q熱		×		
	* (23) 狂犬病		×		
	* (24) 高病原性鳥インフルエンザ		×		
	* (25) コクシジオイデス症		×		
	* (26) サル痘		×		
	* (27) 腎症候性出血熱(HFRS)		×		
	* (28) 炭疽		×		
	* (29) つつが虫病		×		
	* (30) デング熱		×		
	* (31) ニパウイルス感染症		×		
	* (32) 日本紅斑熱		×		
	* (33) 日本脳炎		×		
	* (34) ハンタウイルス肺症候群(HPS)		×		
	* (35) Bウイルス病		×		
	* (36) ブルセラ症		×		
	* (37) 発しんチフス		×		
	* (38) ボツリヌス症		×		
(39) マラリア		×			
* (40) 野兔病		×			
* (41) ライム病		×			
* (42) リッサウイルス感染症		×			
* (43) レジオネラ症		×			
* (44) レプトスピラ症		×			

対象疾病		対象とする感染症患者等の状態(注)			報告 (届出)	調査単位 (届出時期)
		患者	疑似症 患者	無症状病原 体保有者		
5 類	*(45) アメーバ赤痢		×	×	別記様式5 - 1	診断から 7日以内
	(46) ウイルス性肝炎(A型肝炎及びE型肝炎を除く)		×	×		
	*(47) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)		×	×		
	(48) クリプトスポリジウム症		×	×	別記様式5 - 2	
	*(49) クロイツフェルト・ヤコブ病		×	×		
	*(50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		×	×	別記様式5 - 1	
	*(51) 後天性免疫不全症候群		×		別記様式5 - 3	
	(52) ジアルジア症		×	×	別記様式5 - 1	
	*(53) 髄膜炎菌性髄膜炎		×	×		
	*(54) 先天性風しん症候群		×	×	別記様式5 - 4	
	(55) 梅毒		×			
	*(56) 破傷風		×	×	別記様式5 - 1	
	*(57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×		
	*(58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		×	×		

* 必要に応じて病原体検査を行うもの

(注) 5類は、国の報告基準により診断されたもの

別表 2

定点把握の対象(5類感染症)

対象疾病	対象とする感染症患者等の状態(注)			調査単位 (届出時期)	報告 (届出)	
	患者	疑似症患者	無症状病原体保有者			
5類	(59) RSウイルス感染症		×	×	週 (次の月曜)	小児科定点 (別記様式7)
	(60) 咽頭結膜熱		×	×		
	(61) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		×	×		
	(62) 感染性胃腸炎		×	×		
	(63) 水痘		×	×		
	(64) 手足口病		×	×		
	(65) 伝染性紅斑		×	×		
	(66) 突発性発しん		×	×		
	(67) 百日咳		×	×		
	(68) 風しん		×	×		
	(69) ヘルパンギーナ		×	×		
	(70) 麻しん(成人麻しんを除く)		×	×		
	(71) 流行性耳下腺炎		×	×		
	(72) インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)		×	×	週 (次の月曜)	インフルエンザ定点 (別記様式8)
	(73) 急性出血性結膜炎		×	×	週 (次の月曜)	眼科定点 (別記様式9)
	(74) 流行性角結膜炎		×	×	月 (翌月初日)	性感染症定点 (別記様式10)
	(75) 性器クラミジア感染症		×	×		
	(76) 性器ヘルペスウイルス感染症		×	×		
(77) 尖圭コンジローマ		×	×			
(78) 淋菌感染症		×	×	週 (次の月曜) 月(翌月初日)	基幹定点 (別記様式11)	
(79) クラミジア肺炎(オウム病を除く)		×	×			
(80) 細菌性髄膜炎		×	×			
(81) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		×	×			
(82) マイコプラズマ肺炎		×	×			
(83) 成人麻しん		×	×			
(84) 無菌性髄膜炎		×	×	週 (次の月曜)		
(85) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		×	×			
(86) 薬剤耐性緑膿菌感染症		×	×			

病原体定点の対象

(注) 国の報告基準により診断されたもの

別表 3

定点数と区別の内訳

定 点	定点数	中区	東区	南区	西区	安佐南区	安佐北区	安芸区	佐伯区
小児科定点	24	3	3	3	3	4	3	2	3
インフルエンザ定点 (小児科定点を含む)	37	5	4	5	5	6	5	3	4
眼科定点	8	1	1	2	1	1	1		1
性感染症定点	9	1	1	1	2	1	1		2
基幹定点	7	4	1	1			1		
病原体定点	12	6	1	2	1	1	1		

第3節 広島市感染症対策協議会設置要領

(趣 旨)

第1 この要領は、広島市感染症対策実施要領第3の1の(3)及び広島市結核・感染症発生動向調査事業実施要綱第5の5の規定に基づき、広島市感染症対策協議会(以下「協議会」という。)の所掌事務、組織及び委員並びにその運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2 協議会は、防疫対策の的確かつ効果的な推進及び結核・感染症発生動向調査事業の適切な運用を図るため、次に掲げる事項について審議する。

- (1) 感染症の予防対策及び緊急対策に関すること。
- (2) 情報の解析評価等に関すること。
- (3) その他必要な事項に関すること。

(組 織)

第3 協議会は、委員16人以内をもって組織する。

(委 員)

第4 委員は、次の各号に掲げる者のうちから市長が依頼し、又は指定する。

- (1) 学識経験者
 - (2) 各疾病の専門医
 - (3) 本市の区域内の各医師会の代表者
 - (4) その他市長が必要と認める者
- 2 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠委員の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 委員は、再任することができる。

(委員長及び副委員長)

第5 協議会に委員長及び副委員長各1人を置き、委員の互選によってこれを定める。

- 2 委員長は、会務を総理する。
- 3 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(会 議)

第6 協議会は、委員長が必要に応じ招集し、委員長が議長となる。

(部 会)

第7 協議会は、必要に応じ、専門部会を設ける。

- (1) 結核部会

(2) その他必要に応じた専門部会

(部会の運営)

- 第8 部会に属する委員は、委員長が指名する。
- 2 部会に部会長を置き、委員の互選によって定める。
 - 3 部会長は、会務を総理する。
 - 4 部会長に事故あるときは、部会長があらかじめ指名した委員がその職務を代理する。

(庶務)

- 第9 協議会の庶務は、保健所保健医療課において処理する。

(委任規定)

- 第10 この要領に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、委員長が協議会に諮って定める。

附 則

- 1 この要領は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この要領の施行に伴い、広島市結核・感染症発生動向調査委員会設置要領(昭和62年1月1日施行)は廃止する。

附 則

この要領は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

この要領は、平成14年6月1日から施行する。

第2章 感染症の概要

第1節 感染症の発生概要

1 全数把握対象感染症の概要

(1) 1類感染症

届出はなかった。

(2) 2類感染症

コレラの届出が2人あり、いずれも海外が推定感染地域であった。菌型はいずれもエルトール稲葉であった。

細菌性赤痢の届出が2人あり、このうち1人は海外が推定感染地域であった。菌型はいずれもソンネ 相であった。

(3) 3類感染症

腸管出血性大腸菌感染症の届出は15人で、すべて散発事例であった。血清型別は、O157が11人、O26が3人、O111が1人であった。

(4) 4類感染症

届出があった疾患は、A型肝炎が8人、オウム病が1人、つつが虫病が4人、マラリアが1人、レジオネラ症が3人であった。A型肝炎の1人とマラリアの1人は、海外が推定感染地域であった。

(5) 5類感染症

届出のあった疾患は、アメーバ赤痢ほか7疾患で、全患者数は32人であった。特に多かったのは後天性免疫不全症候群の12人、アメーバ赤痢の7人、ウイルス性肝炎の4人、梅毒の4人であった。ウイルス性肝炎の病原体は、すべてB型であった。

2 定点把握対象5類感染症の概要

インフルエンザは、年間の定点当り累積報告数が307人(前年比1.81)で、流行のピークは第8週であった。16年/17年シーズンはB型を主とするA香港型との混合流行であったが、例年とは異なり、A香港型は流行がほぼ終息した4月から5月ごろにかけて検出された。

小児科定点から報告される疾患で、年間の定点当り累積報告数の上位5疾患は、多い順に感染性胃腸炎、流行性耳下腺炎、手足口病、水痘、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

各感染症の定点当り年間累積報告数について、広島市と全国の比較を週報対象の疾患は図1-1に、月報対象の疾患は図1-2に示す。

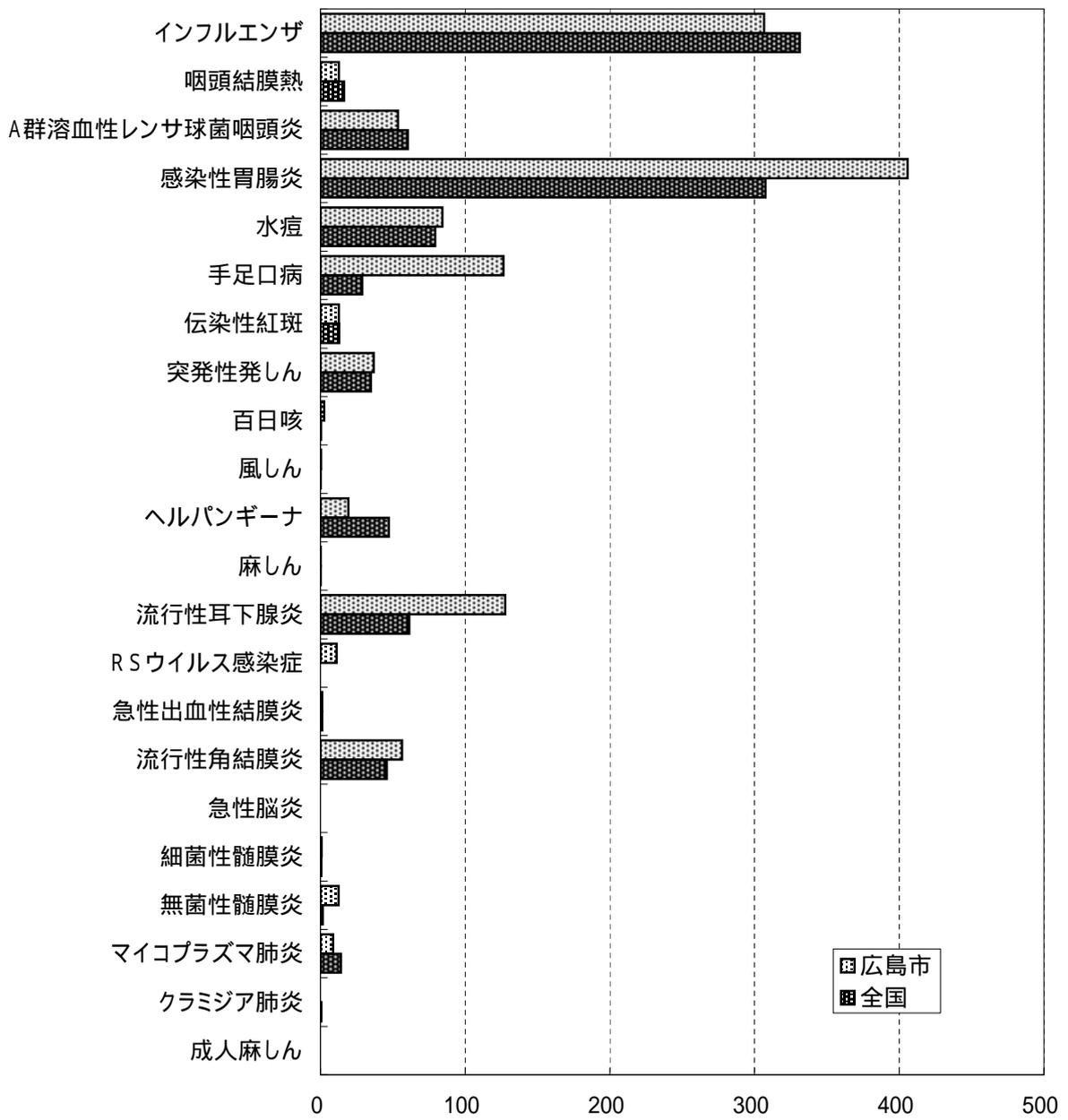


図1 - 1 広島市及び全国の週報対象疾患定点当り累積報告数

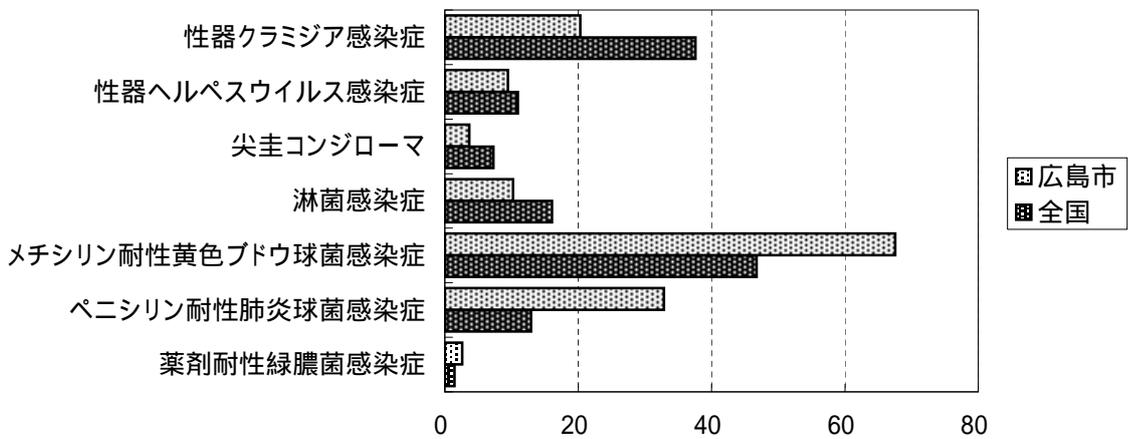


図1 - 2 広島市及び全国の月報対象疾患定点当り累積報告数

第2節 感染症の発生状況

1 全数把握対象感染症

(1) 全数把握感染症届出数

広島市と全国における全数把握対象感染症届出数を表 1 - 1 に、広島市における過去5年間の全数把握対象感染症届出数を表 1 - 2 に示す。

(2) 2類感染症患者発生状況

2類感染症患者発生状況を表 2 に示す。

(3) 3類感染症患者発生状況

腸管出血性大腸菌感染症患者発生状況を表 3 に示す。

(4) 4類感染症患者発生状況

4類感染症患者発生状況を表 4-1 に示す。

(5) 5類感染症発生状況

5類感染症患者発生状況を表 4-2 に示す。

2 定点把握対象5類感染症

(1) 広島市の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 5-1 及び表 5-2 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 6-1 に、月報対象の疾患については表 6-2 に示す。

年齢階層別報告状況を、週報対象の疾患については表 7-1 に、月報対象の疾患については表 7-2 に示す。

(2) 全国の定点把握対象5類感染症発生状況

週報対象の疾患について、週別報告状況を表 8-1、表 8-2 及び表 8-3 に示す。また、月別報告状況を、週報対象の疾患については表 9-1 に、月報対象の疾患については表 9-2 に示す。

表1 - 1 全数把握感染症届出数

平成17年

類型	疾患名	広島市	全国
1類	(1) エボラ出血熱	-	-
	(2) クリミア・コンゴ出血熱	-	-
	(3) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-
	(4) 痘そう	-	-
	(5) ペスト	-	-
	(6) マールブルグ病	-	-
	(7) ラッサ熱	-	-
2類	(8) 急性灰白髄炎	-	-
	(9) コレラ	2	55
	(10) 細菌性赤痢	2	557
	(11) ジフテリア	-	-
	(12) 腸チフス	-	50
	(13) パラチフス	-	18
3類	(14) 腸管出血性大腸菌感染症	15	3,573
4類	(15) E型肝炎	-	41
	(16) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	1
	(17) A型肝炎	8	168
	(18) エキノコックス症	-	18
	(19) 黄熱	-	-
	(20) オウム病	1	34
	(21) 回帰熱	-	-
	(22) Q熱	-	8
	(23) 狂犬病	-	-
	(24) 高病原性鳥インフルエンザ	-	-
	(25) コクシジオイデス症	-	5
	(26) サル痘	-	-
	(27) 腎症候性出血熱	-	-
	(28) 炭疽	-	-
	(29) つつが虫病	4	345
	(30) デング熱	-	73
	(31) ニパウイルス感染症	-	-
	(32) 日本紅斑熱	-	62
	(33) 日本脳炎	-	7
	(34) ハンタウイルス肺症候群	-	-
	(35) Bウイルス病	-	-
	(36) プルセラ症	-	2
	(37) 発しんチフス	-	-
	(38) ボツリヌス症	-	3
(39) マラリア	1	66	
(40) 野兔病	-	-	
(41) ライム病	-	8	
(42) リッサウイルス感染症	-	-	
(43) レジオネラ症	3	280	
(44) レプトスピラ症	-	15	
5類	(45) アメーバ赤痢	7	688
	(46) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	4	275
	(47) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	1	183
	(48) クリプトスポリジウム症	-	9
	(49) クロイツフェルト・ヤコブ病	2	148
	(50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	60
	(51) 後天性免疫不全症候群	12	1,195
	(52) ジアルジア症	1	82
	(53) 髄膜炎菌性髄膜炎	-	10
	(54) 先天性風しん症候群	-	2
	(55) 梅毒	4	559
	(56) 破傷風	1	114
	(57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-
	(58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	71

表1 - 2 広島市における過去5年間の全数把握感染症届出数

類型	疾患名	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	
1類	(1) エボラ出血熱	-	-	-	-	-	-	
	(2) クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	-	-	-	
	(3) 重症急性呼吸器症候群(病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る)	-	-	-	-	-	-	
	(4) 痘そう	-	-	-	-	-	-	
	(5) ペスト	-	-	-	-	-	-	
	(6) マールブルグ病	-	-	-	-	-	-	
	(7) ラッサ熱	-	-	-	-	-	-	
2類	(8) 急性灰白髄炎	-	-	-	-	-	-	
	(9) コレラ	-	-	-	-	3	2	
	(10) 細菌性赤痢	8	11	5	3	8	2	
	(11) ジフテリア	-	-	-	-	-	-	
	(12) 腸チフス	-	-	-	1	1	-	
	(13) パラチフス	-	-	-	-	-	-	
3類	(14) 腸管出血性大腸菌感染症	40	40	17	24	47	15	
4類	(15) E型肝炎	-	-	-	-	-	-	
	(16) ウエストナイル熱(ウエストナイル脳炎を含む)	-	-	-	-	-	-	
	(17) A型肝炎	-	-	-	-	1	8	
	(18) エキノコックス症	-	-	-	-	-	-	
	(19) 黄熱	-	-	-	-	-	-	
	(20) オウム病	-	-	1	1	-	1	
	(21) 回帰熱	-	-	-	-	-	-	
	(22) Q熱	-	-	-	-	-	-	
	(23) 狂犬病	-	-	-	-	-	-	
	(24) 高病原性鳥インフルエンザ	-	-	-	-	-	-	
	(25) コクシジオイデス症	-	-	-	-	-	-	
	(26) サル痘	-	-	-	-	-	-	
	(27) 腎症候性出血熱	-	-	-	-	-	-	
	(28) 炭疽	-	-	-	-	-	-	
	(29) つつが虫病	19	22	9	7	6	4	
	(30) デング熱	-	-	-	-	1	-	
	(31) ニパウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
	(32) 日本紅斑熱	-	-	-	-	-	-	
	(33) 日本脳炎	-	-	-	-	-	-	
	(34) ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	-	-	-	
	(35) Bウイルス病	-	-	-	-	-	-	
	(36) ブルセラ症	-	-	-	-	-	-	
	(37) 発しんチフス	-	-	-	-	-	-	
	(38) ボツリヌス症	-	-	-	-	-	-	
	(39) マラリア	-	1	-	-	-	1	
	(40) 野兔病	-	-	-	-	-	-	
	(41) ライム病	-	1	-	-	-	-	
	(42) リッサウイルス感染症	-	-	-	-	-	-	
	(43) レジオネラ症	-	-	-	2	2	3	
	(44) レプトスピラ症	-	-	-	-	-	-	
	5類	(45) アメーバ赤痢	5	4	1	1	8	7
		(46) ウイルス性肝炎(E型肝炎及びA型肝炎を除く)	10	13	11	11	7	4
		(47) 急性脳炎(ウエストナイル脳炎及び日本脳炎を除く)	-	-	-	-	2	1
		(48) クリプトスポリジウム症	-	-	-	-	-	-
(49) クロイツフェルト・ヤコブ病		1	1	-	1	2	2	
(50) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症		-	1	-	2	-	-	
(51) 後天性免疫不全症候群		4	3	2	5	20	12	
(52) ジアルジア症		-	-	2	-	-	1	
(53) 髄膜炎菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	
(54) 先天性風しん症候群		-	-	-	1	-	-	
(55) 梅毒		5	3	6	5	7	4	
(56) 破傷風		1	1	1	1	-	1	
(57) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		-	-	-	-	-	-	
(58) バンコマイシン耐性腸球菌感染症		-	-	-	-	-	-	

表2 2類感染症患者発生状況一覧表

コレラ

番号	届出月日	年代	性別	発生区	菌型	渡航歴
1	4/29	40	男	市外	エルトール稲葉	パキスタン
2	7/9	50	男	安佐南区	エルトール稲葉	インド

細菌性赤痢

番号	届出月日	年代	性別	発生区	菌型	渡航歴
1	3/3	20	女	中	ソンネ 相	ケニア
2	4/13	10歳未満	女	市外	ソンネ 相	

表3 腸管出血性大腸菌感染症患者発生状況一覧表

番号	届出月日	年代	性別	発生区	血清型	毒素型
1	5/14	10歳未満	女	西区	O157:H7	VT2
2	5/17	30	男	西区	O157:H7	VT2
3	5/29	10	女	西区	O157:H7	VT1,VT2
4	5/30	50	男	西区	O157:H7	VT1,VT2
5	6/11	20	女	西区	O157:H7	VT2
6	8/10	10	男	佐伯区	O157:H7	VT1,VT2
7	8/13	10	男	安佐南区	O111:H-	VT1
8	8/29	10歳未満	女	西区	O26:H11	VT1
9	8/30	10	女	安佐北区	O26:H11	VT1
10	9/12	10歳未満	男	安佐南区	O157:H7	VT1,VT2
11	9/15	10歳未満	男	安佐南区	O157:H7	VT1,VT2
12	9/20	10	女	西区	O26:H11	VT1
13	10/21	20	女	佐伯区	O157:H7	VT1,VT2
14	10/26	10歳未満	男	佐伯区	O157:H7	VT1,VT2
15	10/31	10	女	佐伯区	O157:H7	VT1,VT2

表4 - 1 4類感染症患者発生状況一覧表

A型肝炎

	届出月日	年代	性別	区
1	2/3	30	女	西
2	2/14	50	男	安佐北
3	2/17	40	女	市外
4	3/25	50	男	市外
5	4/7	20	男	安佐南
6	4/8	30	女	中
7	5/24	50	女	安佐南
8	7/2	40	女	西

オウム病

	届出月日	年代	性別	区
1	1/6	30	男	安佐南

つつが虫病

	届出月日	年代	性別	区
1	11/25	60	男	安佐北
2	11/25	70	男	安佐北
3	12/1	60	男	安佐南
4	12/20	60	女	安佐北

区は、届出医療機関の所在地

マラリア

	届出月日	年代	性別	区
1	9/5	50	女	中

区は、届出医療機関の所在地

レジオネラ

	届出月日	年代	性別	区
1	7/21	60	男	安佐北
2	7/22	40	男	安芸
3	7/25	60	男	安佐北

区は届出医療機関の所在地

表4 - 2 5類感染症患者発生状況一覧表 (区は届出医療機関の所在地)

アメーバ赤痢

	届出月日	年代	性別	区
1	1/28	40	男	中
2	3/9	20	男	中
3	3/17	50	男	中
4	5/3	30	男	中
5	5/19	30	男	中
6	7/15	40	男	南
7	11/2	20	女	中

ウイルス性肝炎

	届出月日	年代	性別	区	型
1	3/3	30	男	中	B
2	4/19	20	男	中	B
3	5/17	30	男	中	B
4	7/4	30	男	西	B

急性脳炎

	届出月日	年代	性別	区
1	6/13	30	女	南

クロイツフェルト・ヤコブ病

	届出月日	年代	性別	区
1	4/12	60	男	南
2	8/10	60	男	中

後天性免疫不全症候群

	届出月日	年代	性別	区	病名
1	3/15	30	男	中	無症候性キャリア
2	3/16	40	男	中	無症候性キャリア
3	3/16	40	女	中	無症候性キャリア
4	4/12	20	男	南	AIDS
5	6/21	40	男	南	無症候性キャリア
6	6/22	30	男	中	無症候性キャリア
7	7/5	20	女	南	無症候性キャリア
8	7/25	40	男	南	その他
9	7/29	20	男	南	無症候性キャリア
10	11/10	30	男	南	無症候性キャリア
11	11/21	40	男	南	AIDS
12	12/20	40	男	南	AIDS

ジアルジア症

	届出月日	年代	性別	区
1	12/22	35	男	南

梅毒

	届出月日	年代	性別	区
1	3/9	47	女	中
2	3/9	47	男	中
3	8/17	43	男	南
4	11/28	86	女	中

破傷風

	届出月日	年代	性別	区
1	9/15	53	男	中

表5 - 1 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月				3月					4月				5月				6月				
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	4	9	43	99	245	728	1,441	2,066	2,061	1,524	746	382	232	211	183	270	291	111	95	83	46	17	7	14	1	-
	定点当り	0.11	0.24	1.16	2.68	6.62	19.68	38.95	55.84	55.70	41.19	20.72	10.61	6.27	5.70	4.95	7.30	7.86	3.00	2.57	2.24	1.24	0.46	0.19	0.38	0.03	-
咽頭結膜熱	報告数	1	2	4	4	2	4	3	8	5	2	2	-	3	2	5	3	3	6	3	8	16	13	15	17	11	10
	定点当り	0.04	0.08	0.17	0.17	0.08	0.17	0.13	0.33	0.21	0.08	0.09	-	0.13	0.08	0.21	0.13	0.13	0.25	0.13	0.33	0.67	0.54	0.63	0.71	0.46	0.42
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	24	18	35	30	27	20	33	29	27	21	36	21	21	20	15	35	27	13	30	28	36	39	31	38	37	22
	定点当り	1.00	0.75	1.46	1.25	1.13	0.83	1.38	1.21	1.13	0.88	1.57	0.91	0.88	0.83	0.63	1.46	1.13	0.54	1.25	1.17	1.50	1.63	1.29	1.58	1.54	0.92
感染性胃腸炎	報告数	370	490	476	471	348	318	242	226	272	257	223	213	201	200	170	160	142	125	122	130	156	151	133	102	114	103
	定点当り	15.42	20.42	19.83	19.63	14.50	13.25	10.08	9.42	11.33	10.71	9.70	9.26	8.38	8.33	7.08	6.67	5.92	5.21	5.08	5.42	6.50	6.29	5.54	4.25	4.75	4.29
水痘	報告数	98	76	51	72	46	42	31	24	36	31	32	26	28	29	22	28	20	50	42	41	42	37	51	53	55	40
	定点当り	4.08	3.17	2.13	3.00	1.92	1.75	1.29	1.00	1.50	1.29	1.39	1.13	1.17	1.21	0.92	1.17	0.83	2.08	1.75	1.71	1.75	1.54	2.13	2.21	2.29	1.67
手足口病	報告数	2	3	10	6	5	7	4	4	4	6	7	7	17	10	17	27	51	35	39	67	84	98	124	182	200	252
	定点当り	0.08	0.13	0.42	0.25	0.21	0.29	0.17	0.17	0.17	0.25	0.30	0.30	0.71	0.42	0.71	1.13	2.13	1.46	1.63	2.79	3.50	4.08	5.17	7.58	8.33	10.50
伝染性紅斑	報告数	1	4	3	2	3	4	3	3	6	4	8	3	6	8	5	8	9	1	8	14	12	14	21	14	16	15
	定点当り	0.04	0.17	0.13	0.08	0.13	0.17	0.13	0.13	0.25	0.17	0.35	0.13	0.25	0.33	0.21	0.33	0.38	0.04	0.33	0.58	0.50	0.58	0.88	0.58	0.67	0.63
突発性発しん	報告数	21	26	17	14	17	26	11	11	9	13	10	13	12	17	21	13	16	14	14	14	19	21	14	21	23	27
	定点当り	0.88	1.08	0.71	0.58	0.71	1.08	0.46	0.46	0.38	0.54	0.43	0.57	0.50	0.71	0.88	0.54	0.67	0.58	0.58	0.58	0.79	0.88	0.58	0.88	0.96	1.13
百日咳	報告数	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-	2	2	3	2	2	1	-	-	-	1	-	1	1	5	5	3
	定点当り	0.04	0.04	0.08	-	-	-	-	-	-	-	0.09	0.09	0.13	0.08	0.08	0.04	-	-	-	0.04	-	0.04	0.04	0.21	0.21	0.13
風しん	報告数	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	-	0.04	-	-	-	-	0.04	0.04	-	0.04	-	-	-	-	-	0.04	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	1	1	1	-	-	-	-	3	1	3	-	1	-	-	1	1	-	1	2	-	1	8	6	5	9	21
	定点当り	0.04	0.04	0.04	-	-	-	-	0.13	0.04	0.13	-	0.04	-	-	0.04	0.04	-	0.04	0.08	-	0.04	0.33	0.25	0.21	0.38	0.88
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	21	31	5	32	36	31	44	37	34	48	31	51	63	47	59	52	59	60	74	76	69	103	87	65	83	55
	定点当り	0.88	1.29	0.21	1.33	1.50	1.29	1.83	1.54	1.42	2.00	1.35	2.22	2.63	1.96	2.46	2.17	2.46	2.50	3.08	3.17	2.88	4.29	3.63	2.71	3.46	2.29
RSウイルス感染症	報告数	7	3.00	2.00	4.00	2.00	1.00	1.00	5.00	-	-	-	-	-	-	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	0.29	0.13	0.08	0.17	0.08	0.04	0.04	0.21	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	0.13	-	0.13	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.25	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	8	1	5	8	10	7	6	9	3	3	6	6	11	2	2	5	4	3	11	4	5	5	5	6	12	3
	定点当り	1.00	0.13	0.63	1.00	1.25	0.88	0.75	1.13	0.38	0.38	0.75	0.75	1.38	0.25	0.25	0.63	0.50	0.38	1.38	0.50	0.63	0.63	0.63	0.75	1.50	0.38
細菌性髄膜炎	報告数	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
	定点当り	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14
無菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	2	1	-	1	2	3	-	3	-	1	2	2	-	1	2	3	-	5	5	2	3	2
	定点当り	-	-	-	-	0.29	0.14	-	0.14	0.29	0.43	-	0.43	-	0.14	0.29	0.29	-	0.14	0.29	0.43	-	0.71	0.71	0.29	0.43	0.29
マイコプラズマ肺炎	報告数	2	1	2	1	2	1	3	1	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	1	-
	定点当り	0.29	0.14	0.29	0.14	0.29	0.14	0.43	0.14	-	-	0.14	-	0.14	-	-	-	-	0.14	0.14	0.14	-	0.14	-	-	0.14	-
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		561	667	657	743	746	1,190	1,824	2,428	2,460	1,917	1,105	728	598	549	507	606	624	423	443	472	486	513	500	525	570	554

表5 - 2 広島市週別報告状況(週報対象)

疾病名		7月				8月				9月					10月				11月				12月				
		27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	6	11	3	24	27	20	42	71	102	93	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.03	0.08	0.16	0.30	0.08	0.65	0.73	0.54	1.14	1.92	2.76	2.58	
咽頭結膜熱	報告数	13	16	6	9	10	9	9	14	8	11	6	5	1	5	3	2	1	1	2	5	3	2	4	2	2	3
	定点当り	0.54	0.67	0.25	0.38	0.42	0.41	0.38	0.58	0.33	0.46	0.25	0.21	0.04	0.21	0.13	0.08	0.04	0.04	0.08	0.21	0.13	0.08	0.17	0.08	0.08	0.13
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	27	19	10	9	11	7	7	8	11	15	11	15	19	20	15	27	21	20	24	25	42	56	38	53	41	16
	定点当り	1.13	0.79	0.42	0.38	0.46	0.32	0.29	0.33	0.46	0.63	0.46	0.63	0.79	0.83	0.63	1.13	0.88	0.83	1.00	1.04	1.75	2.33	1.58	2.21	1.71	0.70
感染性胃腸炎	報告数	134	100	71	90	101	92	58	85	104	100	85	74	81	87	67	84	102	96	91	115	161	251	320	469	460	304
	定点当り	5.58	4.17	2.96	3.75	4.21	4.18	2.42	3.54	4.33	4.17	3.54	3.08	3.38	3.63	2.79	3.50	4.25	4.00	3.79	4.79	6.71	10.46	13.33	19.54	19.17	13.22
水痘	報告数	42	25	32	23	19	12	17	13	12	11	12	12	11	17	21	18	24	35	34	40	61	55	91	91	87	96
	定点当り	1.75	1.04	1.33	0.96	0.79	0.55	0.71	0.54	0.50	0.46	0.50	0.50	0.46	0.71	0.88	0.75	1.00	1.46	1.42	1.67	2.54	2.29	3.79	3.79	3.63	4.17
手足口病	報告数	501	452	287	237	133	49	25	14	17	10	6	1	3	2	1	1	-	1	-	-	4	4	3	1	8	-
	定点当り	20.88	18.83	11.96	9.88	5.54	2.23	1.04	0.58	0.71	0.42	0.25	0.04	0.13	0.08	0.04	0.04	-	0.04	-	-	0.17	0.17	0.13	0.04	0.33	-
伝染性紅斑	報告数	12	17	8	7	14	1	-	6	-	2	1	3	1	7	3	4	2	3	2	2	3	2	4	3	-	1
	定点当り	0.50	0.71	0.33	0.29	0.58	0.05	-	0.25	-	0.08	0.04	0.13	0.04	0.29	0.13	0.17	0.08	0.13	0.08	0.08	0.13	0.08	0.17	0.13	-	0.04
突発性発しん	報告数	21	20	19	25	11	20	15	29	23	18	20	16	16	23	16	16	9	8	16	17	13	22	14	9	15	14
	定点当り	0.88	0.83	0.79	1.04	0.46	0.91	0.63	1.21	0.96	0.75	0.83	0.67	0.67	0.96	0.67	0.67	0.38	0.33	0.67	0.71	0.54	0.92	0.58	0.38	0.63	0.61
百日咳	報告数	1	1	-	4	1	1	1	-	3	1	1	2	3	1	-	1	1	1	-	1	2	1	-	-	1	1
	定点当り	0.04	0.04	-	0.17	0.04	0.05	0.04	-	0.13	0.04	0.04	0.08	0.13	0.04	-	0.04	0.04	0.04	-	0.04	0.08	0.04	-	-	0.04	0.04
風しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.08	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	報告数	27	30	32	38	45	47	30	32	21	17	21	15	12	2	3	5	5	1	2	2	1	1	-	1	2	-
	定点当り	1.13	1.25	1.33	1.58	1.88	2.14	1.25	1.33	0.88	0.71	0.88	0.63	0.50	0.08	0.13	0.21	0.21	0.04	0.08	0.08	0.04	0.04	-	0.04	0.08	-
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	83	71	70	103	74	51	41	64	42	44	47	43	59	43	47	68	74	69	55	55	87	83	81	99	100	47
	定点当り	3.46	2.96	2.92	4.29	3.08	2.32	1.71	2.67	1.75	1.83	1.96	1.79	2.46	1.79	1.96	2.83	3.08	2.88	2.29	2.29	3.63	3.46	3.38	4.13	4.17	2.04
RSウイルス感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1.00	1.00	-	-	3.00	1.00	6.00	2.00	9.00	9.00	10	19	36	50	49	23	23
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.04	0.04	-	-	0.13	0.04	0.25	0.08	0.38	0.38	0.42	0.79	1.50	2.08	2.04	0.96	1.00
急性出血性結膜炎	報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
	定点当り	0.13	-	-	0.13	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.13	-	-	-
流行性角結膜炎	報告数	4	-	3	9	2	9	4	13	4	31	29	27	23	26	21	8	10	7	8	5	11	10	9	14	5	8
	定点当り	0.50	-	0.38	1.13	0.25	1.13	0.50	1.63	0.50	3.88	3.63	3.38	2.88	3.25	2.63	1.00	1.25	0.88	1.00	0.63	1.38	1.25	1.13	1.75	0.63	1.00
細菌性髄膜炎	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.14	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	報告数	2	5	4	3	7	3	1	2	3	2	3	-	1	-	-	3	1	-	1	-	1	-	2	1	-	3
	定点当り	0.29	0.71	0.57	0.43	1.00	0.43	0.14	0.29	0.43	0.29	0.43	-	0.14	-	-	0.43	0.14	-	0.14	-	0.14	-	0.29	0.14	-	0.43
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	-	-	1	-	-	1	-	5	2	3	-	4	3	1	2	6	-	-	2	-	1	3	4	3	-
	定点当り	0.14	-	-	0.14	-	-	0.14	-	0.71	0.29	0.43	-	0.57	0.43	0.14	0.29	0.86	-	-	0.29	-	0.14	0.43	0.57	0.43	-
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		869	756	542	559	428	301	209	281	256	266	246	213	234	239	200	248	264	262	247	303	436	544	662	867	849	609

表6 - 1 広島市月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	5週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	155	4,480	4,945	955	335	39	-	-	-	10	65	328	11,312
	定点当り	4.19	121.09	134.49	25.81	9.05	1.06	-	-	-	0.27	1.76	8.94	306.66
咽頭結膜熱	報告数	11	17	12	13	33	66	44	42	31	11	11	13	304
	定点当り	0.46	0.71	0.51	0.55	1.38	2.76	1.84	1.79	1.29	0.46	0.46	0.54	12.75
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	107	109	126	97	107	167	65	33	71	83	111	204	1,280
	定点当り	4.46	4.55	5.37	4.05	4.46	6.96	2.72	1.40	2.97	3.47	4.62	8.53	53.56
感染性胃腸炎	報告数	1,807	1,134	1,166	672	533	603	395	336	444	340	463	1,804	9,697
	定点当り	75.30	47.25	49.38	28.00	22.21	25.12	16.46	14.35	18.50	14.17	19.29	75.72	405.75
水痘	報告数	297	143	153	99	175	236	122	61	58	80	170	420	2,014
	定点当り	12.38	5.96	6.48	4.13	7.29	9.84	5.08	2.59	2.42	3.34	7.09	17.67	84.27
手足口病	報告数	21	20	41	105	225	856	1,477	221	37	4	5	16	3,028
	定点当り	0.88	0.84	1.73	4.39	9.38	35.66	61.55	9.39	1.55	0.16	0.21	0.67	126.41
伝染性紅斑	報告数	10	13	27	30	35	80	44	21	7	16	10	10	303
	定点当り	0.42	0.56	1.15	1.25	1.45	3.34	1.83	0.88	0.29	0.67	0.42	0.42	12.68
突発性発しん	報告数	78	65	57	67	61	106	85	75	93	64	54	74	879
	定点当り	3.25	2.71	2.42	2.80	2.53	4.43	3.54	3.21	3.88	2.68	2.25	3.12	36.82
百日咳	報告数	4	-	7	5	1	15	6	3	10	3	4	3	61
	定点当り	0.16	-	0.31	0.20	0.04	0.63	0.25	0.13	0.42	0.12	0.16	0.12	2.54
風しん	報告数	-	2	1	2	1	1	-	1	2	-	-	-	10
	定点当り	-	0.08	0.04	0.08	0.04	0.04	-	0.04	0.08	-	-	-	0.40
ヘルパンギーナ	報告数	3	3	5	2	4	49	127	154	86	15	6	4	458
	定点当り	0.12	0.13	0.21	0.08	0.16	2.05	5.29	6.60	3.60	0.63	0.24	0.16	19.27
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	3
	定点当り	-	0.04	-	0.04	0.04	-	-	-	-	-	-	-	0.12
流行性耳下腺炎	報告数	89	148	227	217	279	393	327	230	235	232	266	410	3,053
	定点当り	3.71	6.16	9.62	9.05	11.63	16.38	13.63	9.78	9.79	9.66	11.09	17.18	127.68
RSウイルス感染症	報告数	16.00	9.00	-	2.00	-	-	-	-	2.00	12.00	47	181	269
	定点当り	0.67	0.37	-	0.08	-	-	-	-	0.08	0.50	1.97	7.58	11.25
急性出血性結膜炎	報告数	1	1	1	-	2	-	2	-	1	-	-	1	9
	定点当り	0.13	0.13	0.13	-	0.25	-	0.26	-	0.13	-	-	0.13	1.16
流行性角結膜炎	報告数	22	32	29	13	23	31	16	28	114	65	31	46	450
	定点当り	2.76	4.01	3.64	1.63	2.89	3.89	2.01	3.51	14.27	8.13	3.89	5.76	56.39
細菌性髄膜炎	報告数	1	-	1	1	-	1	-	-	1	-	1	-	6
	定点当り	0.14	-	0.14	0.14	-	0.14	-	-	0.14	-	0.14	-	0.84
無菌性髄膜炎	報告数	-	4	8	5	6	17	14	13	9	4	2	6	88
	定点当り	-	0.57	1.15	0.72	0.86	2.43	2.00	1.86	1.29	0.57	0.28	0.86	12.59
マイコプラズマ肺炎	報告数	6	7	2	-	3	2	2	1	14	12	2	11	62
	定点当り	0.86	1.00	0.28	-	0.42	0.28	0.28	0.14	2.00	1.72	0.29	1.57	8.84
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		2,628	6,188	6,808	2,286	1,824	2,662	2,726	1,219	1,215	951	1,248	3,531	33,286
内科小児科系疾患月報報告分		65	47	56	50	69	71	43	66	51	57	60	86	721
総計		2,693	6,235	6,864	2,336	1,893	2,733	2,769	1,285	1,266	1,008	1,308	3,617	34,007

表6-2 広島市月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	24	6	12	18	11	16	13	19	19	15	12	18	183
	定点当り	2.67	0.67	1.33	2.00	1.22	1.78	1.44	2.11	2.11	1.67	1.33	2.00	20.33
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	9	5	6	11	10	6	6	5	5	4	6	12	85
	定点当り	1.00	0.56	0.67	1.22	1.11	0.67	0.67	0.56	0.56	0.44	0.67	1.33	9.46
尖圭コンジローマ	報告数	3	3	3	1	3	2	3	6	-	-	4	5	33
	定点当り	0.33	0.33	0.33	0.11	0.33	0.22	0.33	0.67	-	-	0.44	0.56	3.65
淋菌感染症	報告数	5	7	11	3	3	7	5	5	15	10	14	7	92
	定点当り	0.56	0.78	1.22	0.33	0.33	0.78	0.56	0.56	1.67	1.11	1.56	0.78	10.24
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	50	27	36	36	43	47	25	48	37	38	36	50	473
	定点当り	7.14	3.86	5.14	5.14	6.14	6.71	3.57	6.86	5.29	5.43	5.14	7.14	67.56
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	13	18	18	13	23	24	16	16	12	19	23	35	230
	定点当り	1.86	2.57	2.57	1.86	3.29	3.43	2.29	2.29	1.71	2.71	3.29	5.00	32.87
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	2	2	2	1	3	-	2	2	2	-	1	1	18
	定点当り	0.29	0.29	0.29	0.14	0.43	-	0.29	0.29	0.29	-	0.14	0.14	2.59

表7-1 広島市年齢階級別報告状況(週報対象)

疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	男	女	合計		
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	31	139	456	605	772	971	1,033	1,025	873	712	619	1,123	206	638	1,074	467	279	182	74	33	5,626	5,686	11,312		
	割合(%)	0.3	1.2	4.0	5.3	6.8	8.6	9.1	9.1	7.7	6.3	5.5	9.9	1.8	5.6	9.5	4.1	2.5	1.6	0.7	0.3	49.7	50.3	100.0		
疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20歳以上							男	女	合計		
咽頭結膜熱	報告数	-	20	59	48	52	34	39	13	11	10	5	9	-	4	185	119	304								
	割合(%)	-	6.6	19.4	15.8	17.1	11.2	12.8	4.3	3.6	3.3	1.6	3.0	-	1.3	60.9	39.1	100.0								
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	-	7	23	55	149	185	235	185	128	88	71	99	5	50	690	590	1,280								
	割合(%)	-	0.5	1.8	4.3	11.6	14.5	18.4	14.5	10.0	6.9	5.5	7.7	0.4	3.9	53.9	46.1	100.0								
感染性胃腸炎	報告数	123	573	1,318	954	905	887	791	596	556	414	364	929	295	992	5,083	4,614	9,697								
	割合(%)	1.3	5.9	13.6	9.8	9.3	9.1	8.2	6.1	5.7	4.3	3.8	9.6	3.0	10.2	52.4	47.6	100.0								
水痘	報告数	39	109	391	412	372	293	192	86	28	31	15	31	1	14	1,058	956	2,014								
	割合(%)	1.9	5.4	19.4	20.5	18.5	14.5	9.5	4.3	1.4	1.5	0.7	1.5	0.0	0.7	52.5	47.5	100.0								
手足口病	報告数	11	109	535	549	552	428	323	217	111	62	31	63	3	34	1,608	1,420	3,028								
	割合(%)	0.4	3.6	17.7	18.1	18.2	14.1	10.7	7.2	3.7	2.0	1.0	2.1	0.1	1.1	53.1	46.9	100.0								
伝染性紅斑	報告数	-	18	21	28	45	47	50	27	23	16	9	9	-	10	136	167	303								
	割合(%)	-	5.9	6.9	9.2	14.9	15.5	16.5	8.9	7.6	5.3	3.0	3.0	-	3.3	44.9	55.1	100.0								
突発性発しん	報告数	98	477	278	22	2	-	-	-	1	-	-	1	-	-	452	427	879								
	割合(%)	11.1	54.3	31.6	2.5	0.2	-	-	-	0.1	-	-	0.1	-	-	51.4	48.6	100.0								
百日咳	報告数	8	10	7	3	1	5	3	1	3	5	2	7	1	5	21	40	61								
	割合(%)	13.1	16.4	11.5	4.9	1.6	8.2	4.9	1.6	4.9	8.2	3.3	11.5	1.6	8.2	34.4	65.6	100.0								
風しん	報告数	-	1	-	2	1	2	1	-	1	-	-	1	-	1	4	6	10								
	割合(%)	-	10.0	-	20.0	10.0	20.0	10.0	-	10.0	-	-	10.0	-	10.0	40.0	60.0	100.0								
ヘルパンギーナ	報告数	6	41	115	85	82	56	31	11	9	4	6	7	2	3	235	223	458								
	割合(%)	1.3	9.0	25.1	18.6	17.9	12.2	6.8	2.4	2.0	0.9	1.3	1.5	0.4	0.7	51.3	48.7	100.0								
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3								
	割合(%)	-	-	33.3	-	33.3	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	66.7	33.3	100.0								
流行性耳下腺炎	報告数	1	17	147	275	486	554	531	342	222	160	88	153	22	55	1,644	1,409	3,053								
	割合(%)	0.0	0.6	4.8	9.0	15.9	18.1	17.4	11.2	7.3	5.2	2.9	5.0	0.7	1.8	53.8	46.2	100.0								
RSウイルス感染症	報告数	57	65	63	37	23	14	7	-	-	1	-	2	-	-	137	132	269								
	割合(%)	21.2	24.2	23.4	13.8	8.6	5.2	2.6	-	-	0.4	-	0.7	-	-	50.9	49.1	100.0								
疾病名		0~6か月	7~12か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70歳以上						
急性出血性結膜炎	報告数	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	1	3	-	1	3	6	9			
	割合(%)	-	-	11.1	11.1	-	-	-	-	-	-	-	-	11.1	11.1	-	11.1	33.3	-	11.1	33.3	66.7	100.0			
流行性角結膜炎	報告数	1	2	16	9	16	18	17	12	6	6	5	12	13	64	120	36	38	28	31	214	236	450			
	割合(%)	0.2	0.4	3.6	2.0	3.6	4.0	3.8	2.7	1.3	1.3	1.1	2.7	2.9	14.2	26.7	8.0	8.4	6.2	6.9	47.6	52.4	100.0			
疾病名		0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上							男	女	合計
細菌性髄膜炎	報告数	4	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	6						
	割合(%)	66.7	33.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	83.3	16.7	100.0						
無菌性髄膜炎	報告数	3	20	51	7	1	1	-	1	1	1	1	-	-	1	-	-	59	29	88						
	割合(%)	3.4	22.7	58.0	8.0	1.1	1.1	-	1.1	1.1	1.1	1.1	-	-	1.1	-	-	67.0	33.0	100.0						
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	28	25	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	31	62						
	割合(%)	1.6	45.2	40.3	12.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	50.0	50.0	100.0						
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
成人麻しん	報告数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						

表7-2 広島市年齢階級別報告状況(月報対象)

疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男女別	合計	
性器クラミジア感染症	男	報告数	-	-	-	-	8	24	29	30	18	8	4	3	1	-	-	1	126	183	
		割合(%)	-	-	-	-	6.3	19.0	23.0	23.8	14.3	6.3	3.2	2.4	0.8	-	-	0.8	68.9		
	女	報告数	-	-	-	-	11	20	15	6	3	1	1	-	-	-	-	-	57		
		割合(%)	-	-	-	-	19.3	35.1	26.3	10.5	5.3	1.8	1.8	-	-	-	-	-	31.1		
性器ヘルペスウイルス感染症	男	報告数	-	-	-	-	-	17	6	12	3	2	6	7	-	4	2	2	61	85	
		割合(%)	-	-	-	-	-	17.0	6.0	12.0	3.0	2.0	6.0	7.0	-	4.0	2.0	2.0	71.8		
	女	報告数	-	-	-	-	4	5	3	3	-	3	2	3	1	-	-	-	24		
		割合(%)	-	-	-	-	16.7	20.8	12.5	12.5	-	12.5	8.3	12.5	4.2	-	-	-	28.2		
尖圭コンジローマ	男	報告数	-	-	-	-	-	2	2	6	2	1	1	2	-	2	-	-	18	33	
		割合(%)	-	-	-	-	-	11.1	11.1	33.3	11.1	5.6	5.6	11.1	-	11.1	-	-	54.5		
	女	報告数	-	-	-	-	-	2	-	4	2	6	1	-	-	-	-	-	15		
		割合(%)	-	-	-	-	-	13.3	-	26.7	13.3	40.0	6.7	-	-	-	-	-	45.5		
淋菌感染症	男	報告数	-	-	-	-	4	13	17	21	14	7	6	-	2	-	-	-	84	92	
		割合(%)	-	-	-	-	4.8	15.5	20.2	25.0	16.7	8.3	7.1	-	2.4	-	-	-	91.3		
	女	報告数	-	-	-	-	1	3	1	1	-	2	-	-	-	-	-	-	8		
		割合(%)	-	-	-	-	12.5	37.5	12.5	12.5	-	25.0	-	-	-	-	-	-	8.7		
疾病名			0歳	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~24歳	25~29歳	30~34歳	35~39歳	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70歳以上	男	女	合計
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	17	8	2	5	3	9	12	11	7	7	11	22	24	35	62	238	317	156	473	
	割合(%)	3.6	1.7	0.4	1.1	0.6	1.9	2.5	2.3	1.5	1.5	2.3	4.7	5.1	7.4	13.1	50.3	67.0	33.0	100.0	
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	41	117	23	7	-	-	3	6	-	3	-	2	1	2	7	18	126	104	230	
	割合(%)	17.8	50.9	10.0	3.0	-	-	1.3	2.6	-	1.3	-	0.9	0.4	0.9	3.0	7.8	54.8	45.2	100.0	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1	-	1	14	8	10	18	
	割合(%)	-	-	-	-	-	-	-	5.6	-	-	-	5.6	5.6	-	5.6	77.8	44.4	55.6	100.0	

表8-1 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		1月				2月				3月					4月			
		1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週	13週	14週	15週	16週	17週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	1,640	3,267	13,198	37,332	77,397	139,771	191,948	231,596	235,343	207,306	143,993	78,911	46,874	24,589	17,632	14,549	11,141
	定点当り	0.35	0.70	2.81	7.94	16.46	29.73	40.79	49.19	50.00	44.04	30.64	16.78	9.99	5.24	3.75	3.10	2.38
咽頭結膜熱	報告数	721	656	621	584	629	542	587	469	496	416	385	395	456	449	505	594	739
	定点当り	0.24	0.22	0.20	0.19	0.21	0.18	0.19	0.15	0.16	0.14	0.13	0.13	0.15	0.15	0.17	0.20	0.24
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,185	3,071	4,626	4,915	4,579	4,526	4,241	4,353	4,187	4,224	4,048	3,270	3,135	2,908	3,747	4,378	4,274
	定点当り	0.72	1.01	1.52	1.61	1.50	1.49	1.39	1.43	1.37	1.38	1.33	1.07	1.03	0.96	1.23	1.44	1.41
感染性胃腸炎	報告数	28,612	35,175	36,208	32,952	27,633	23,512	23,504	21,051	20,652	20,382	19,996	16,235	16,226	16,126	16,793	17,678	17,239
	定点当り	9.41	11.54	11.87	10.80	9.06	7.72	7.70	6.90	6.77	6.68	6.56	5.32	5.33	5.30	5.51	5.81	5.68
水痘	報告数	8,809	6,750	6,488	6,001	5,938	6,028	5,950	5,700	5,089	5,330	4,892	5,005	5,005	4,936	4,490	4,622	5,361
	定点当り	2.90	2.21	2.13	1.97	1.95	1.98	1.95	1.87	1.67	1.75	1.61	1.64	1.64	1.62	1.47	1.52	1.77
手足口病	報告数	541	522	705	763	570	541	550	516	448	454	464	449	473	433	523	649	813
	定点当り	0.18	0.17	0.23	0.25	0.19	0.18	0.18	0.17	0.15	0.15	0.15	0.15	0.16	0.14	0.17	0.21	0.27
伝染性紅斑	報告数	560	763	822	908	779	609	670	699	629	628	637	539	645	754	685	816	883
	定点当り	0.18	0.25	0.27	0.30	0.26	0.20	0.22	0.23	0.21	0.21	0.21	0.18	0.21	0.25	0.22	0.27	0.29
突発性発しん	報告数	1,595	2,175	2,234	2,088	1,877	1,794	1,719	1,673	1,603	1,612	1,607	1,427	1,662	1,937	2,072	2,089	2,001
	定点当り	0.52	0.71	0.73	0.68	0.62	0.59	0.56	0.55	0.53	0.53	0.53	0.47	0.55	0.64	0.68	0.69	0.66
百日咳	報告数	19	19	27	24	18	12	12	16	9	10	13	27	24	20	25	24	23
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	-	0.01	-	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
風しん	報告数	14	10	11	17	16	14	23	20	16	33	17	12	18	18	14	26	21
	定点当り	-	-	-	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	-	0.01	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	96	78	100	127	108	117	103	138	113	110	151	136	240	268	410	469	631
	定点当り	0.03	0.03	0.03	0.04	0.04	0.04	0.03	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.08	0.09	0.13	0.15	0.21
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	10	9	10	9	7	24	13	9	13	6	10	6	8	6	4	16	17
	定点当り	-	-	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0.01	0.01
流行性耳下腺炎	報告数	3,777	3,625	2,521	2,937	2,930	2,447	2,979	2,913	2,536	3,009	2,927	2,630	3,316	3,054	3,126	2,843	2,723
	定点当り	1.24	1.19	0.83	0.96	0.96	0.80	0.98	0.95	0.83	0.99	0.96	0.86	1.09	1.00	1.03	0.93	0.90
RSウイルス感染症	報告数	517	341	335	257	219	123	128	79	80	65	48	63	60	44	34	40	24
	定点当り																	
急性出血性結膜炎	報告数	21	15	12	14	15	16	12	4	19	10	10	16	13	12	17	11	16
	定点当り	0.03	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02
流行性角結膜炎	報告数	451	442	395	399	402	398	453	477	434	443	408	381	378	391	479	420	442
	定点当り	0.70	0.68	0.62	0.62	0.63	0.62	0.71	0.74	0.68	0.69	0.64	0.60	0.59	0.61	0.74	0.65	0.69
細菌性髄膜炎	報告数	4	5	10	5	12	2	3	12	6	3	4	9	7	2	2	4	5
	定点当り	0.01	0.01	0.02	0.01	0.03	-	0.01	0.03	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	-	-	0.01	0.01
無菌性髄膜炎	報告数	10	8	14	9	9	12	4	8	11	8	10	7	13	14	11	8	13
	定点当り	0.02	0.02	0.03	0.02	0.02	0.03	0.01	0.02	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.03	0.02	0.02	0.03
マイコプラズマ肺炎	報告数	93	84	96	99	108	91	121	100	120	121	115	86	118	85	122	101	132
	定点当り	0.20	0.18	0.20	0.21	0.23	0.19	0.26	0.21	0.26	0.26	0.24	0.18	0.25	0.18	0.26	0.21	0.28
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	2	8	10	3	6	8	7	8	5	9	5	3	7	9	6	10	7
	定点当り	-	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01
成人麻しん	報告数	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		49,678	57,023	68,443	89,443	123,252	180,587	233,027	269,841	271,809	244,179	179,740	109,607	78,678	56,055	50,698	49,347	46,506

表8-2 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		5月				6月					7月				8月			
		18週	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	27週	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	4,809	3,044	3,248	2,182	1,178	644	366	327	330	712	866	808	560	321	234	143	101
	定点当り	1.02	0.64	0.69	0.46	0.25	0.14	0.08	0.07	0.07	0.15	0.18	0.17	0.12	0.07	0.05	0.03	0.02
咽頭結膜熱	報告数	658	836	931	1,277	1,404	1,623	1,728	1,960	1,871	1,833	1,957	1,703	1,651	1,669	1,481	1,371	1,208
	定点当り	0.22	0.27	0.31	0.42	0.46	0.53	0.57	0.64	0.61	0.60	0.64	0.56	0.54	0.55	0.49	0.45	0.40
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	2,923	4,611	5,820	5,657	5,908	5,640	5,385	4,730	3,731	3,551	3,226	2,252	2,084	1,751	1,356	1,101	1,308
	定点当り	0.96	1.50	1.91	1.85	1.94	1.85	1.77	1.55	1.22	1.16	1.06	0.74	0.68	0.57	0.45	0.36	0.43
感染性胃腸炎	報告数	12,313	16,323	17,723	18,357	17,831	15,842	13,234	11,614	10,039	9,779	8,721	7,675	7,506	7,188	6,346	5,966	7,184
	定点当り	4.05	5.32	5.81	6.02	5.85	5.20	4.34	3.81	3.29	3.20	2.87	2.52	2.47	2.36	2.11	1.98	2.36
水痘	報告数	5,302	7,127	5,375	8,184	6,557	8,119	7,204	5,860	5,864	4,215	3,649	3,832	2,912	2,621	1,987	1,784	1,791
	定点当り	1.74	2.32	1.76	2.68	2.15	2.66	2.36	1.92	1.92	1.38	1.20	1.26	0.96	0.86	0.66	0.59	0.59
手足口病	報告数	761	1,024	1,561	1,758	1,803	2,423	2,880	3,777	4,931	6,147	6,991	6,038	4,955	4,369	3,217	2,388	2,187
	定点当り	0.25	0.33	0.51	0.58	0.59	0.80	0.94	1.24	1.62	2.01	2.30	1.98	1.63	1.43	1.07	0.79	0.72
伝染性紅斑	報告数	586	799	1,275	1,227	1,372	1,540	1,445	1,685	1,485	1,217	1,338	980	871	827	556	508	598
	定点当り	0.19	0.26	0.42	0.40	0.45	0.51	0.47	0.55	0.49	0.40	0.44	0.32	0.29	0.27	0.18	0.17	0.20
突発性発しん	報告数	1,569	2,069	2,218	2,313	2,257	2,364	2,416	2,381	2,442	2,373	2,303	2,159	2,349	2,416	2,081	1,990	2,590
	定点当り	0.52	0.67	0.73	0.76	0.74	0.78	0.79	0.78	0.80	0.78	0.76	0.71	0.77	0.79	0.69	0.66	0.85
百日咳	報告数	18	33	30	42	23	26	38	30	29	42	28	32	29	36	33	37	34
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01
風しん	報告数	17	21	14	18	25	31	32	31	22	24	37	22	23	13	23	13	21
	定点当り	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	-	0.01
ヘルパンギーナ	報告数	690	1,050	1,510	2,164	2,599	4,222	6,366	9,774	14,134	17,867	18,369	13,760	10,531	7,929	5,639	3,847	3,526
	定点当り	0.23	0.34	0.50	0.71	0.85	1.39	2.09	3.21	4.64	5.85	6.04	4.51	3.46	2.60	1.87	1.28	1.16
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	8	8	15	16	18	18	41	23	24	22	24	15	35	16	14	14	12
	定点当り	-	-	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	-	-	-
流行性耳下腺炎	報告数	2,969	3,664	3,352	3,332	4,119	3,812	4,315	4,483	4,080	5,012	4,445	4,460	4,992	4,352	3,699	3,761	3,625
	定点当り	0.98	1.19	1.10	1.09	1.35	1.25	1.42	1.47	1.34	1.64	1.46	1.46	1.64	1.43	1.23	1.25	1.19
RSウイルス感染症	報告数	29	33	25	22	32	22	19	24	30	16	18	30	47	36	31	28	51
	定点当り																	
急性出血性結膜炎	報告数	5	22	21	18	21	18	12	11	15	9	17	18	15	24	19	20	21
	定点当り	0.01	0.03	0.03	0.03	0.03	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.03	0.03	0.02	0.04	0.03	0.03	0.03
流行性角結膜炎	報告数	423	597	530	580	580	570	619	728	676	643	718	684	775	766	635	835	847
	定点当り	0.66	0.92	0.82	0.90	0.90	0.88	0.96	1.13	1.05	1.00	1.11	1.06	1.20	1.19	1.00	1.30	1.31
細菌性髄膜炎	報告数	7	11	6	5	1	7	10	3	8	4	10	7	2	7	5	5	2
	定点当り	0.01	0.02	0.01	0.01	-	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	0.02	0.01	-	0.01	0.01	0.01	-
無菌性髄膜炎	報告数	6	12	7	8	10	30	17	10	24	12	35	29	32	29	32	26	24
	定点当り	0.01	0.03	0.01	0.02	0.02	0.06	0.04	0.02	0.05	0.03	0.07	0.06	0.07	0.06	0.07	0.06	0.05
マイコプラズマ肺炎	報告数	69	130	132	114	151	145	127	158	140	108	127	139	107	91	106	116	93
	定点当り	0.15	0.28	0.28	0.24	0.32	0.31	0.27	0.34	0.30	0.23	0.27	0.30	0.23	0.19	0.23	0.25	0.20
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	7	12	6	5	12	9	9	6	5	4	2	3	3	2	6	3	3
	定点当り	0.01	0.03	0.01	0.01	0.03	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01	-	0.01	0.01	-	0.01	0.01	0.01
成人麻しん	報告数	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		33,170	41,426	43,799	47,279	45,902	47,105	46,263	47,615	49,880	53,590	52,882	44,646	39,480	34,463	27,500	23,956	25,226

表8 - 3 全国週別報告状況(週報対象)

疾病名		9月					10月					11月				12月				
		35週	36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	113	110	190	103	97	94	99	131	142	225	227	583	1,115	1,909	4,289	8,822	18,747	24,775	
	定点当り	0.02	0.02	0.04	0.02	0.02	0.02	0.02	0.03	0.03	0.05	0.05	0.12	0.24	0.41	0.91	1.88	4.00	5.34	
咽頭結膜熱	報告数	1,142	1,037	1,053	720	677	572	512	495	541	542	693	713	836	1,054	1,098	1,274	1,254	1,068	
	定点当り	0.37	0.34	0.35	0.24	0.22	0.19	0.17	0.16	0.18	0.18	0.23	0.23	0.27	0.35	0.36	0.42	0.41	0.35	
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	1,504	1,496	1,582	1,411	1,637	1,979	1,772	2,249	2,764	3,055	3,490	4,248	4,205	5,077	5,643	5,848	5,324	3,314	
	定点当り	0.49	0.49	0.52	0.46	0.54	0.65	0.58	0.74	0.90	1.00	1.14	1.39	1.38	1.66	1.85	1.92	1.75	1.10	
感染性胃腸炎	報告数	7,176	7,334	7,228	6,383	7,644	7,589	7,383	8,718	9,629	10,803	14,219	18,676	23,998	35,887	45,425	53,193	48,329	33,595	
	定点当り	2.36	2.41	2.38	2.10	2.51	2.50	2.42	2.86	3.14	3.54	4.66	6.13	7.87	11.75	14.89	17.44	15.87	11.15	
水痘	報告数	1,381	1,457	1,274	1,357	1,287	1,424	1,683	1,838	2,161	2,815	3,423	3,835	4,714	5,813	6,060	7,901	7,199	6,942	
	定点当り	0.45	0.48	0.42	0.45	0.42	0.47	0.55	0.60	0.70	0.92	1.12	1.26	1.55	1.90	1.99	2.59	2.36	2.30	
手足口病	報告数	2,313	2,051	2,189	1,782	1,439	1,220	1,224	1,124	1,222	1,061	967	931	835	643	702	691	511	328	
	定点当り	0.76	0.67	0.72	0.59	0.47	0.40	0.40	0.37	0.40	0.35	0.32	0.31	0.27	0.21	0.23	0.23	0.17	0.11	
伝染性紅斑	報告数	696	539	513	339	391	384	325	386	414	448	447	436	508	594	651	708	553	461	
	定点当り	0.23	0.18	0.17	0.11	0.13	0.13	0.11	0.13	0.13	0.15	0.15	0.14	0.17	0.19	0.21	0.23	0.18	0.15	
突発性発しん	報告数	2,543	2,502	2,490	2,059	2,186	2,227	1,999	2,017	2,003	1,904	1,946	1,907	1,974	2,027	2,007	1,813	1,682	1,320	
	定点当り	0.83	0.82	0.82	0.68	0.72	0.73	0.66	0.66	0.65	0.62	0.64	0.63	0.65	0.66	0.66	0.59	0.55	0.44	
百日咳	報告数	42	41	36	25	27	45	24	27	34	17	27	27	23	22	29	19	22	23	
	定点当り	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
風しん	報告数	16	13	22	13	13	12	18	10	8	9	13	7	10	8	8	9	12	10	
	定点当り	0.01	-	0.01	-	-	-	0.01	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
ヘルパンギーナ	報告数	3,106	2,385	2,241	1,737	1,335	950	824	737	546	436	397	325	306	268	205	164	125	98	
	定点当り	1.02	0.78	0.74	0.57	0.44	0.31	0.27	0.24	0.18	0.14	0.13	0.11	0.10	0.09	0.07	0.05	0.04	0.03	
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	5	9	8	5	13	10	7	6	6	7	11	5	6	7	9	10	8	3	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性耳下腺炎	報告数	3,333	3,237	3,407	2,970	3,707	3,345	3,209	3,786	3,542	3,603	4,077	3,970	4,001	4,662	4,521	4,452	4,717	3,720	
	定点当り	1.09	1.06	1.12	0.98	1.22	1.10	1.05	1.24	1.15	1.18	1.34	1.30	1.31	1.53	1.48	1.46	1.55	1.23	
RSウイルス感染症	報告数	56	74	94	79	171	224	195	279	412	444	674	908	853	1,379	1,804	1,864	1,563	1,263	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
急性出血性結膜炎	報告数	24	13	7	8	12	15	7	11	12	18	10	7	10	14	8	9	13	11	
	定点当り	0.04	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	0.01	0.02	0.02	0.03	0.02	0.01	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	0.02	
流行性角結膜炎	報告数	884	856	844	707	748	593	633	544	596	585	583	568	446	564	513	540	487	399	
	定点当り	1.37	1.32	1.31	1.09	1.15	0.92	0.98	0.84	0.92	0.90	0.90	0.88	0.69	0.87	0.79	0.84	0.75	0.62	
細菌性髄膜炎	報告数	10	5	3	6	8	4	6	6	6	6	17	7	2	7	5	4	6	5	
	定点当り	0.02	0.01	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.04	0.01	-	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	
無菌性髄膜炎	報告数	27	33	22	12	19	13	12	10	14	13	9	12	11	8	8	5	6	9	
	定点当り	0.06	0.07	0.05	0.03	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	0.03	0.02	0.03	0.02	0.02	0.02	0.01	0.01	0.02	
マイコプラズマ肺炎	報告数	112	110	114	105	140	175	158	182	196	176	189	183	199	178	214	179	122	114	
	定点当り	0.24	0.23	0.24	0.22	0.30	0.37	0.34	0.39	0.42	0.37	0.40	0.39	0.42	0.38	0.45	0.38	0.26	0.24	
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	6	6	8	4	1	8	3	10	4	4	11	5	4	6	3	5	9	9	
	定点当り	0.01	0.01	0.02	0.01	-	0.02	0.01	0.02	0.01	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02	0.02	
成人麻しん	報告数	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
計		24,490	23,308	23,325	19,826	21,552	20,883	20,093	22,566	24,252	26,171	31,430	37,353	44,056	60,129	73,202	87,511	90,689	77,467	

表9 - 1 全国月別報告状況(週報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	4週	4週	5週	
インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	報告数	55,437	640,712	712,427	67,911	13,283	2,845	2,946	799	613	466	2,150	58,542	1,558,131
	定点当り	11.80	136.17	151.45	14.47	2.81	0.61	0.62	0.17	0.12	0.10	0.46	12.54	331.32
咽頭結膜熱	報告数	2,582	2,227	2,148	2,287	3,702	8,586	7,144	5,729	4,629	2,120	2,784	5,748	49,686
	定点当り	0.85	0.73	0.71	0.76	1.22	2.81	2.34	1.89	1.52	0.70	0.91	1.89	16.33
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	報告数	14,797	17,699	18,864	15,307	19,011	25,394	11,113	5,516	7,630	8,764	14,998	25,206	184,299
	定点当り	4.86	5.81	6.18	5.04	6.22	8.33	3.64	1.81	2.50	2.87	4.91	8.28	60.45
感染性胃腸炎	報告数	132,947	95,700	93,491	67,836	64,716	68,560	33,681	26,684	35,765	33,319	67,696	216,429	936,824
	定点当り	43.62	31.38	30.66	22.30	21.20	22.49	11.06	8.81	11.76	10.92	22.20	71.10	307.50
水痘	報告数	28,048	23,616	25,321	19,409	25,988	33,604	14,608	8,183	6,756	7,106	14,787	33,915	241,341
	定点当り	9.21	7.75	8.31	6.38	8.50	11.01	4.80	2.70	2.22	2.32	4.85	11.14	79.19
手足口病	報告数	2,531	2,177	2,288	2,418	5,104	15,814	24,131	12,161	9,774	4,790	3,794	2,875	87,857
	定点当り	0.83	0.72	0.76	0.79	1.67	5.19	7.92	4.01	3.21	1.57	1.25	0.95	28.87
伝染性紅斑	報告数	3,053	2,757	3,078	3,138	3,887	7,527	4,406	2,489	2,478	1,509	1,839	2,967	39,128
	定点当り	1.00	0.91	1.02	1.03	1.27	2.47	1.45	0.82	0.82	0.50	0.61	0.96	12.86
突発性発しん	報告数	8,092	7,063	7,911	8,099	8,169	11,860	9,184	9,077	11,780	8,246	7,731	8,849	106,061
	定点当り	2.64	2.32	2.61	2.67	2.68	3.89	3.02	2.99	3.87	2.70	2.54	2.90	34.83
百日咳	報告数	89	58	83	92	123	146	131	140	171	130	94	115	1,372
	定点当り	0.04	0.02	0.02	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.04	0.04	0.05	0.47
風しん	報告数	52	73	96	79	70	141	106	70	77	48	39	47	898
	定点当り	0.01	0.03	0.04	0.03	0.03	0.05	0.04	0.02	0.02	0.01	-	-	0.28
ヘルパンギーナ	報告数	401	466	750	1,778	5,414	37,095	60,527	20,941	10,804	3,057	1,464	860	143,557
	定点当り	0.13	0.16	0.25	0.58	1.78	12.18	19.86	6.91	3.55	1.00	0.48	0.28	47.16
麻しん(成人麻しんを除く)	報告数	38	53	43	43	47	124	96	56	40	29	29	37	635
	定点当り	-	0.01	-	0.02	0.01	0.05	0.03	0.01	-	-	-	-	0.13
流行性耳下腺炎	報告数	12,860	11,269	14,418	11,746	13,317	20,809	18,909	15,437	16,654	13,882	15,651	22,072	187,024
	定点当り	4.22	3.69	4.73	3.86	4.36	6.83	6.20	5.10	5.47	4.54	5.13	7.25	61.38
RSウイルス感染症	報告数	1,450	549	316	142	109	127	111	146	474	1,110	2,879	7,873	15,286
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	報告数	62	47	68	56	66	77	59	84	64	45	45	55	728
	定点当り	0.09	0.07	0.12	0.09	0.10	0.12	0.09	0.13	0.10	0.07	0.08	0.08	1.14
流行性角結膜炎	報告数	1,687	1,730	2,044	1,732	2,130	3,173	2,820	3,083	4,039	2,366	2,182	2,503	29,489
	定点当り	2.62	2.70	3.20	2.69	3.30	4.92	4.37	4.80	6.24	3.66	3.37	3.87	45.74
細菌性髄膜炎	報告数	24	29	29	13	29	29	23	19	32	22	32	27	308
	定点当り	0.05	0.07	0.06	0.02	0.05	0.06	0.04	0.03	0.07	0.04	0.06	0.05	0.60
無菌性髄膜炎	報告数	41	33	49	46	33	91	108	111	113	49	45	36	755
	定点当り	0.09	0.08	0.10	0.10	0.07	0.19	0.23	0.24	0.25	0.11	0.10	0.08	1.64
マイコプラズマ肺炎	報告数	372	420	560	440	445	721	481	406	581	711	747	807	6,691
	定点当り	0.79	0.89	1.19	0.93	0.95	1.54	1.03	0.87	1.23	1.52	1.58	1.71	14.23
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	報告数	23	29	29	32	30	41	12	14	25	25	24	32	316
	定点当り	0.05	0.06	0.06	0.06	0.06	0.09	0.03	0.03	0.05	0.06	0.05	0.07	0.67
成人麻しん	報告数	1	-	-	2	1	1	2	-	2	-	-	3	12
	定点当り	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
計		264,587	806,707	884,013	202,606	165,674	236,765	190,598	111,145	112,501	87,794	139,010	388,998	3,590,398
内科小児科系疾患月報報告分		2,502	2,404	2,550	2,437	2,432	2,491	2,279	2,330	2,066	2,272	2,483	2,489	28,735
総計		267,089	809,111	886,563	205,043	168,106	239,256	192,877	113,475	114,567	90,066	141,493	391,487	3,619,133

表9 - 2 全国月別報告状況(月報対象)

疾病名		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
性器クラミジア感染症	報告数	2,867	2,610	2,787	2,649	2,855	3,193	3,105	3,197	3,161	2,981	2,728	2,457	34,590
	定点当り	3.11	2.84	3.04	2.87	3.09	3.46	3.38	3.47	3.44	3.24	2.97	2.69	37.60
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	783	777	845	813	857	820	881	931	866	851	837	820	10,081
	定点当り	0.85	0.84	0.92	0.88	0.93	0.89	0.96	1.01	0.94	0.93	0.91	0.90	10.96
尖圭コンジローマ	報告数	508	448	532	556	538	625	601	623	616	604	584	476	6,711
	定点当り	0.55	0.49	0.58	0.60	0.58	0.68	0.65	0.68	0.67	0.66	0.64	0.52	7.30
淋菌感染症	報告数	1,410	1,099	1,221	1,137	1,227	1,246	1,278	1,371	1,250	1,336	1,141	1,091	14,807
	定点当り	1.53	1.19	1.33	1.23	1.33	1.35	1.39	1.49	1.36	1.45	1.24	1.19	16.08
メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	報告数	1,903	1,824	2,025	1,828	1,765	1,868	1,771	1,868	1,705	1,789	1,787	1,828	21,961
	定点当り	4.05	3.88	4.32	3.89	3.76	3.97	3.77	3.97	3.64	3.81	3.81	3.90	46.77
ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	報告数	552	542	473	565	629	574	437	377	286	415	615	612	6,077
	定点当り	1.17	1.15	1.01	1.20	1.34	1.22	0.93	0.80	0.61	0.88	1.31	1.30	12.92
薬剤耐性 緑膿菌感染症	報告数	47	38	52	44	38	49	71	85	75	68	81	49	697
	定点当り	0.10	0.08	0.11	0.09	0.08	0.10	0.15	0.18	0.16	0.14	0.17	0.10	1.46

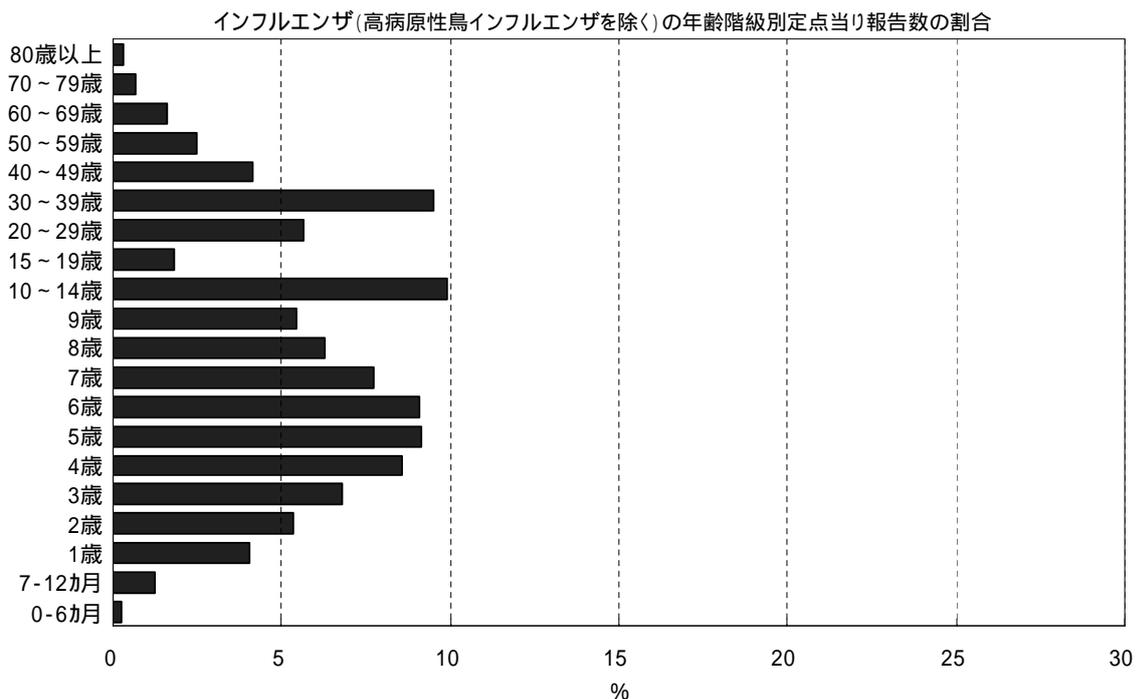
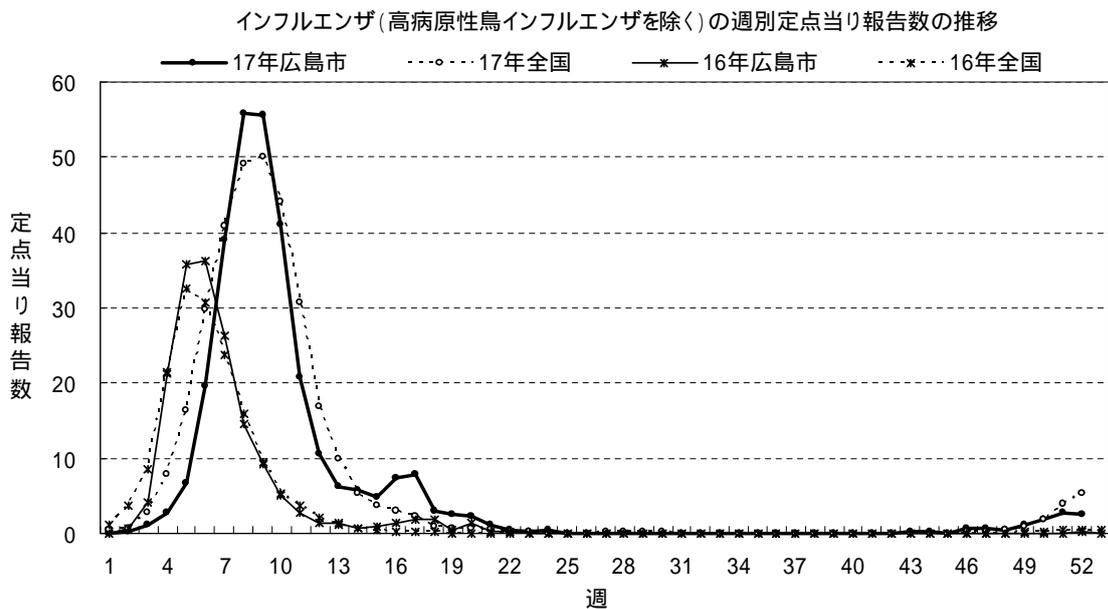
第3章 感染症別患者発生状況

第1節 インフルエンザ定点（高病原性鳥インフルエンザを除く）

インフルエンザ

年間の定点当り累積報告数は307人で、前年の169人と比べ前年比1.81と増加した。16年/17年シーズンは、17年第3週に定点当り1.16人と例年よりやや遅れて流行期に入った。流行のピークは17年第8週（定点当り55.8人）で、第9週はほぼ横ばいで推移した後減少し終息に向かったが、流行末期の第16週から第17週にかけて再び増加し、第21週まで定点当り1人以上の状態が続いた。

5歳間隔の年齢階級別では、5歳～9歳が全体の37.7%を占め、続いて4歳以下が26.2%で、9歳以下が全体の63.9%であった。

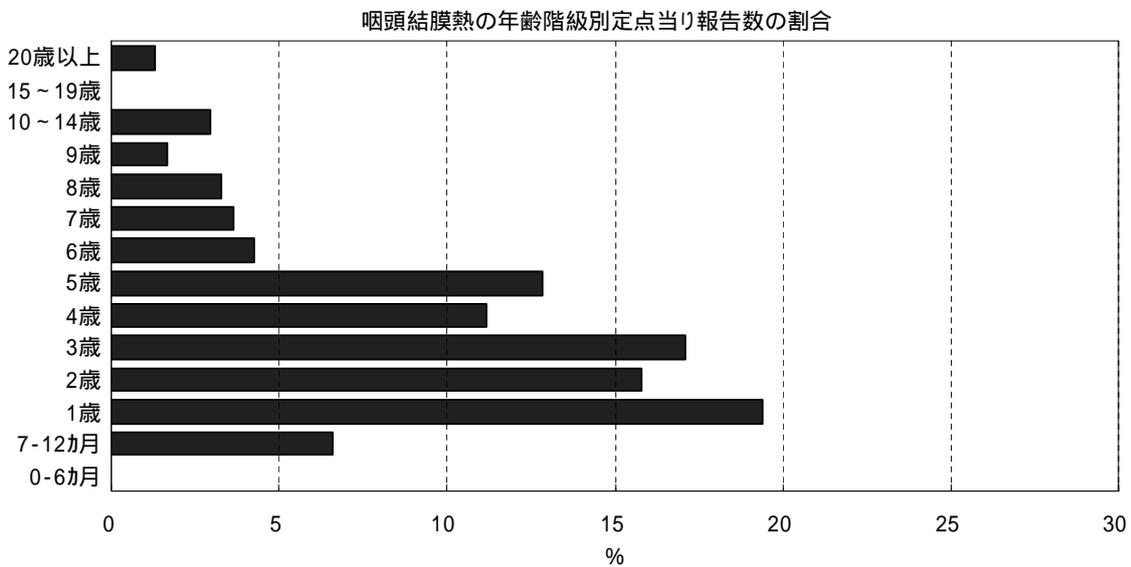
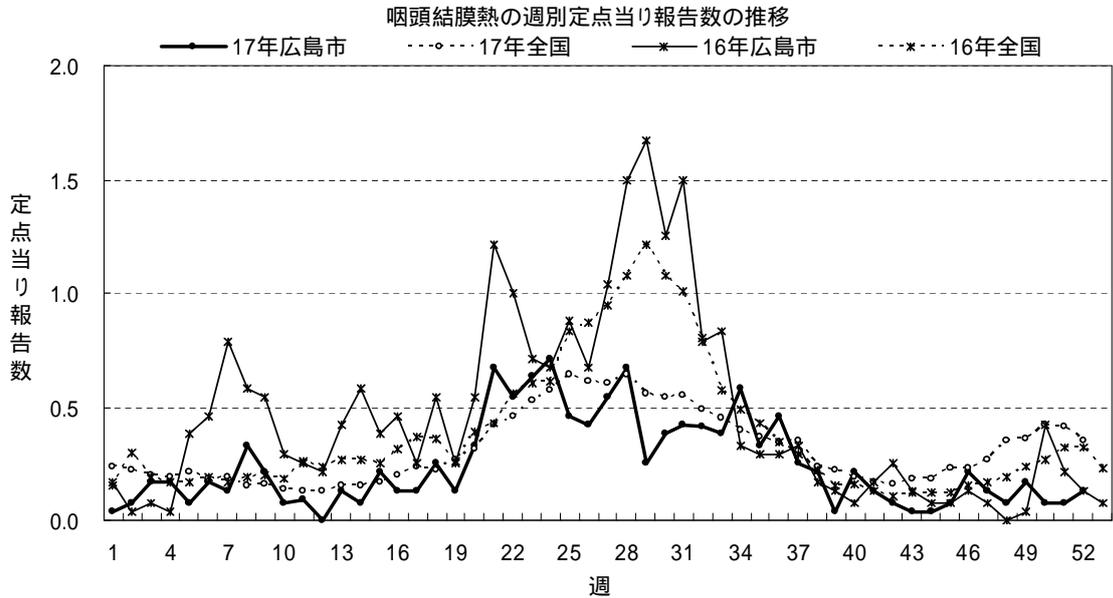


第2節 小児科定点

1 咽頭結膜熱

年間の定点当り累積報告数は12.8人で、前年の24.4人と比べ前年比0.52と減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.4%であった。

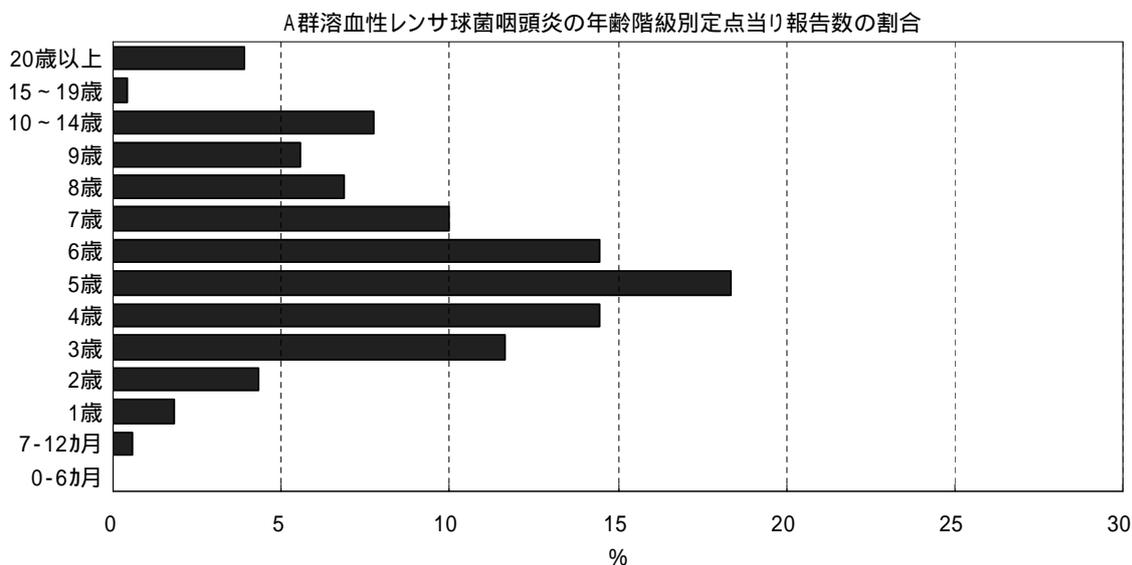
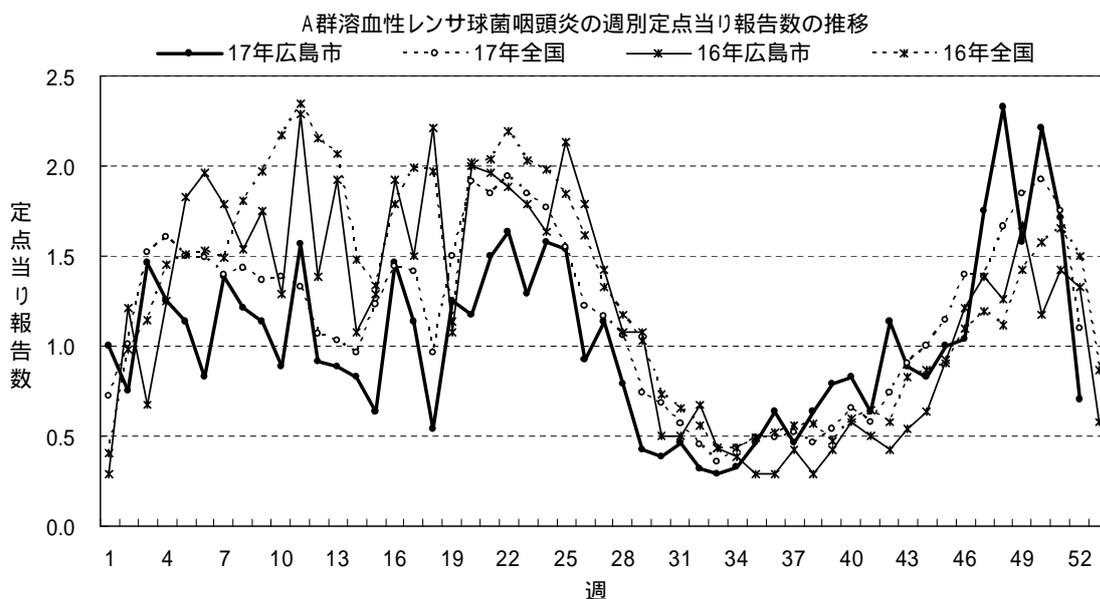
年齢階級別にみると、1歳～5歳が全体の76.3%を占めていた。



2 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

年間の定点当り累積報告数は53.6人で、前年の62.8人と比べ前年比0.85とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の6.1%で、小児科定点報告対象疾患のうち5番目に多かった。

年齢階級別にみると、3歳～7歳が全体の69.0%を占めており、幼児から小学校低学年にかけての罹患が多かった。

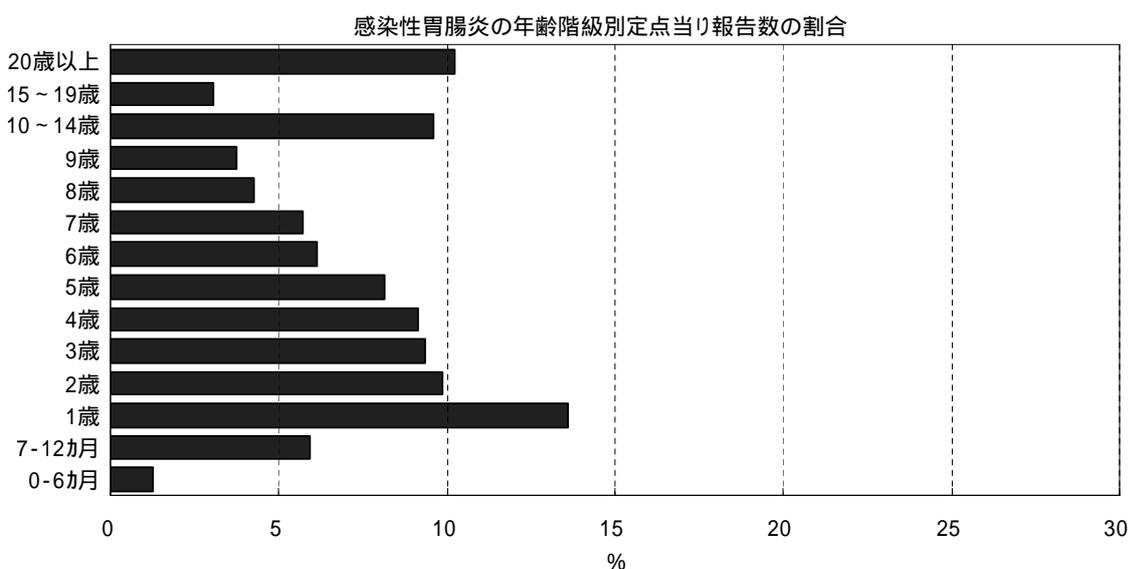
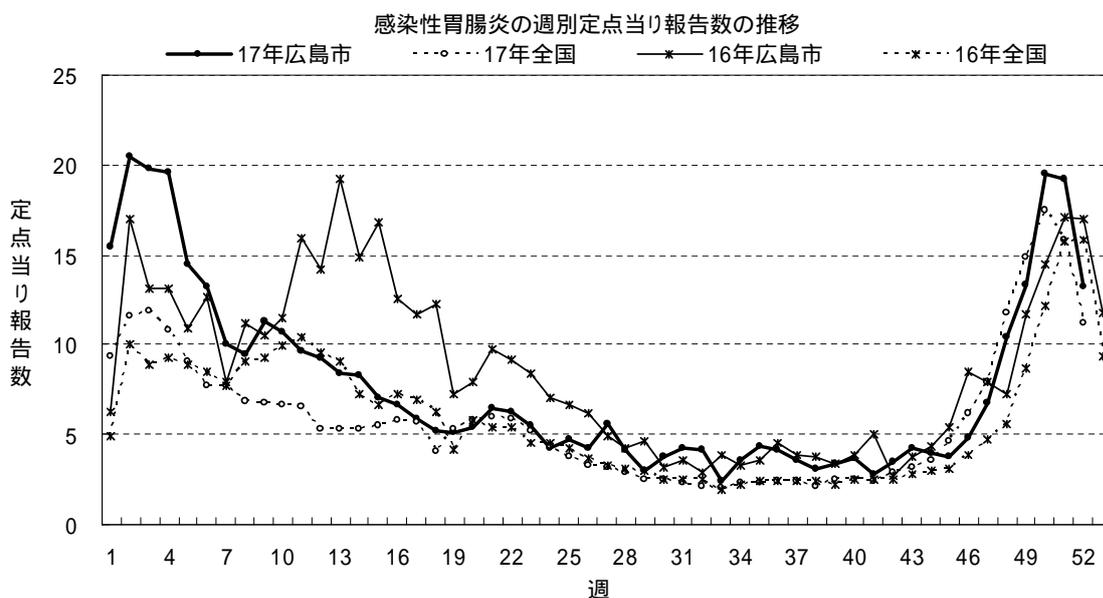


3 感染性胃腸炎

年間の定点当り累積報告数は406人で、前年の464人と比べ前年比0.87とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の46.0%を占め、小児科定点報告対象疾患の中で最も多かった。

年齢階級別にみると、0歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、1歳～4歳が全体の41.8%を占めていた。

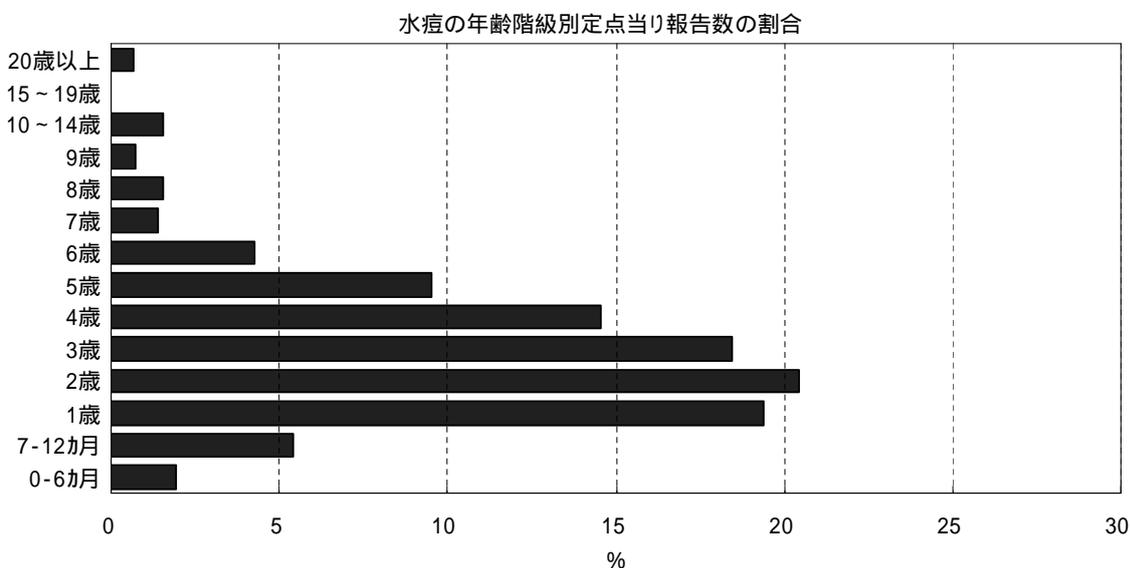
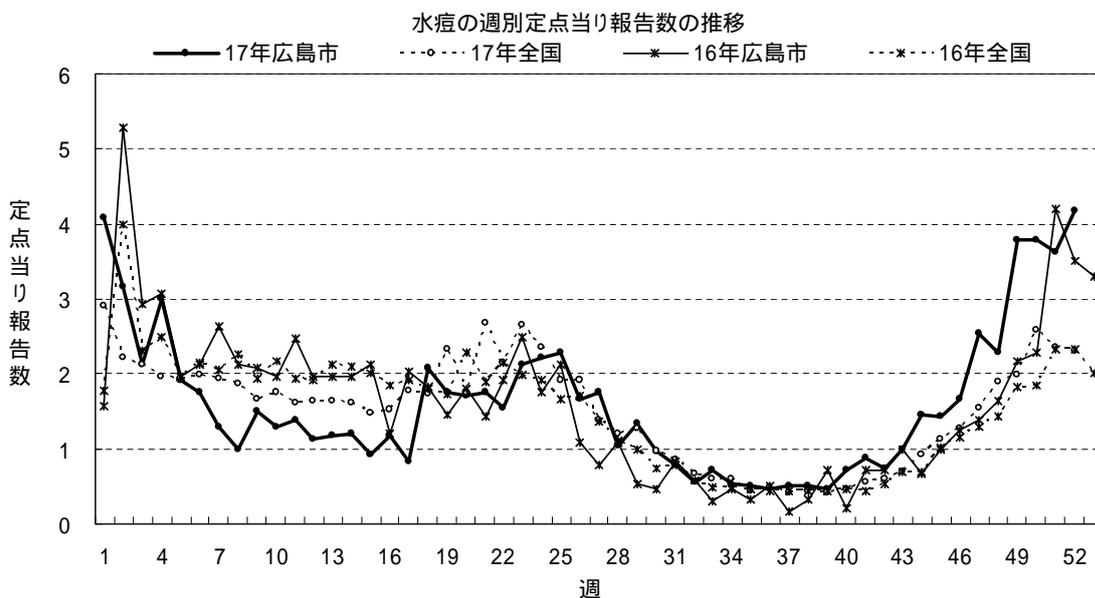
第2週に定点当り20.4人のピークとなった後は、概ね減少傾向で推移し7月～10月ごろにかけて低い水準であった。第46週ごろから再び増加が始まり、第50週に定点当り19.5人のピークとなった後減少した。



4 水痘

年間の定点当り累積報告数は84.3人で、前年の86.5人と比べ前年比0.97とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の9.6%で、小児科定点報告対象疾患のうち4番目に多かった。

年齢階級別にみると1歳～5歳が全体の82.4%を占めていた。

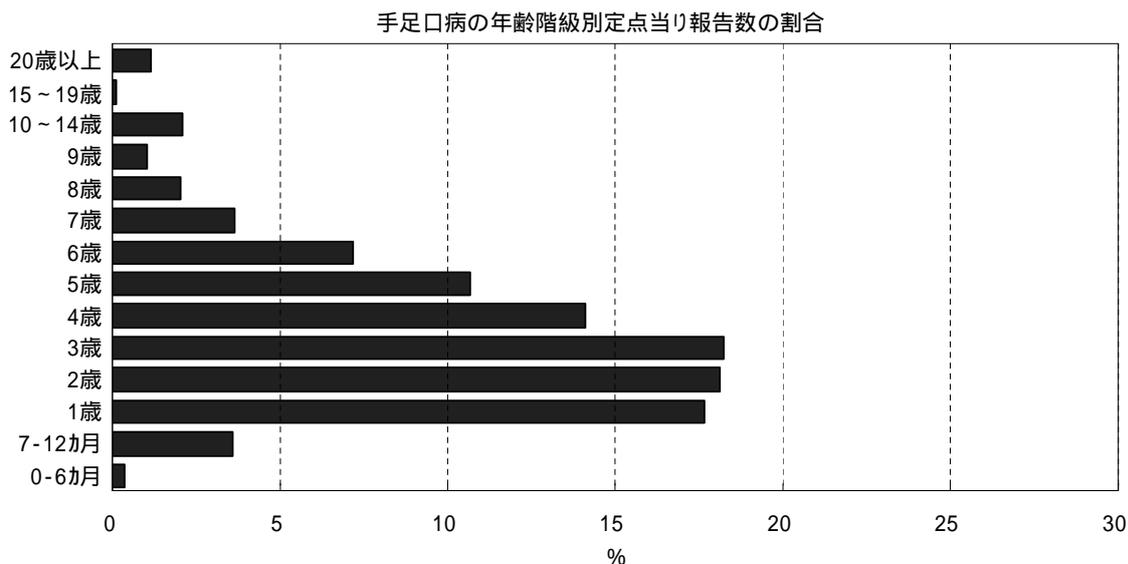
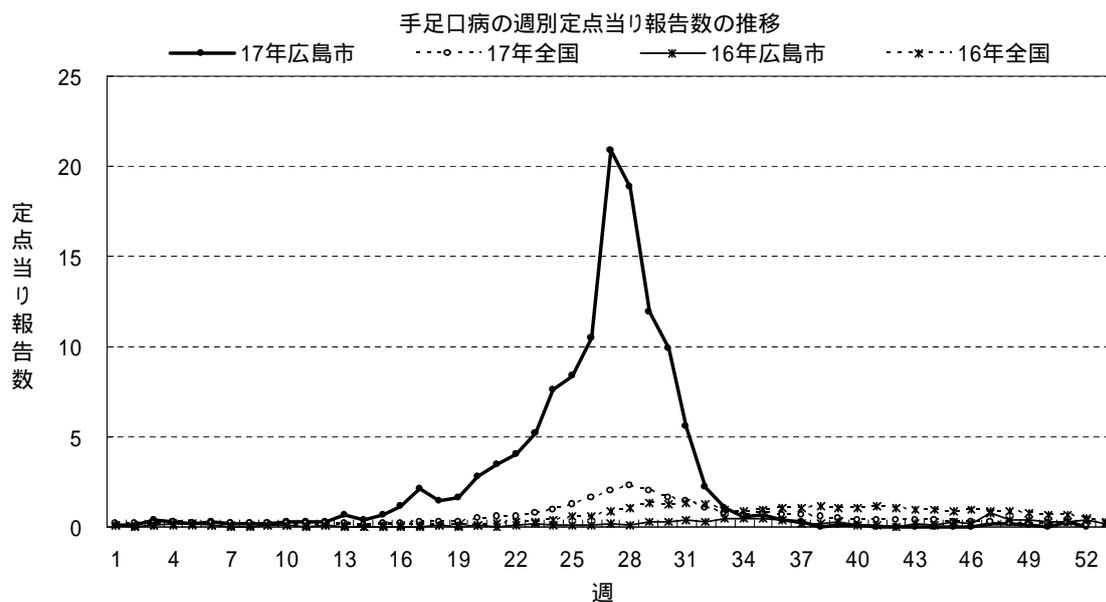


5 手足口病

年間の定点当り累積報告数は126人で、前年の9.92人に比べ前年比12.7と大きく増加し、2003年に次ぐ大きな流行となった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の14.3%で、小児科定点報告対象疾患のうち3番目に多かった。

年初から例年同時期と比べて報告数が多く、第16週には定点当り1人以上となった。その後増加傾向で推移し、第27週に定点当り20.9人のピークを迎えた。以降は減少し、第34週に定点当り1人未満となった。

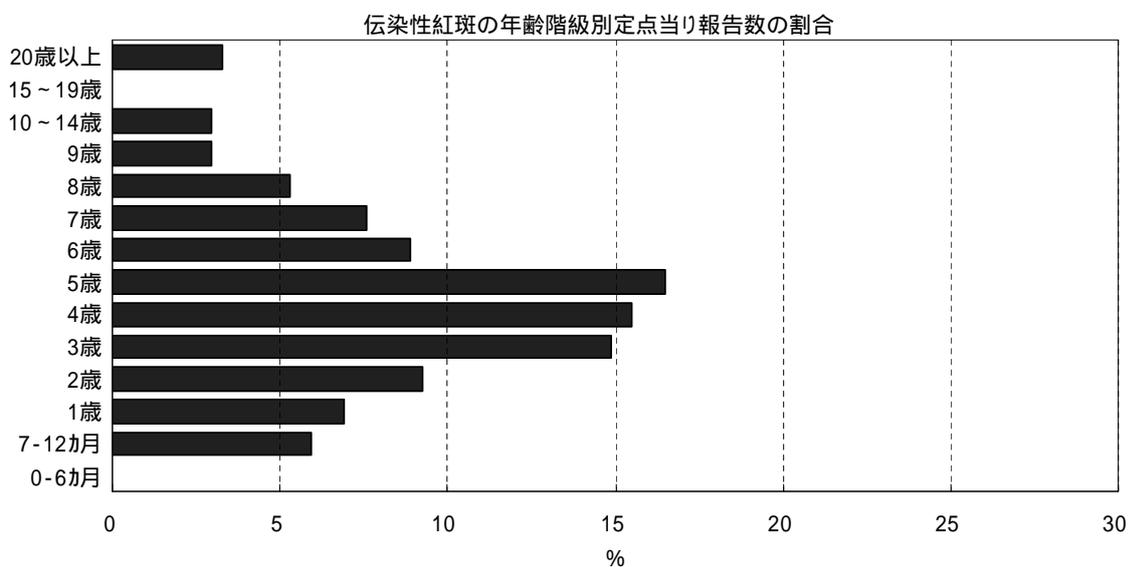
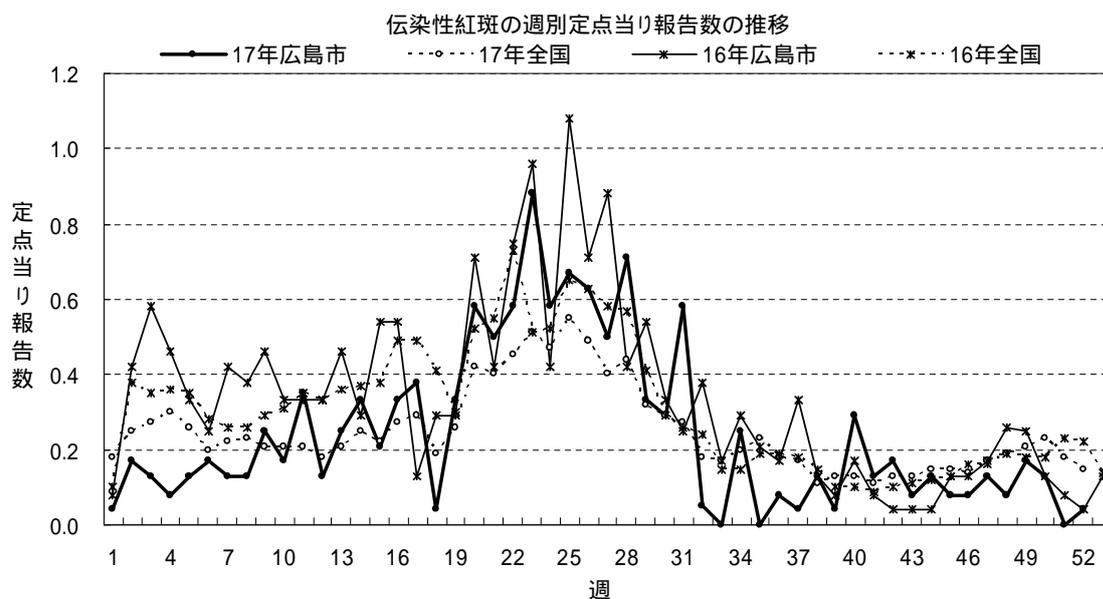
年齢階級別にみると、1歳～5歳が全体の78.8%を占めていた。



6 伝染性紅斑

年間の定点当り累積報告数は12.7人で、前年の17.8人に比べ前年比0.71とやや減少した。比較的夏季に報告数が多かった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の1.4%であった。

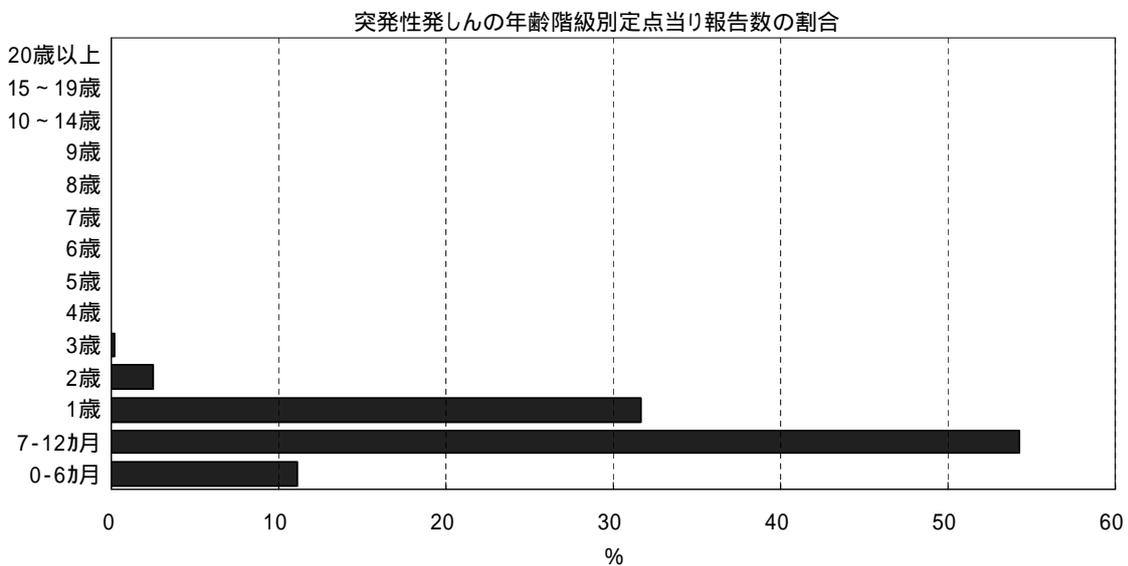
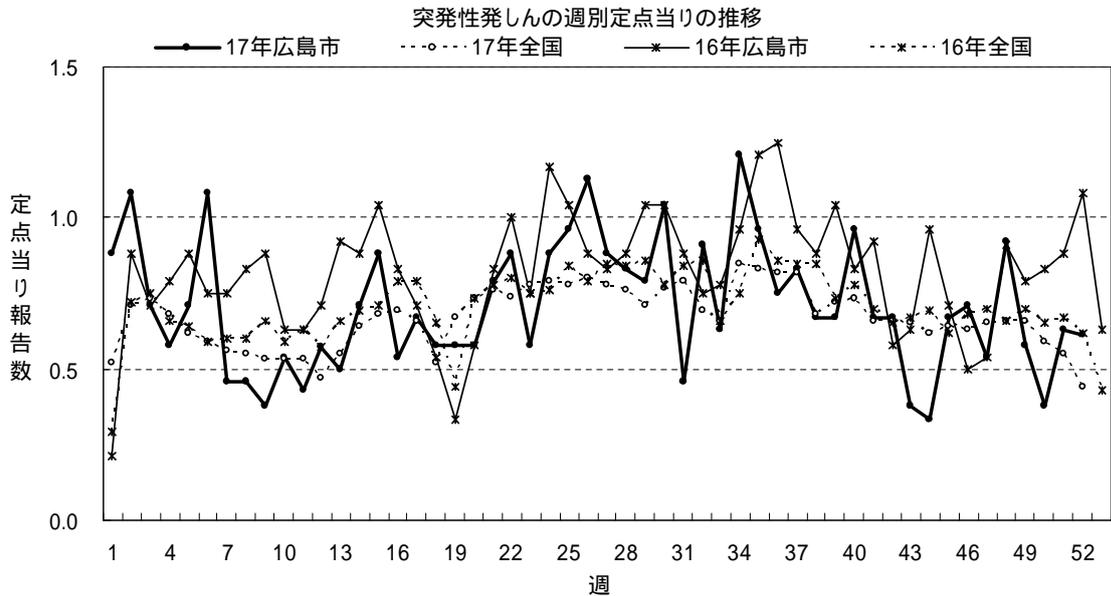
年齢階級別にみると、最も多いのは5歳で、2歳～6歳が全体の65.0%を占めていた。



7 突発性発しん

年間の定点当り累積報告数は36.8人で、前年の43.4人と比べ前年比0.84とやや減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の4.2%で小児科定点報告対象疾患のうち6番目に多かった。

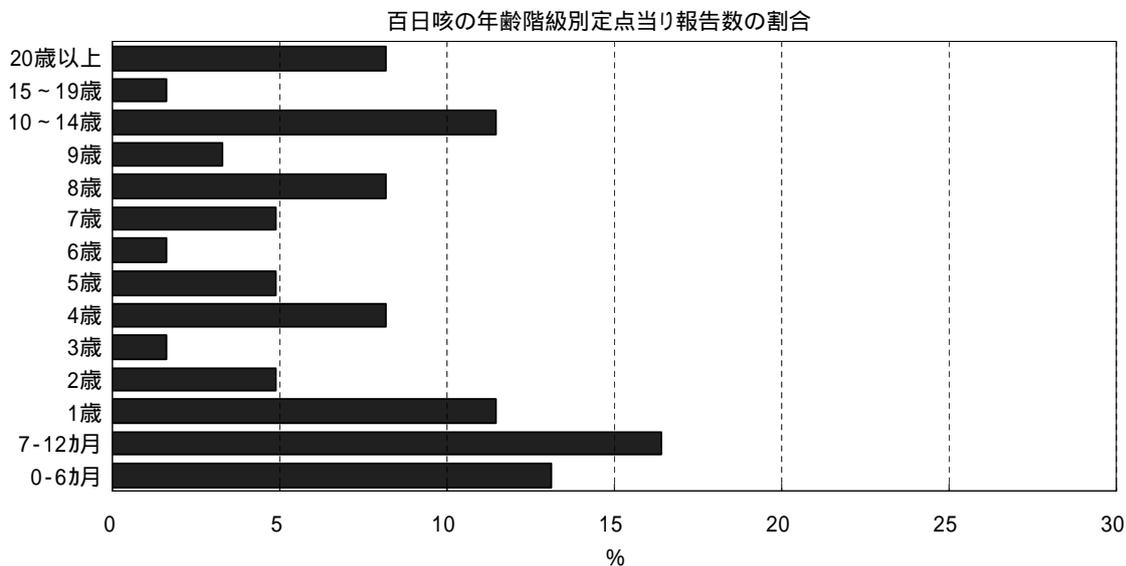
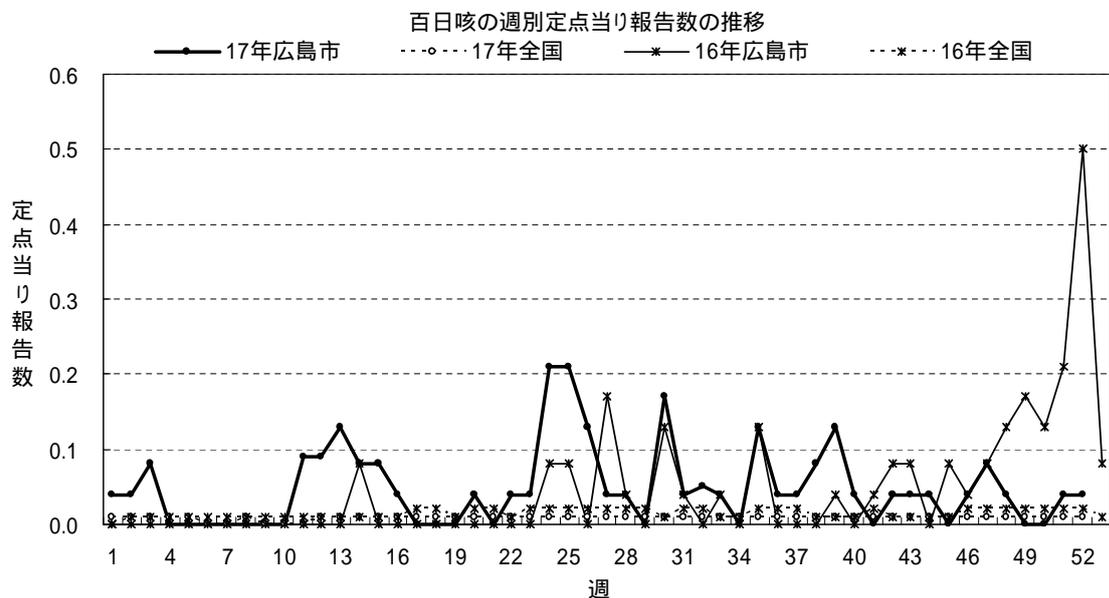
好発年齢は0歳児と1歳児で、それぞれ全体の65.4%と31.6%であった。



8 百日咳

年間の定点当り累積報告数は2.54人で、前年の2.45人と比べ前年比1.03とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の0.3%であった。

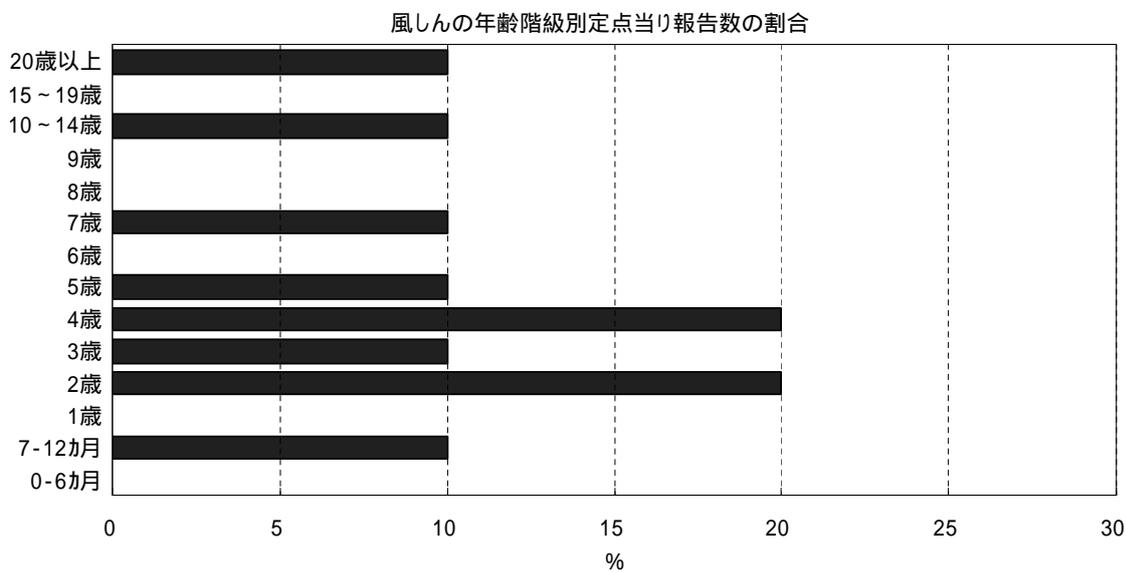
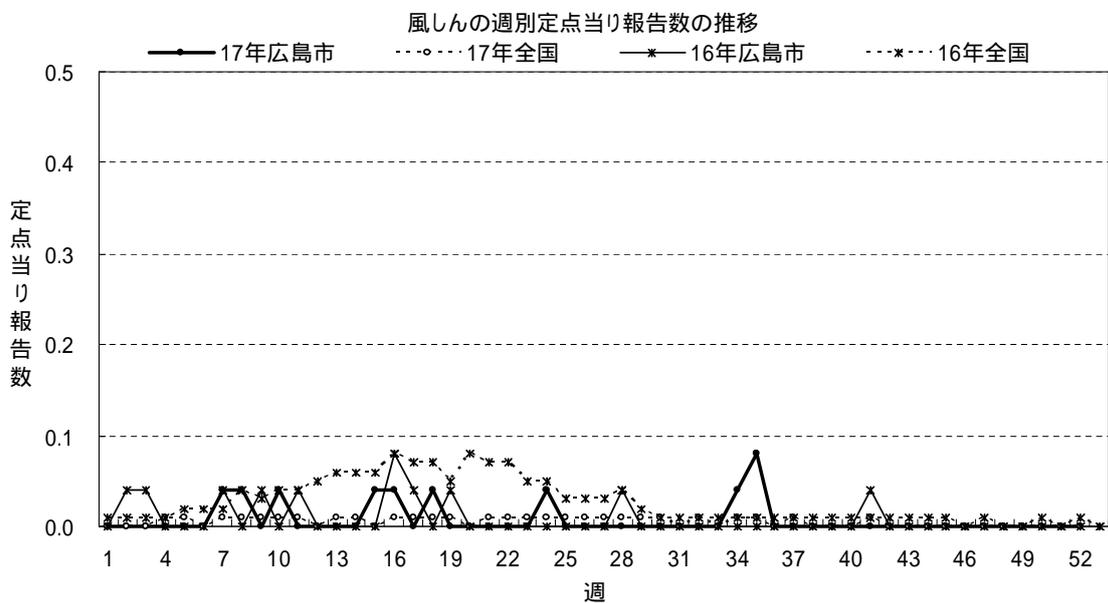
年齢階級別にみると、4歳以下が全体の55.7%を占めていた。



9 風しん

年間の定点当り累積報告数は0.40人で、前年の0.44人と比べ前年比0.90とやや減少した。

年齢階級別にみると、5歳以下が全体の70.0%を占めていた。

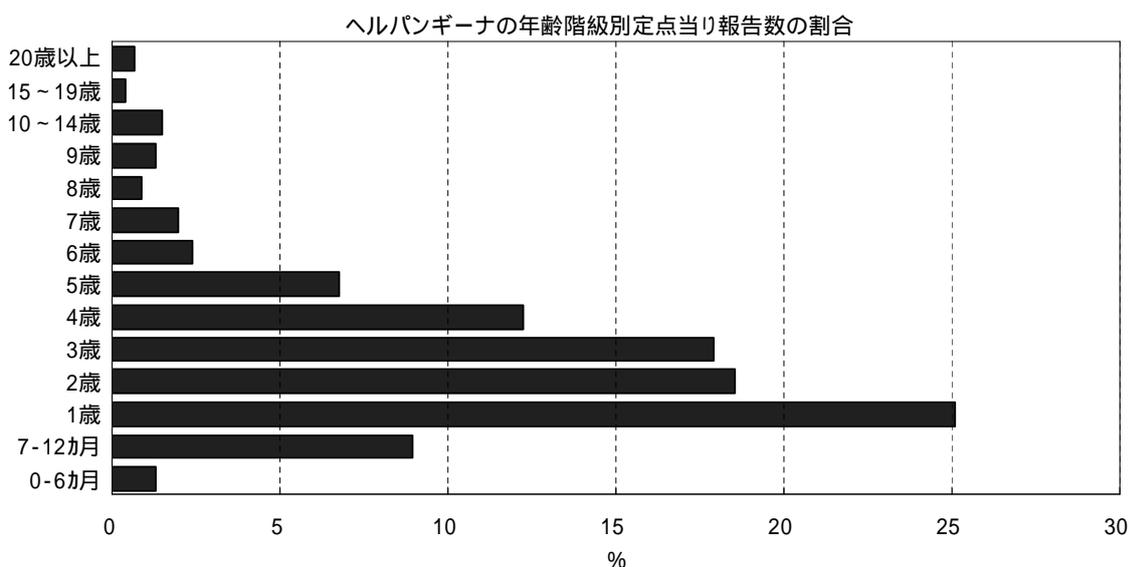
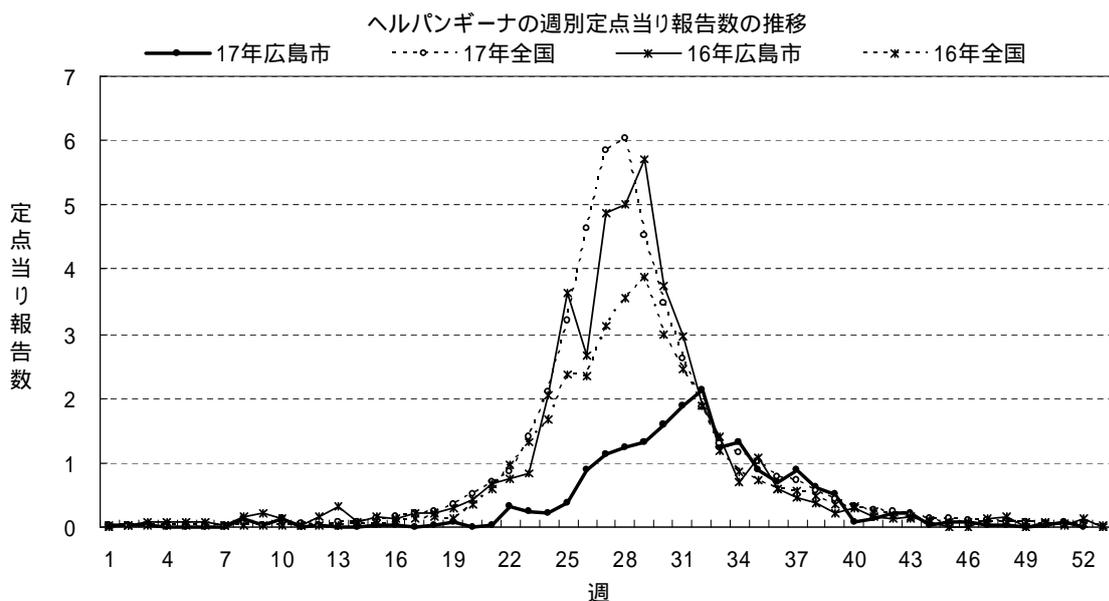


10 ヘルパンギーナ

年間の定点当り累積報告数は 19.3 人で、前年の 43.9 人と比べ前年比 0.43 と大きく減少した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の 2.2%であった。

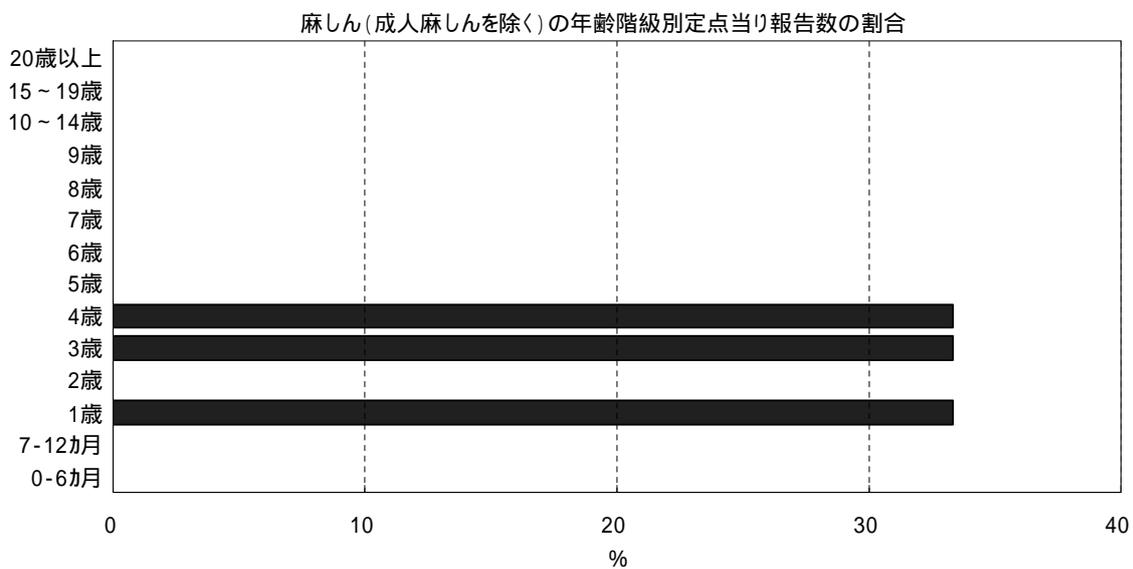
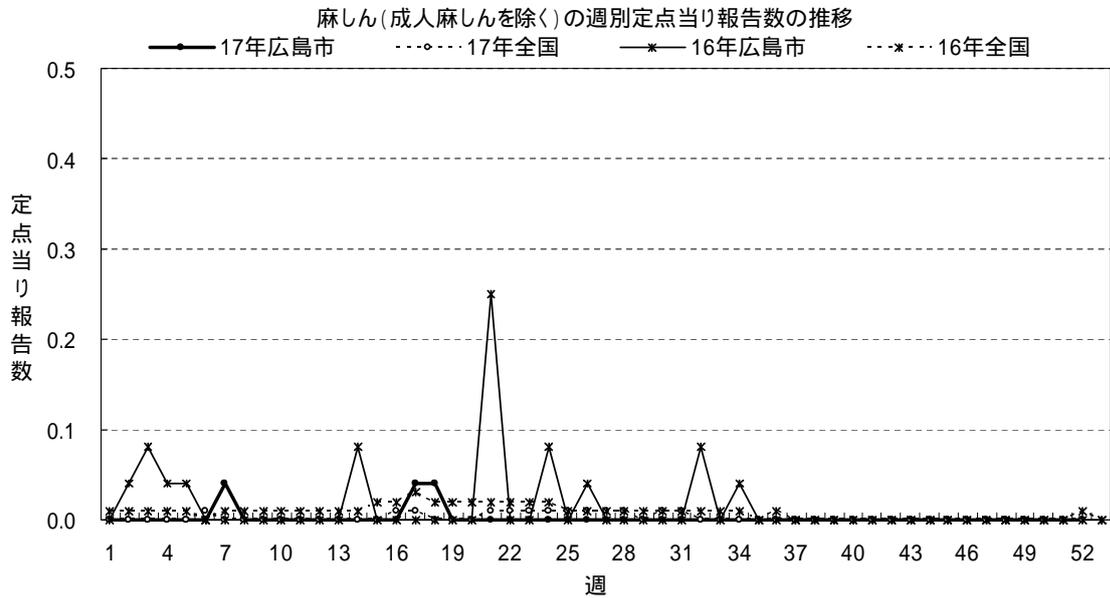
第 26 週ごろから増加が始まり、第 32 週にピーク（定点当り 2.14 人）を迎えた後は減少に転じた。例年に比べて、ピークの時期が遅く、流行は比較的小さかった。

年齢階級別にみると、0 歳児を除くと低年齢ほど報告数が多い傾向にあり、5 歳以下が全体の 90.9%を占めていた。



11 麻しん（成人麻しんを除く）

年間報告数は3人（定点当たり累積報告数0.12人）であった（年齢は、1歳、3歳、4歳が各1人）。

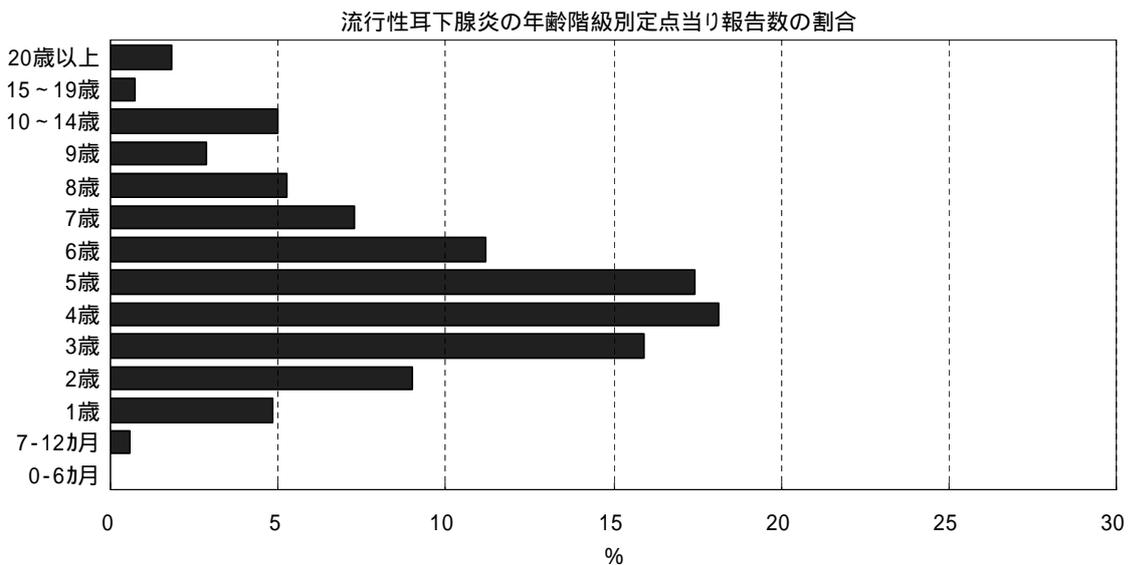
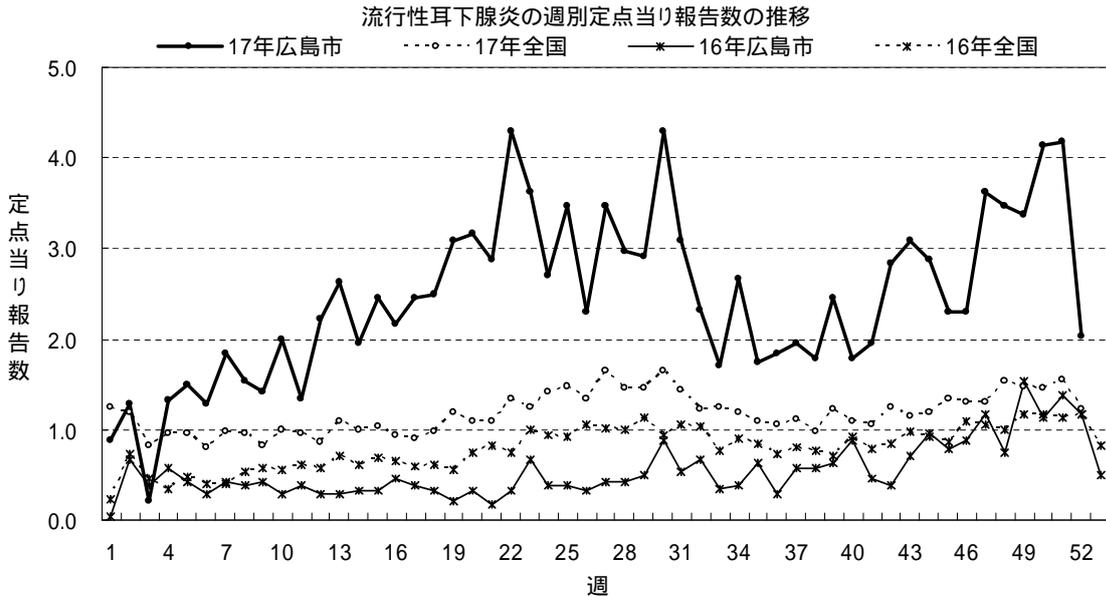


12 流行性耳下腺炎

年間の定点当り累積報告数は128人で、前年の29.0人と比べ前年比4.39と大きく増加した。年間の累積報告数は、小児科定点患者総数の14.5%で、小児科定点報告対象疾患のうち、感染性胃腸炎に次いで2番目に多かった。

年初から増加傾向で推移し、6月から8月の夏季に多くなった。8月から9月に減少したが、10月から12月にかけて再び増加傾向となった。

年齢階級別にみると、2歳～6歳が全体の71.6%を占めていた。

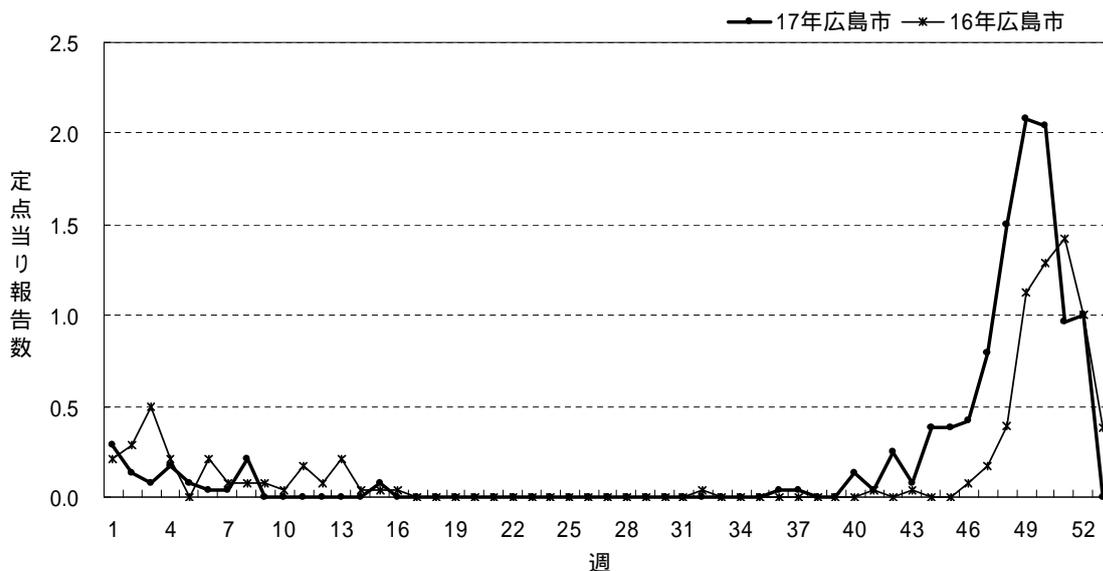


13 RSウイルス感染症

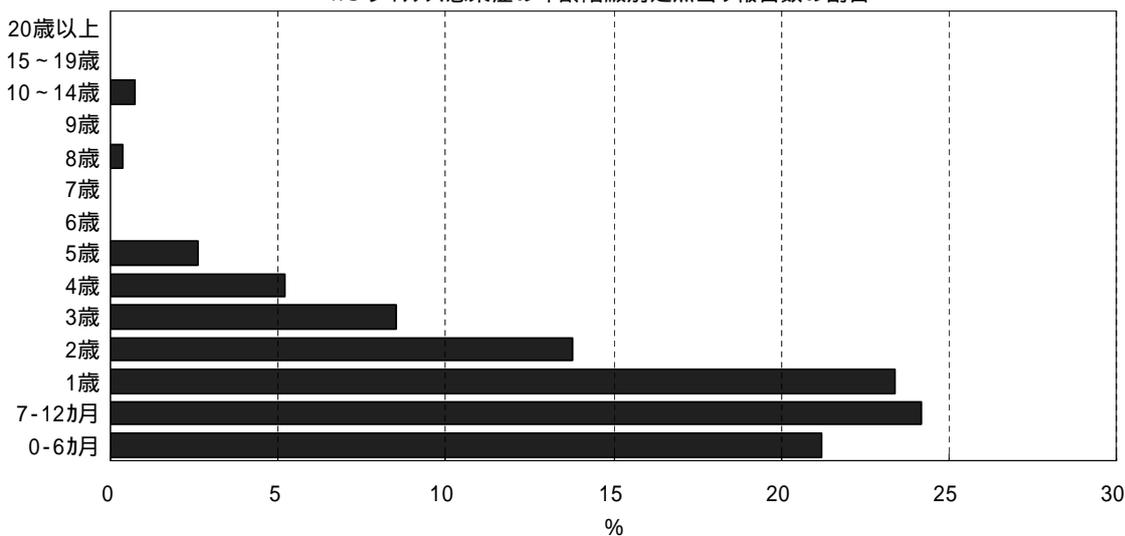
年間の定点当り累積報告数は 11.3 人で、前年の 8.26 人と比べ前年比 1.36 とやや増加した。第 44 週ごろから増加が始まり、第 49 週に定点当り 2.08 人のピークを迎えた後は減少した。

年齢階級別にみると、2 歳以下が全体の 82.6% を占めていた。

RSウイルス感染症の週別定点当り報告数の推移



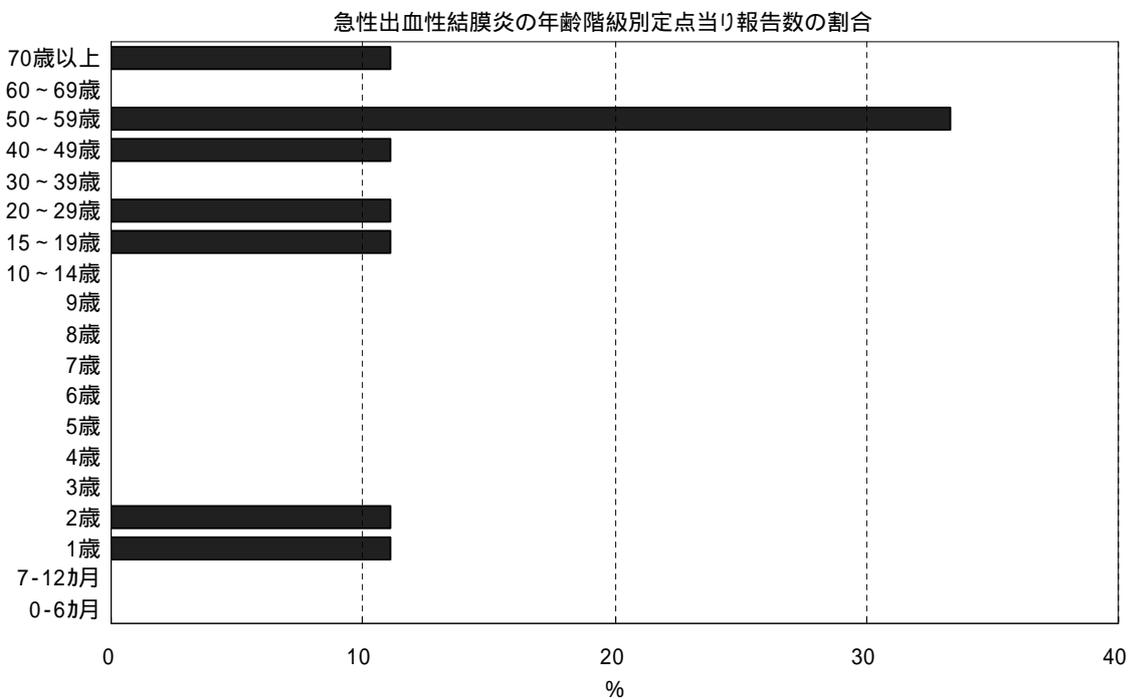
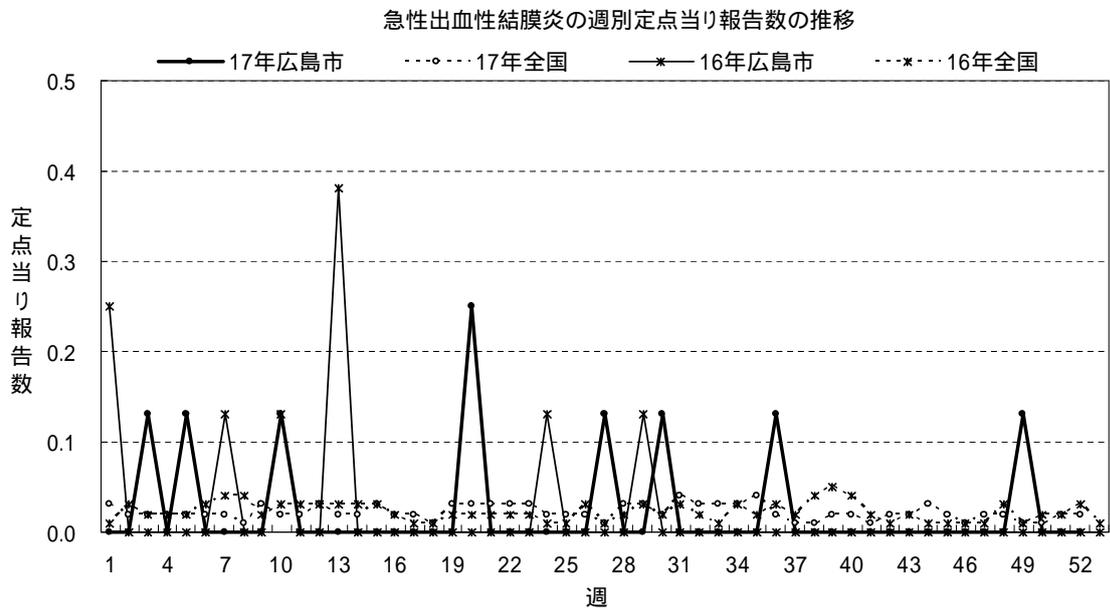
RSウイルス感染症の年齢階級別定点当り報告数の割合



第3節 眼科定点

1 急性出血性結膜炎

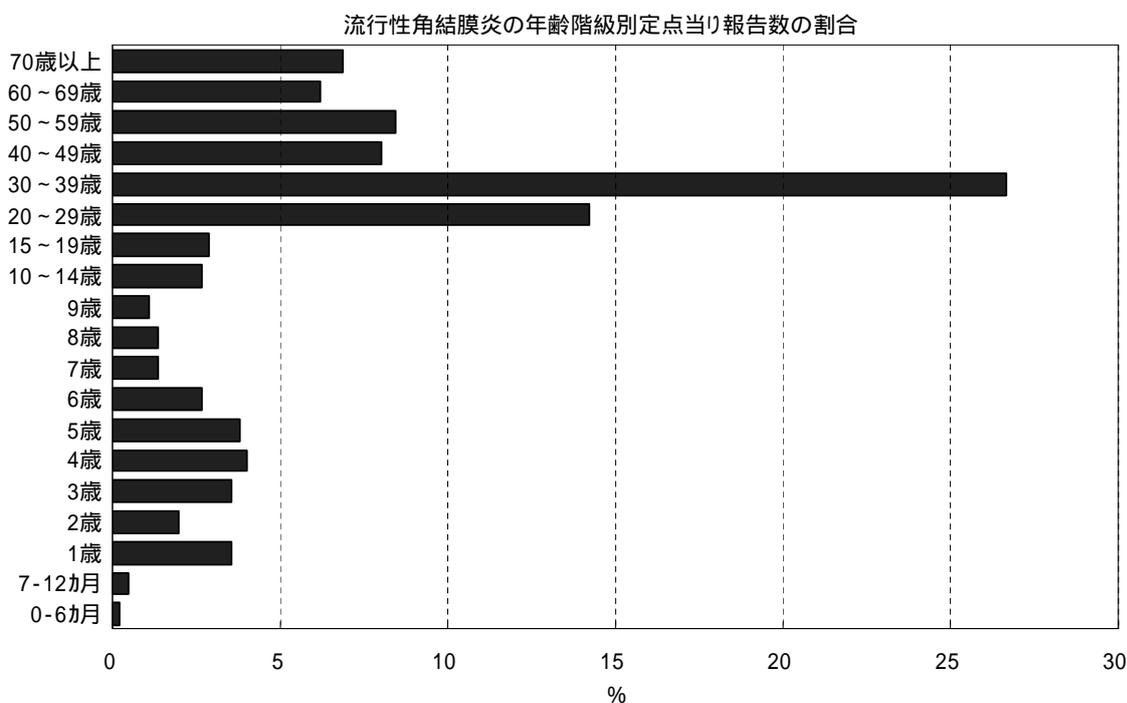
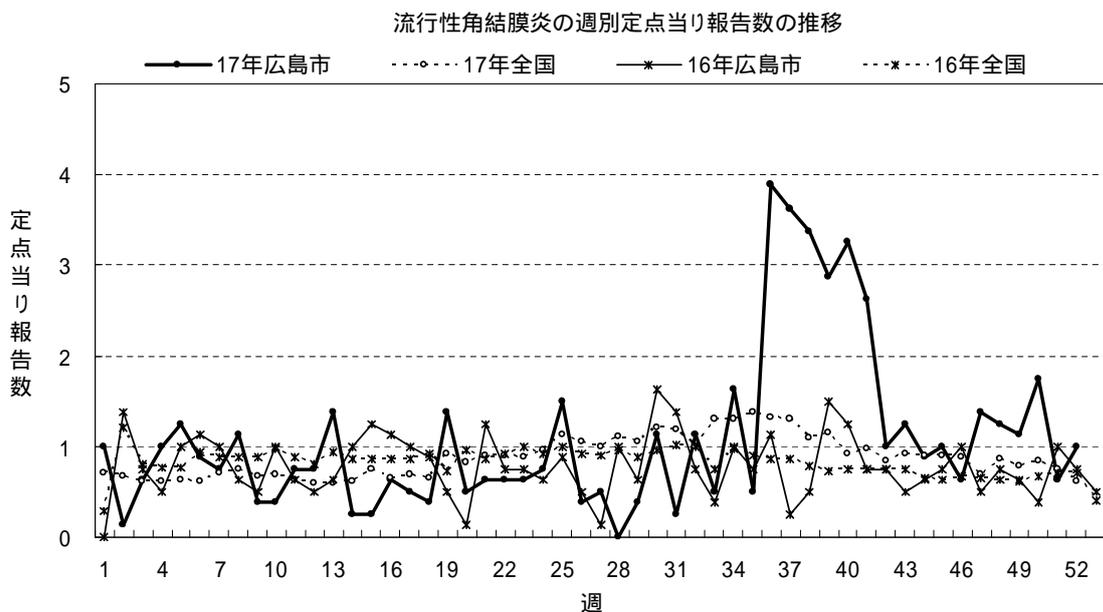
年間の定点当り累積報告数は1.16人で、前年の1.15人と比べ前年比1.00と横ばいであった。



2 流行性角結膜炎

年間の定点当り累積報告数は 56.4 人で、前年の 41.5 人と比べ前年比 1.35 とやや増加した。

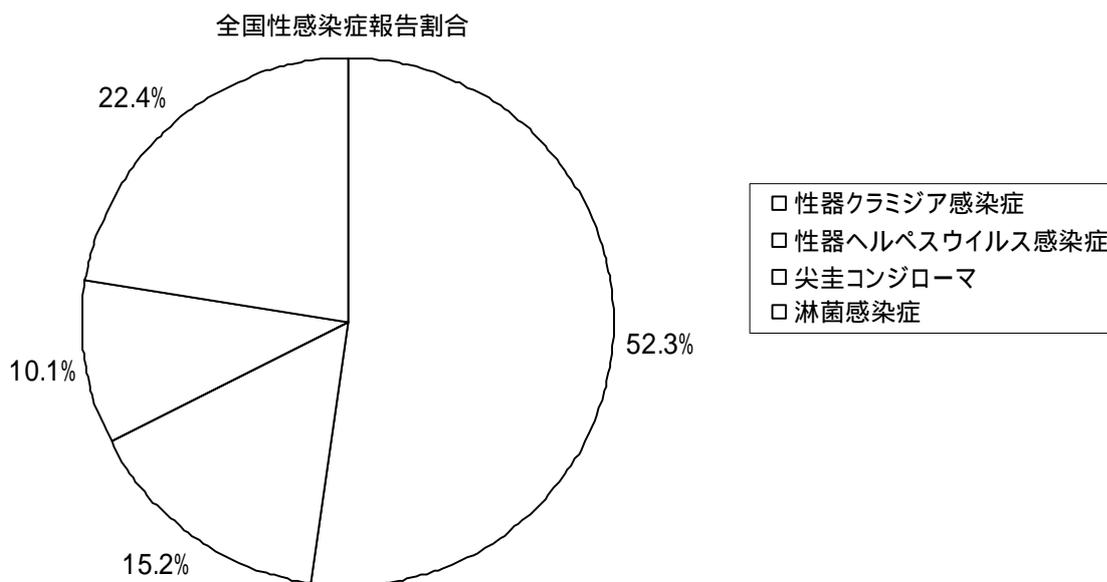
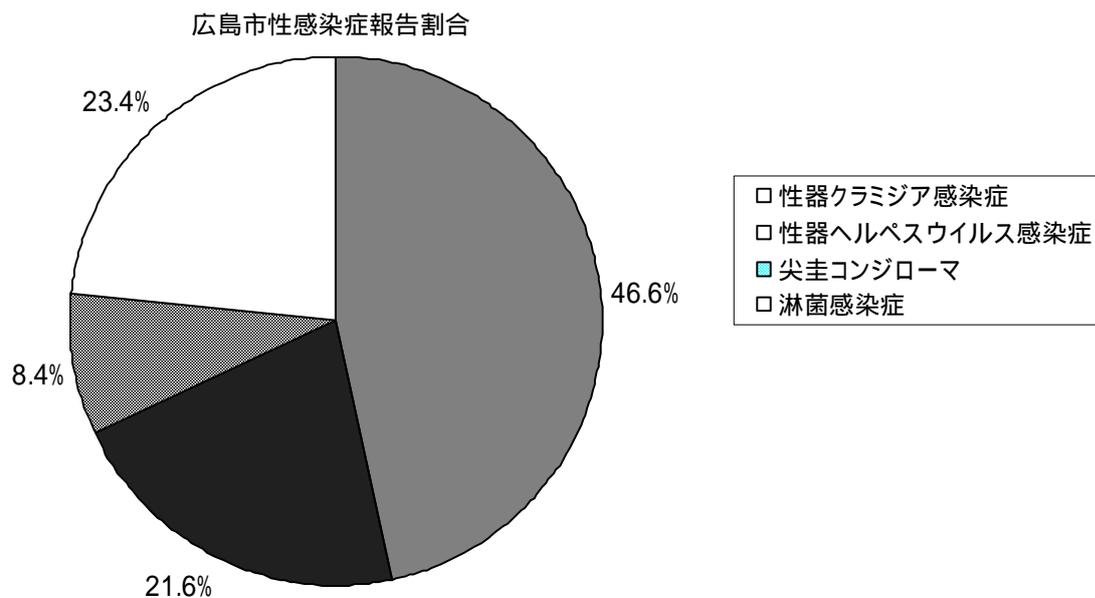
年齢階級別にみると、30 歳代が全体の 26.7% を、10 歳未満が全体の 24.0% を占めていた。



第4節 性感染症定点

対象の性感染症4疾患の発生割合はグラフのとおりである。広島市、全国ともほぼ同様の傾向であったが、広島市は全国に比べて性器クラミジア感染症の割合は少なく、性器ヘルペスウイルス感染症は多かった。

年間の定点当り累積報告数が最も多かったものは、性器クラミジア感染症の20.3人で、続いて淋菌感染症の10.2人であった。性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマを加えた性感染症総数は、前年比0.89とやや減少した。

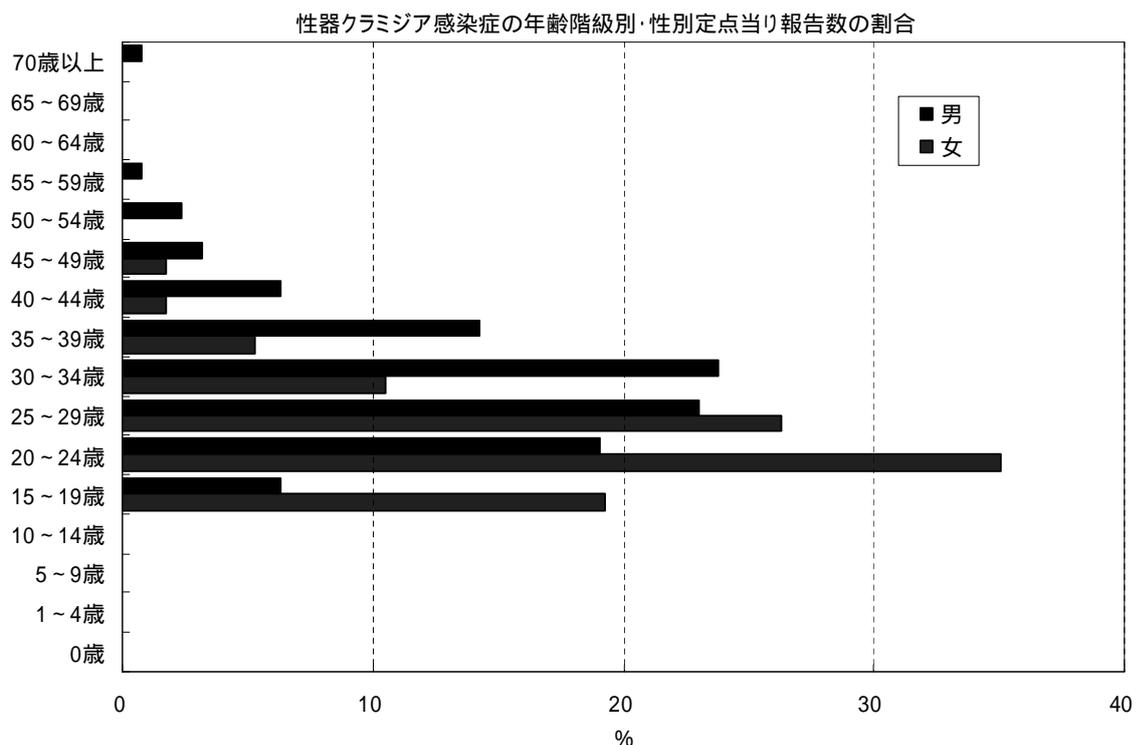
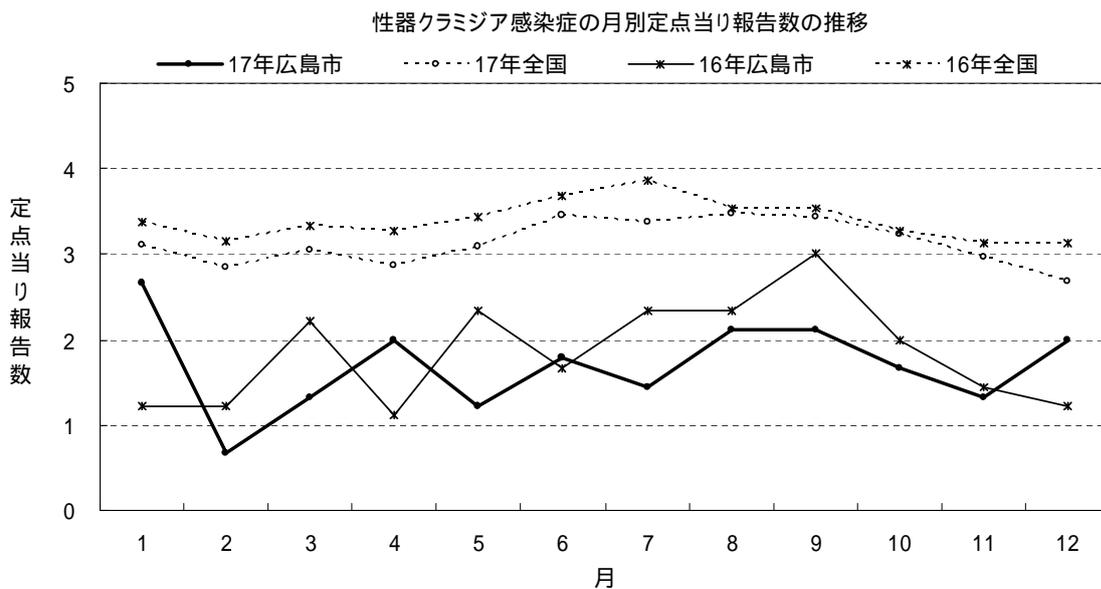


1 性器クラミジア感染症

年間の定点当り累積報告数は20.3人で、前年比0.92とほぼ横ばいであった。年間の累積報告数は性感染症定点患者数の46.6%を占めていた。月別の定点当り報告数は、全国よりやや少ない傾向で推移した。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性14.0人(68.9%)、女性6.33人(31.1%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では20歳～34歳が全体の65.8%を占め、女性では15歳～29歳が全体の80.7%を占めていた。

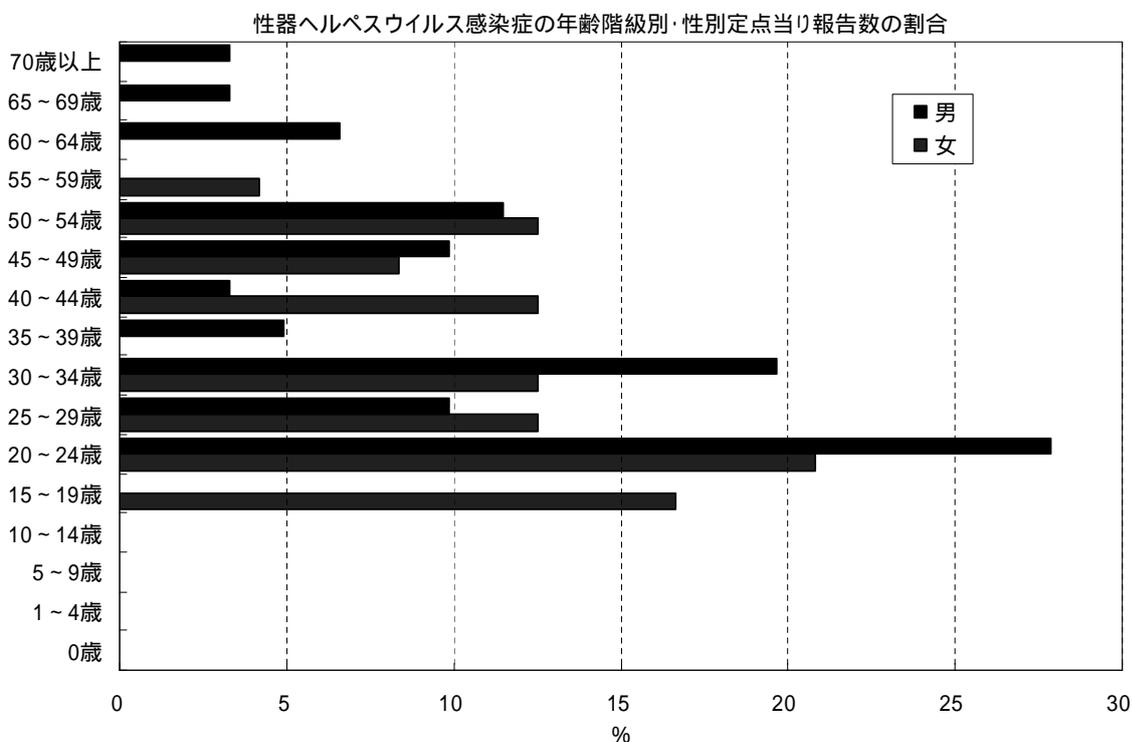
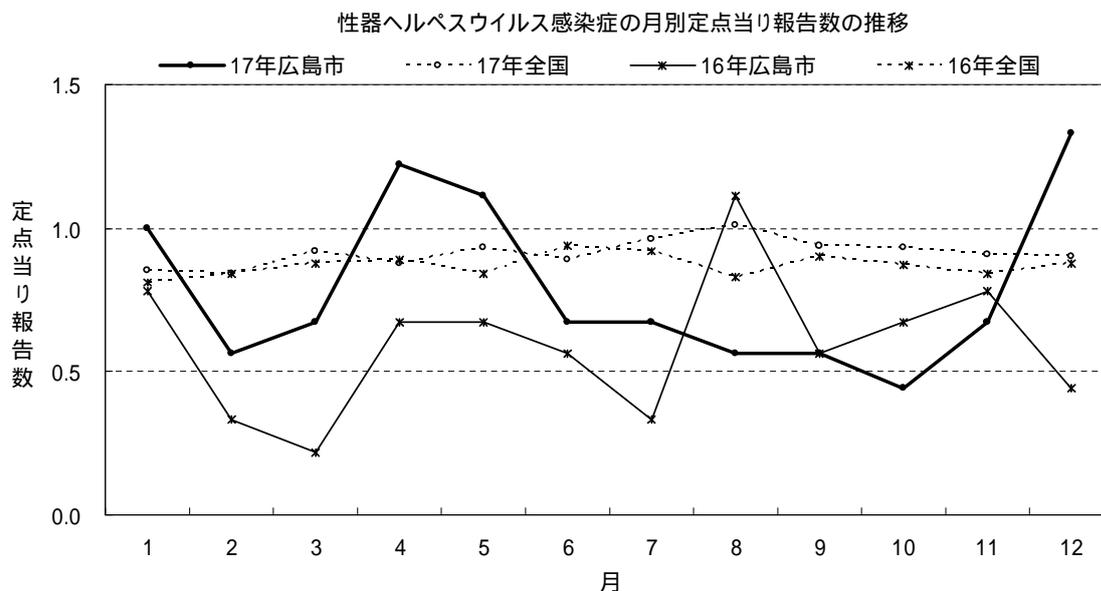


2 性器ヘルペスウイルス感染症

年間の定点当り累積報告数は9.46人で、前年比1.32とやや増加した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の21.6%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性6.78人(71.8%)、女性2.67人(28.2%)であった。

また年齢階級別にみると、男性、女性ともに20歳～24歳が最も多かった。

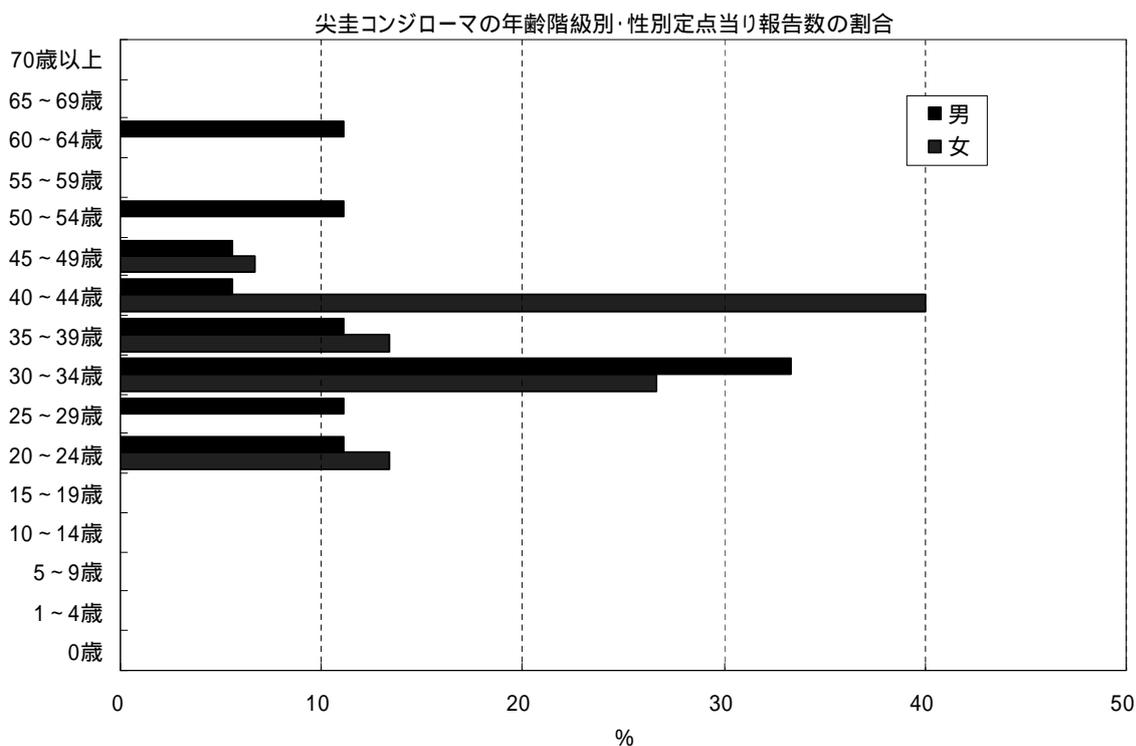
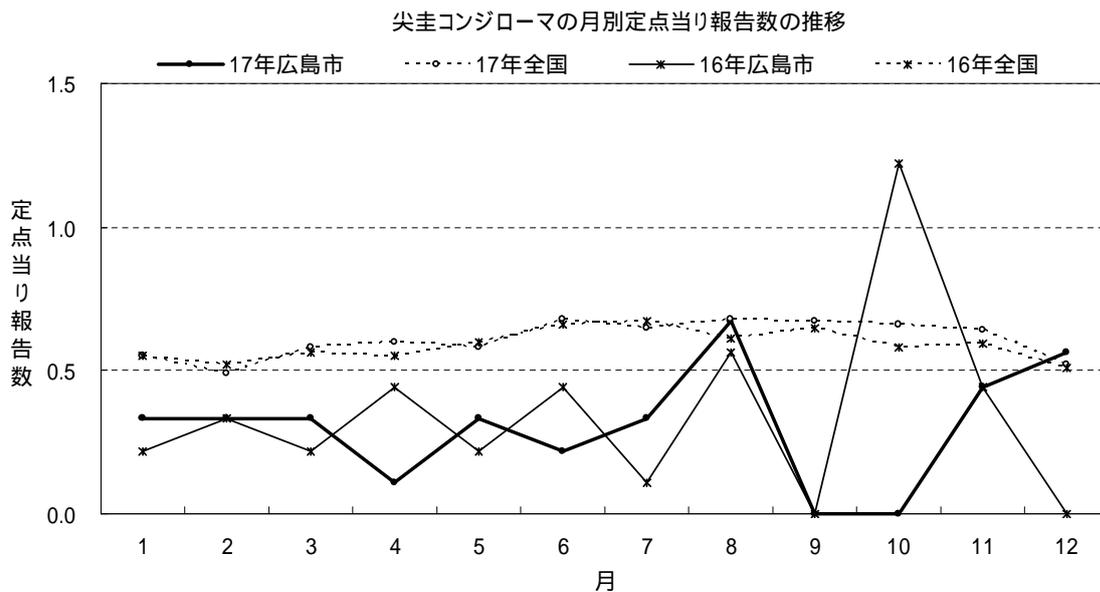


3 尖圭コンジローマ

年間の定点当り累積報告数は3.65人で、前年比0.86とやや減少した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の8.4%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性2.00人(54.5%)、女性1.67人(45.5%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では30歳～34歳が最も多く、女性では40歳～44歳が最も多かった。

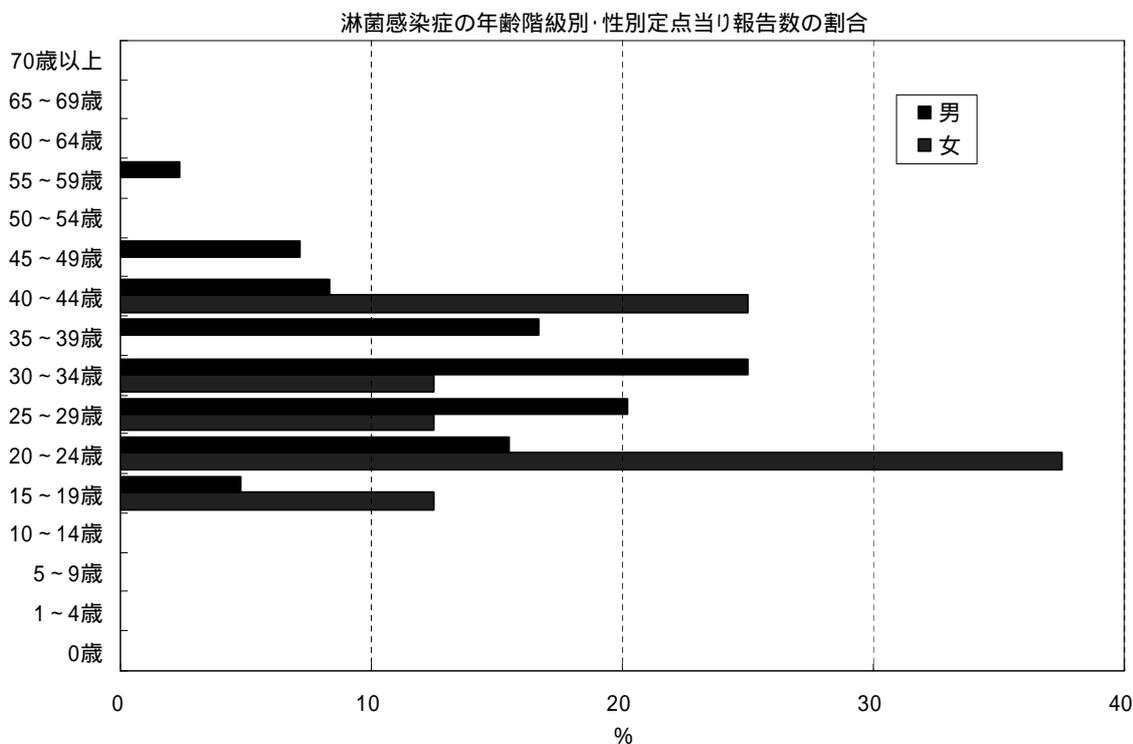
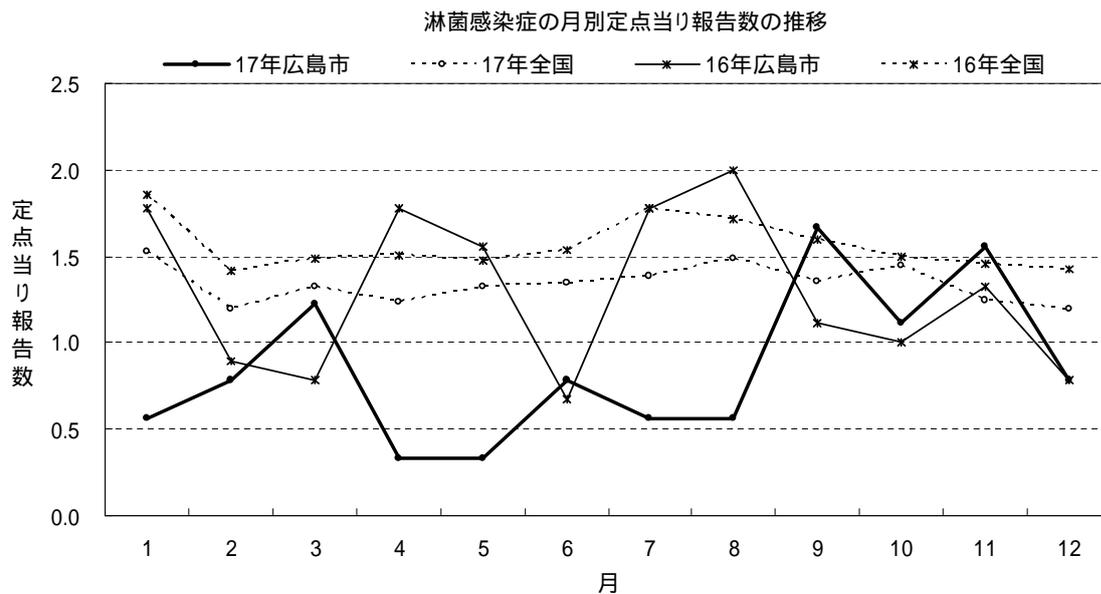


4 淋菌感染症

年間の定点当り累積報告数は10.2人で、前年比0.66と減少した。年間の累積報告数は、性感染症定点患者数の23.4%を占めていた。

性別では、年間の定点当り累積報告数は男性9.33人(91.3%)、女性0.89人(8.7%)であった。

また年齢階級別にみると、男性では30歳～34歳が最も多く、女性では20歳～24歳が最も多かった。

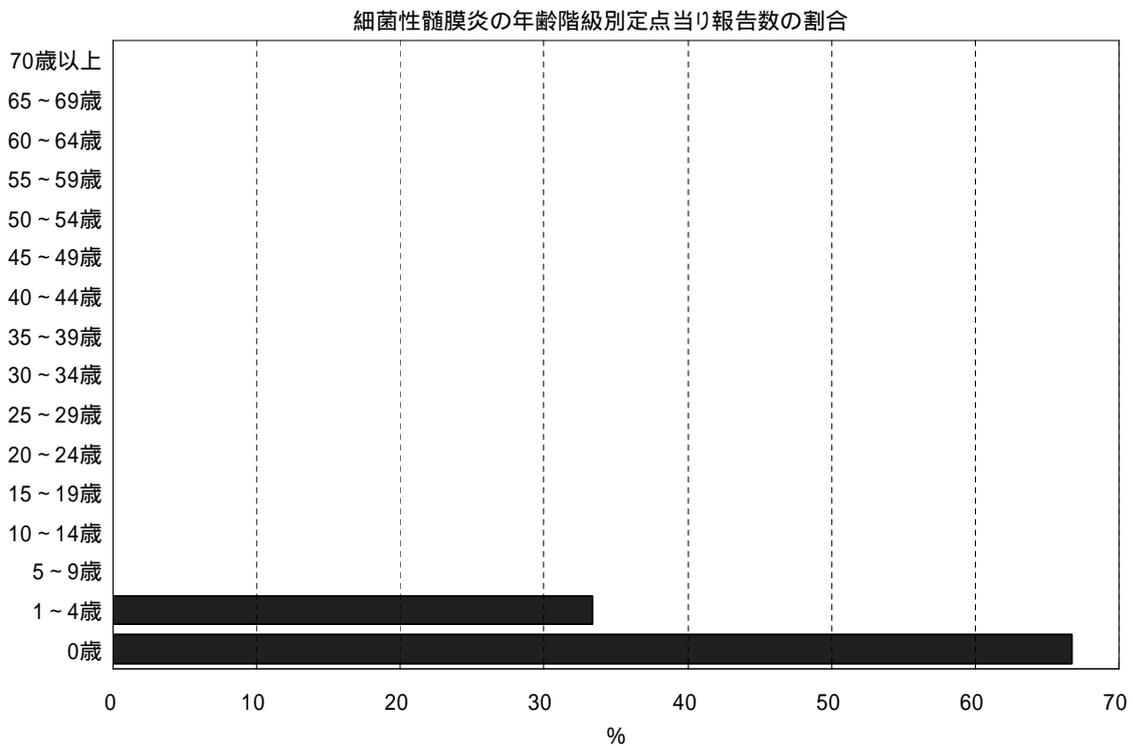
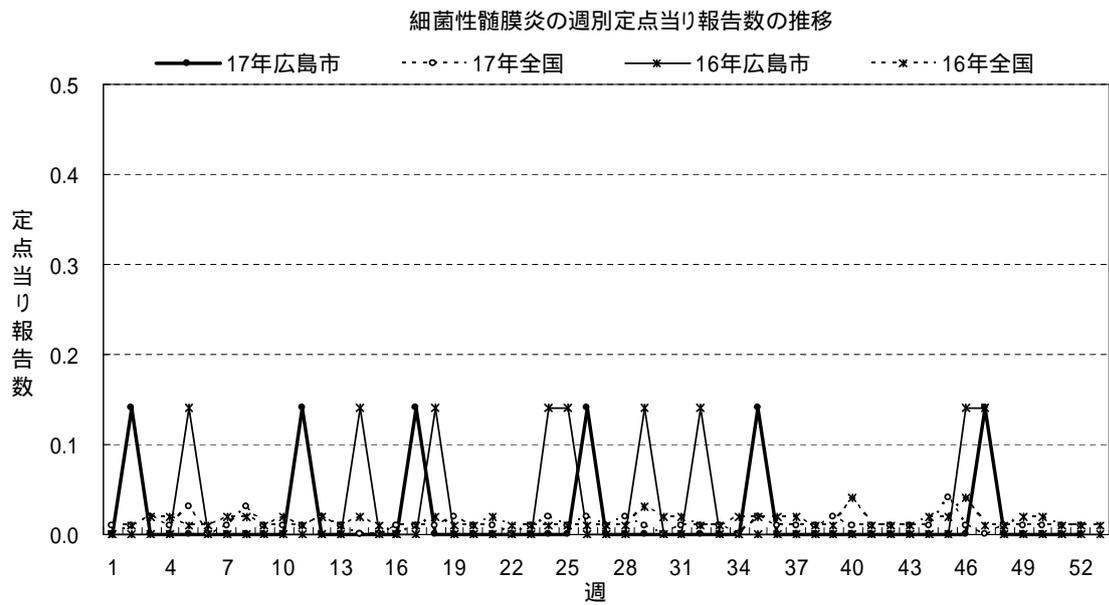


第5節 基幹定点

1 細菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は0.84人で、前年の1.26人に比べ前年比0.66と減少した。

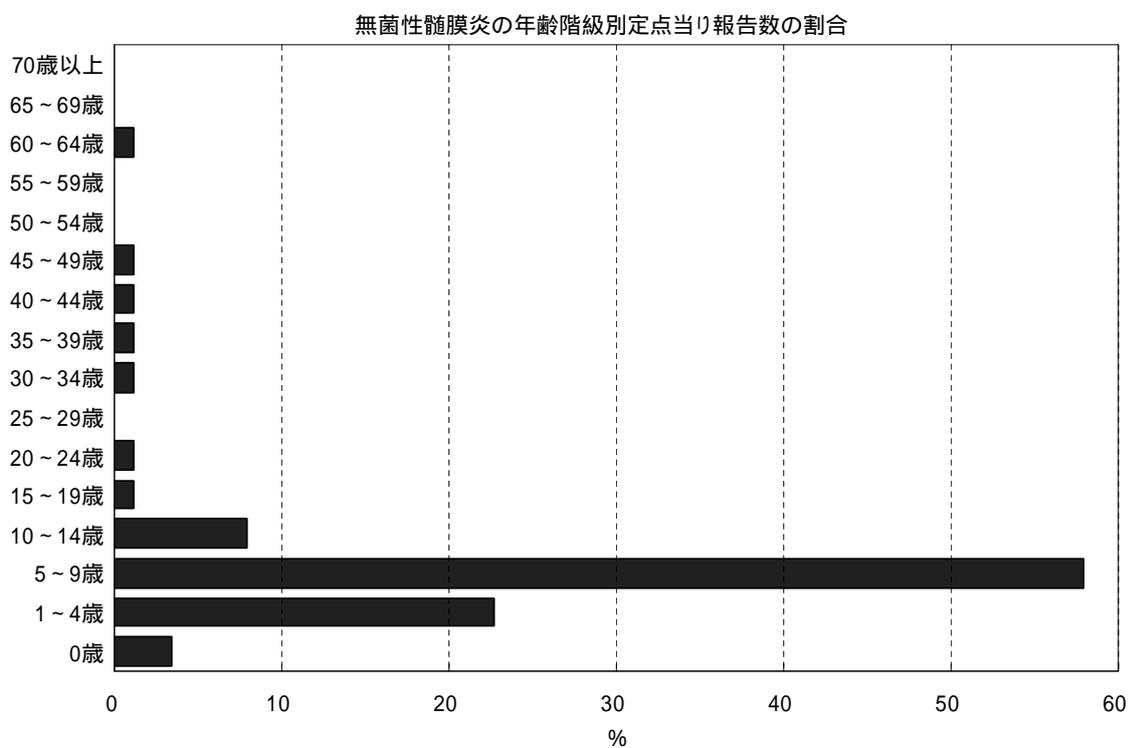
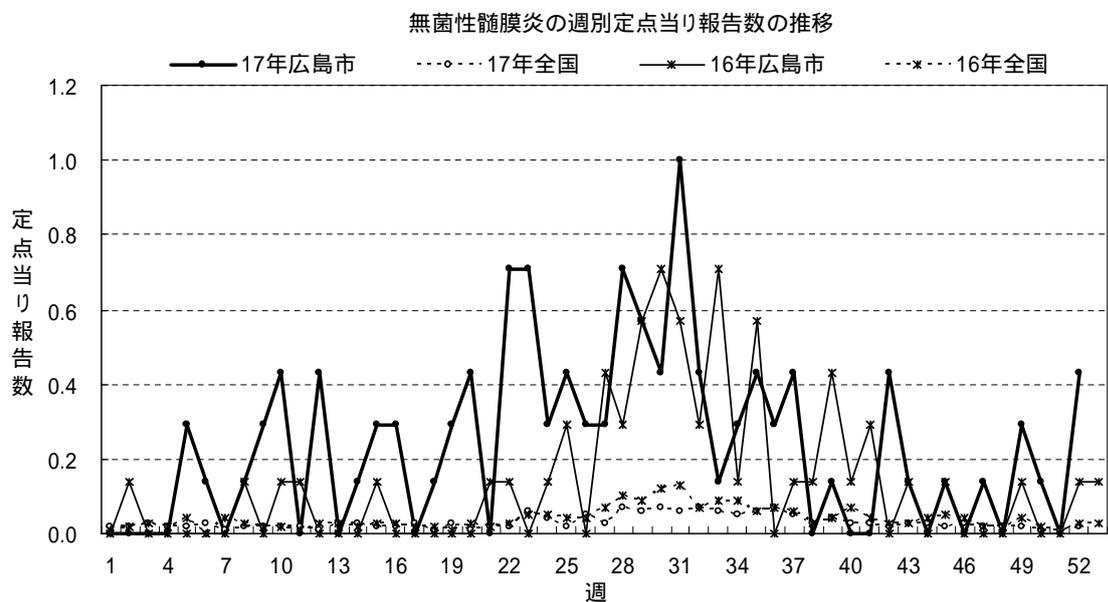
また、年齢階級別にみると、0歳が全体の66.7%、1歳～4歳が全体の33.3%を占めていた。



2 無菌性髄膜炎

年間の定点当り累積報告数は12.6人で、前年の7.53人に比べ前年比1.67と増加した。比較的夏季に報告数が多かった。

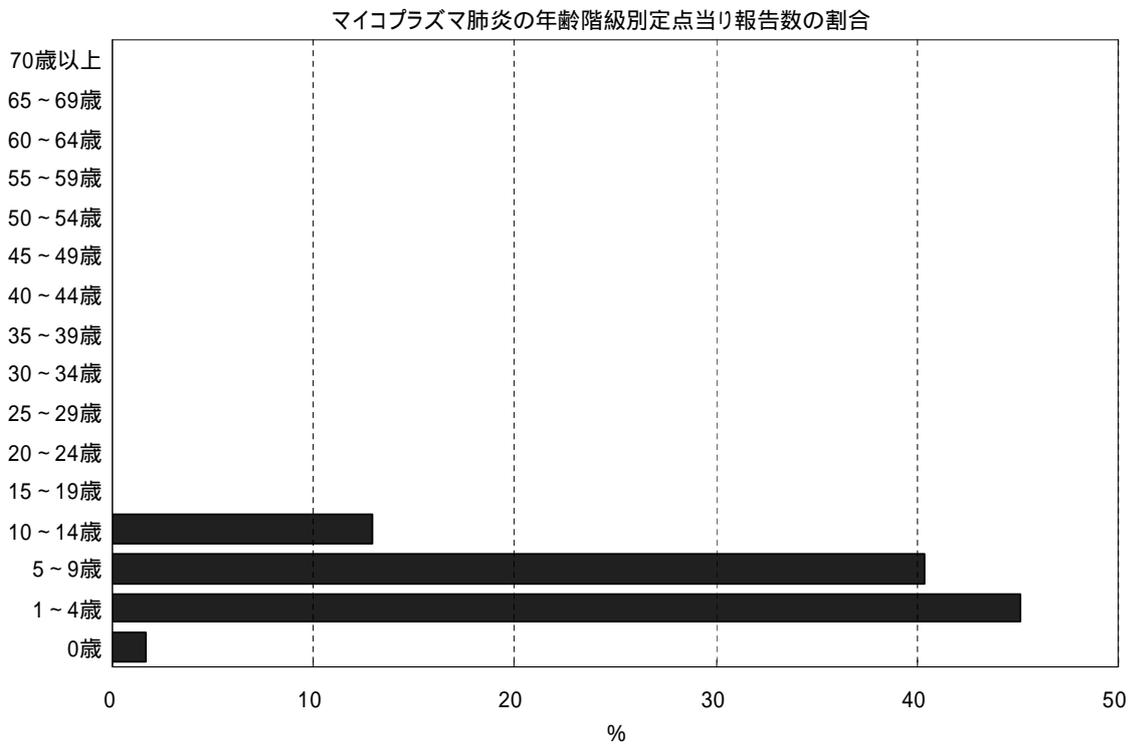
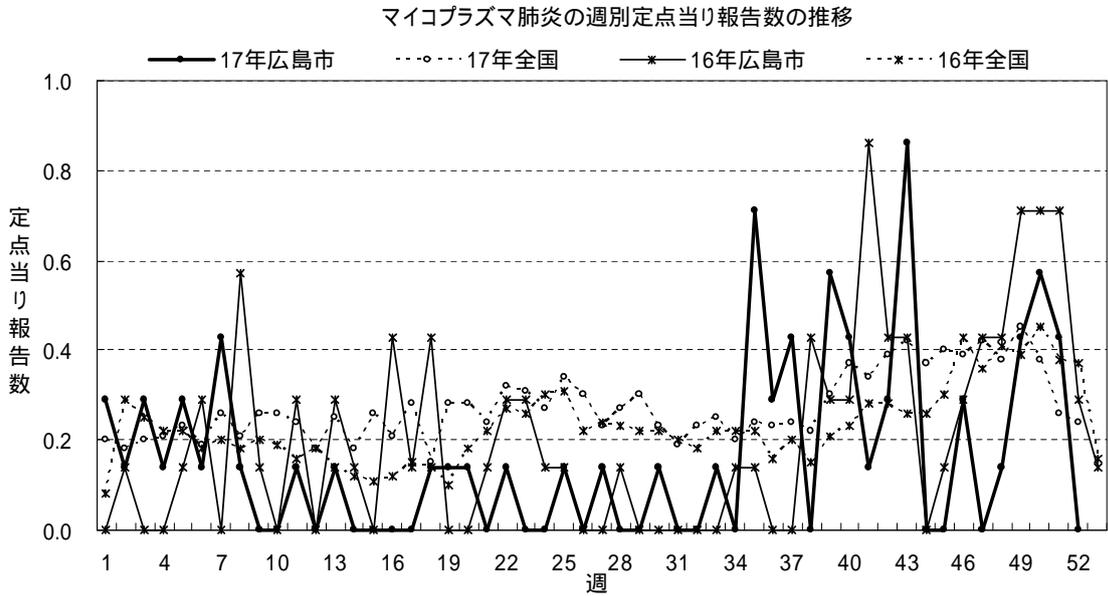
年齢階級別にみると、5歳～9歳が全体の58.0%を占めていた。



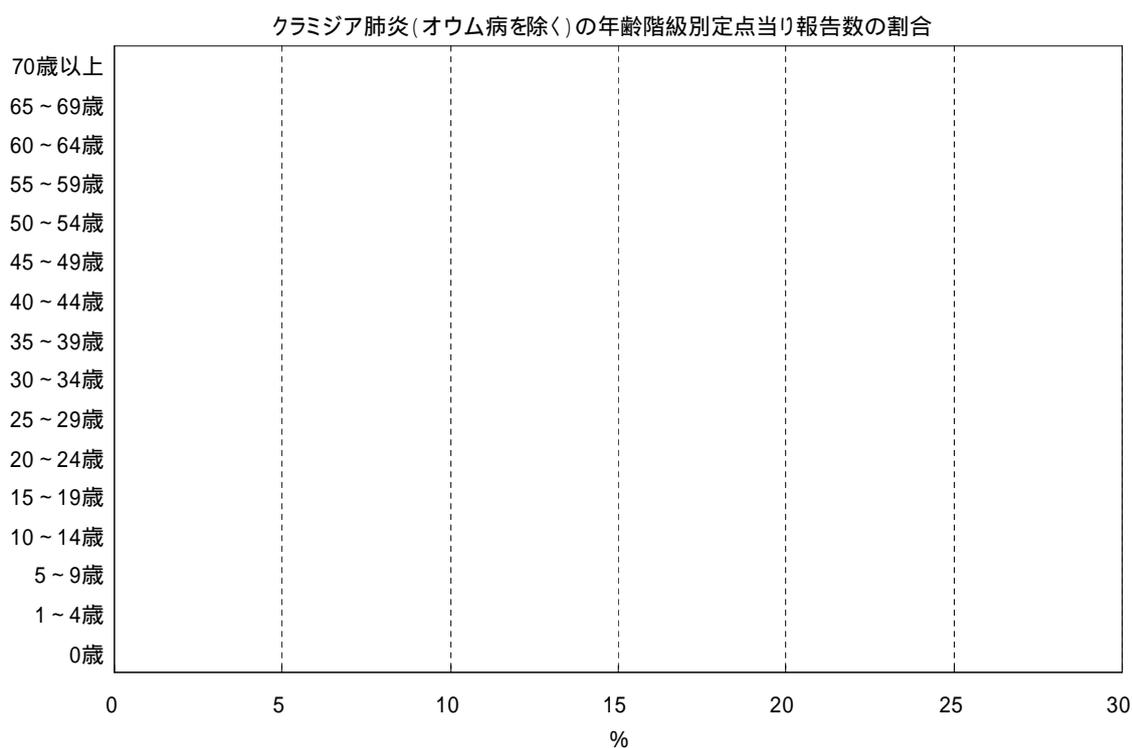
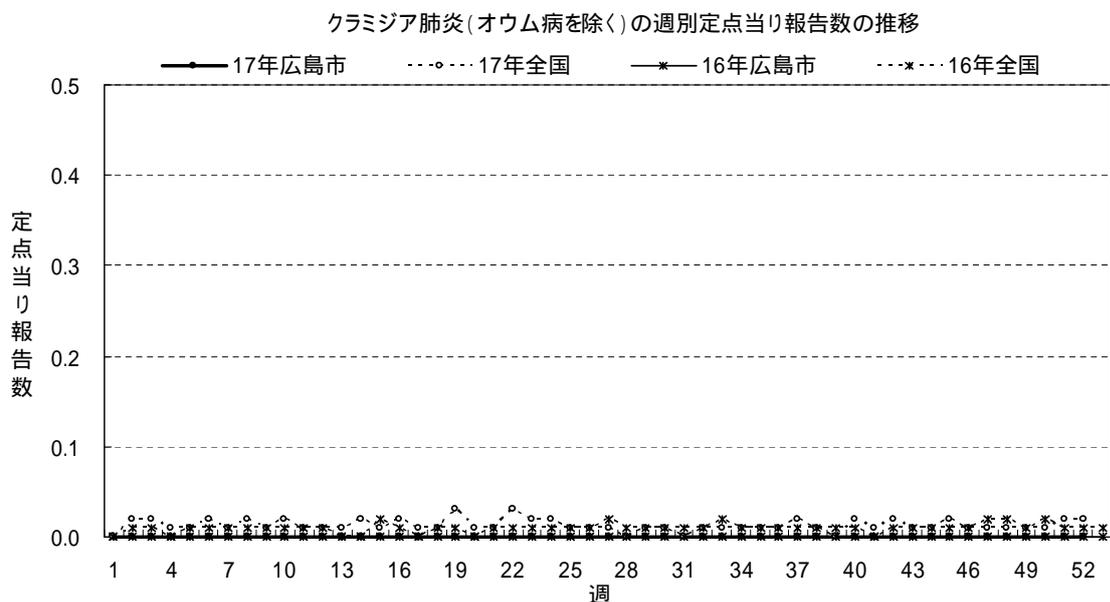
3 マイコプラズマ肺炎

年間の定点当り累積報告数は8.84人で、前年の11.0人に比べ前年比0.80とやや減少した。

年齢階級別にみると、1歳～9歳が全体の85.5%を占めていた。

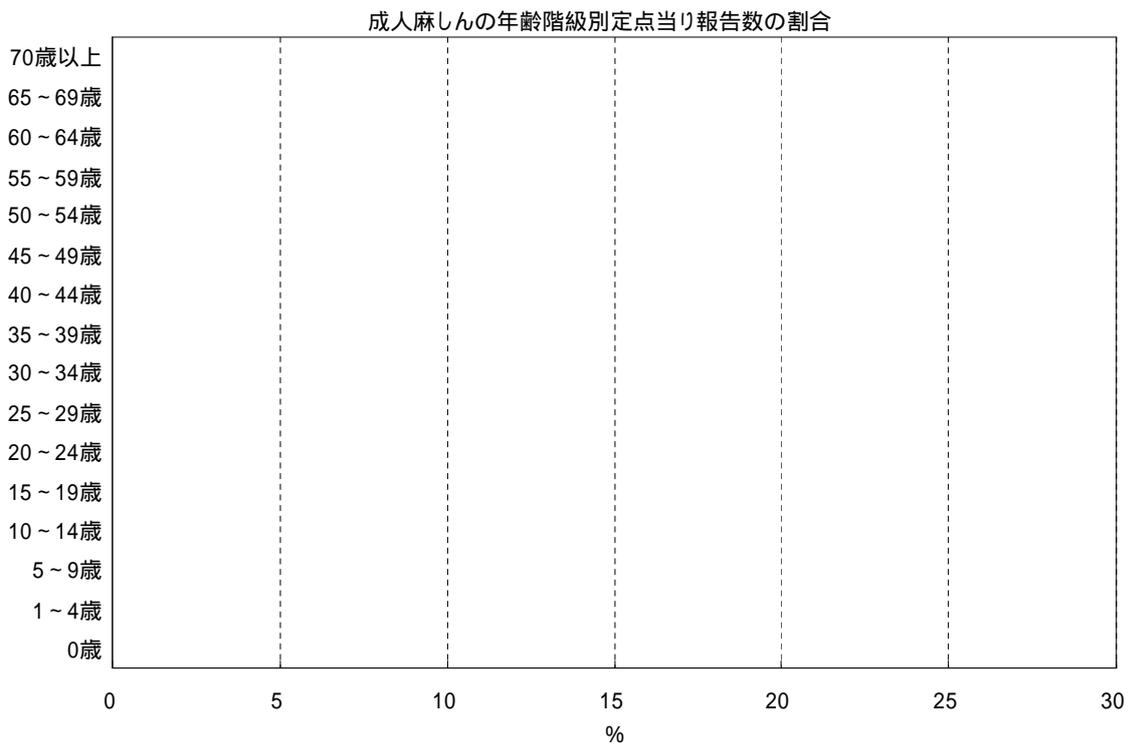
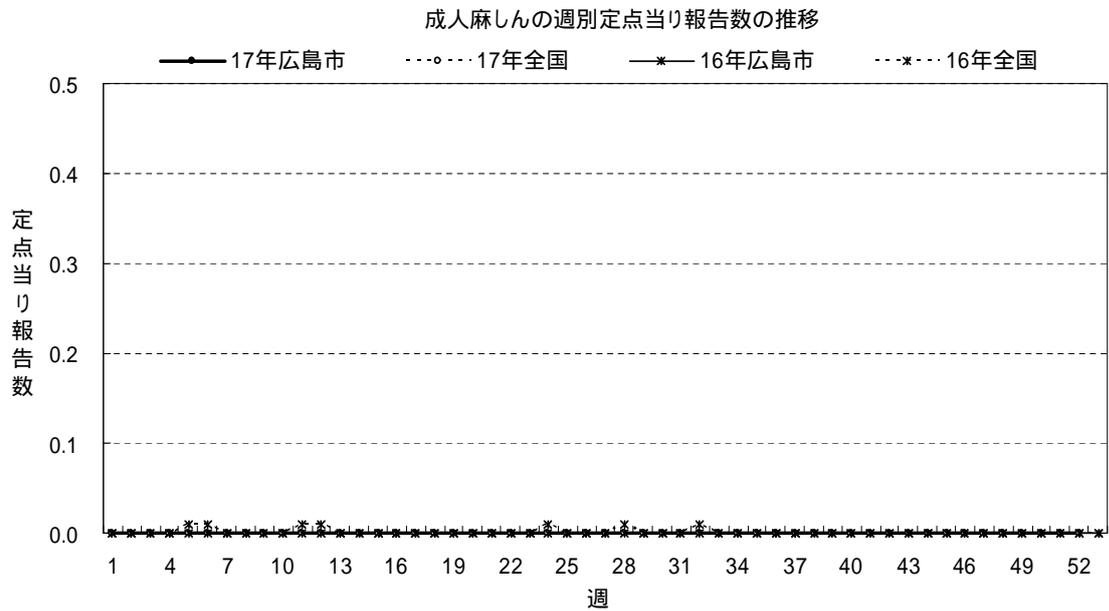


4 クラミジア肺炎（オウム病を除く）
年間を通して報告はなかった。



5 成人麻しん

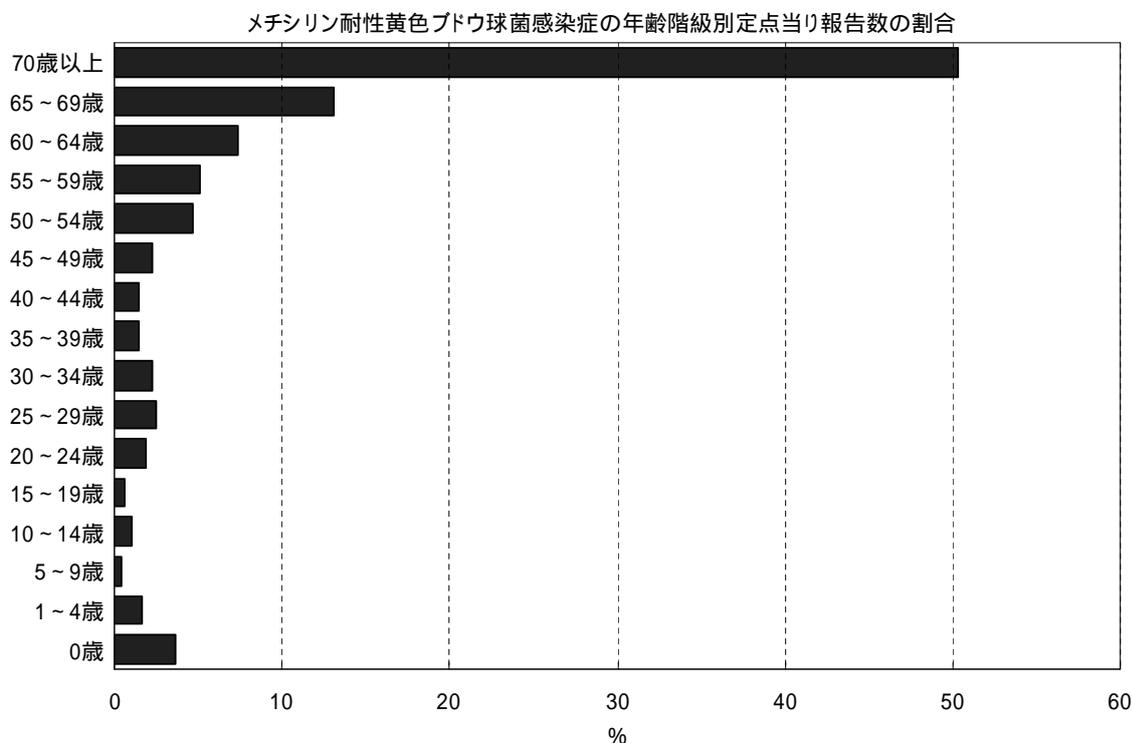
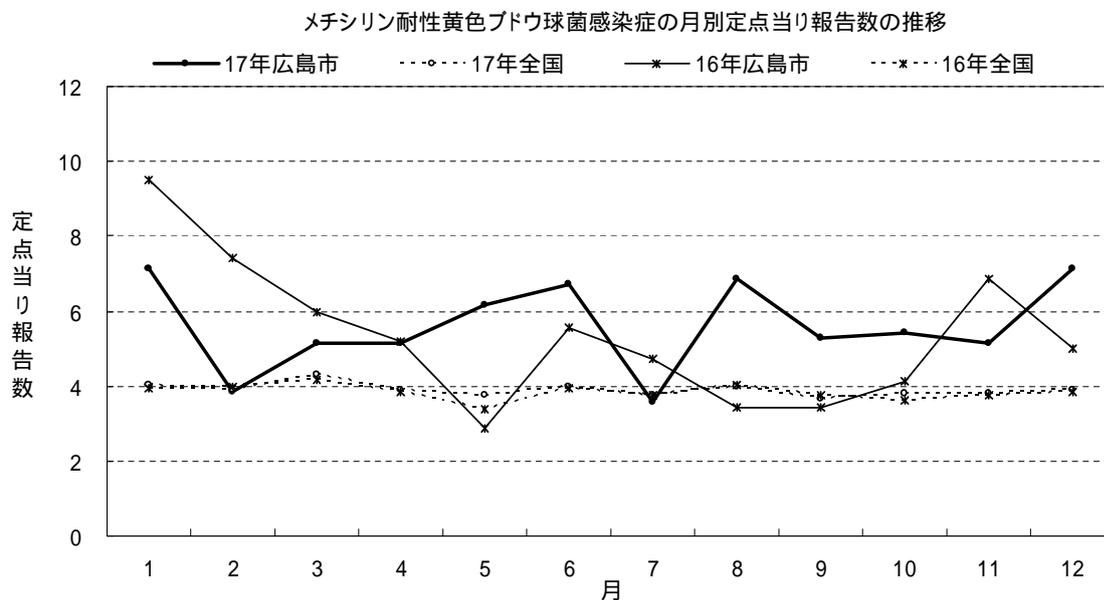
年間を通して報告はなかった。



6 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 67.6 人で、前年の 64.1 人に比べ前年比 1.05 とほぼ横ばいであった。薬剤耐性菌感染症 3 疾患の中で最も多かった。

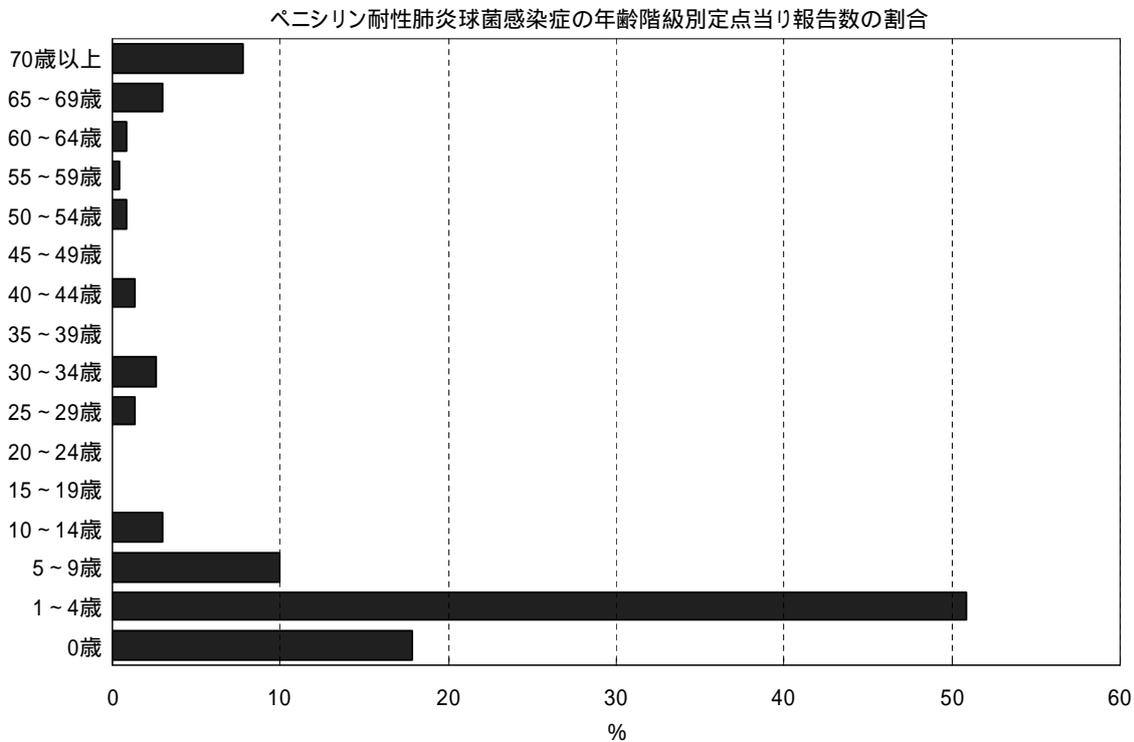
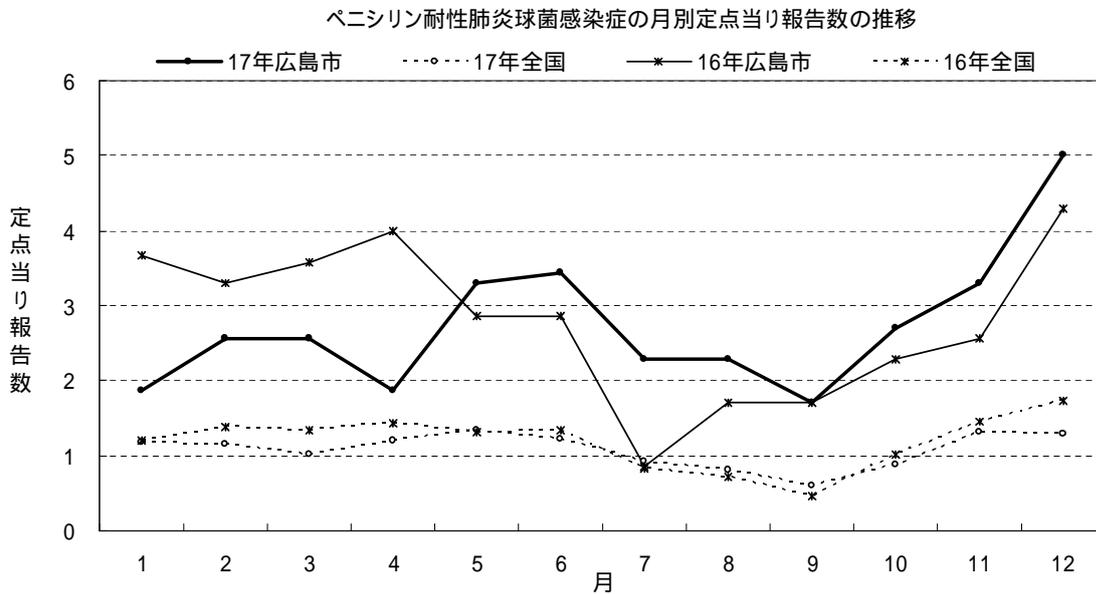
年齢階級別にみると、65 歳以上が全体の 63.4% を占めていた。



7 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 32.9 人で、前年の 33.7 人に比べ前年比 0.97 とほぼ横ばいであった。また全国との比較においても多い傾向がみられた。

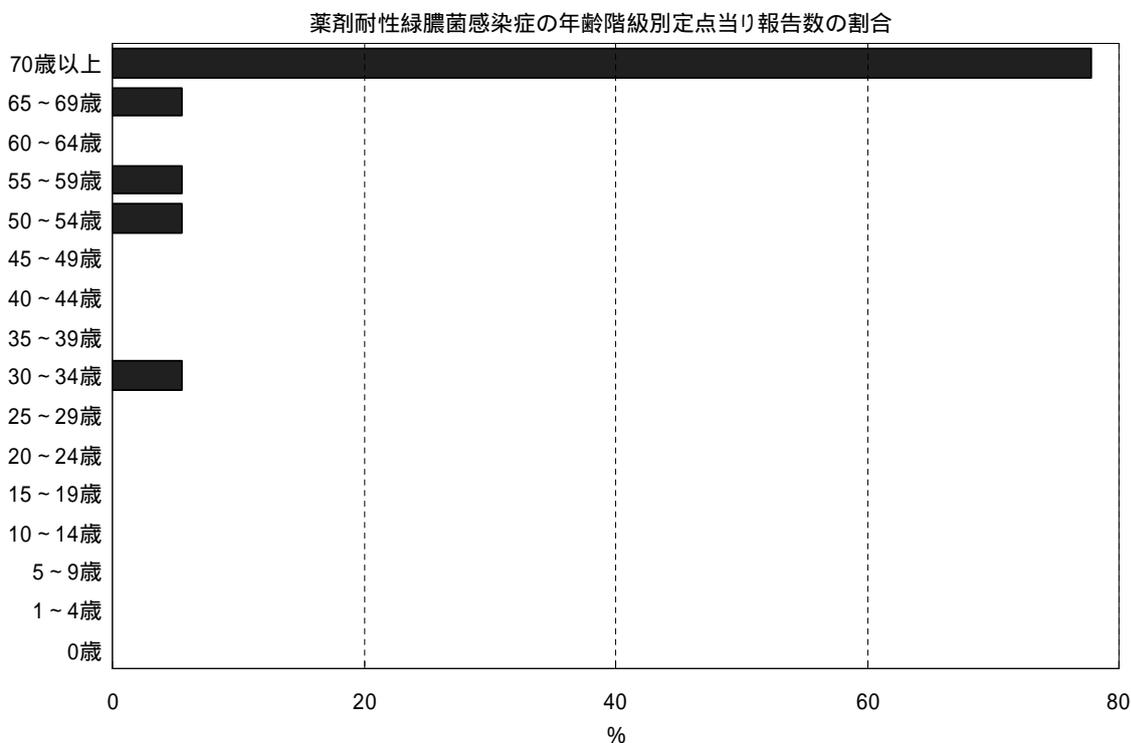
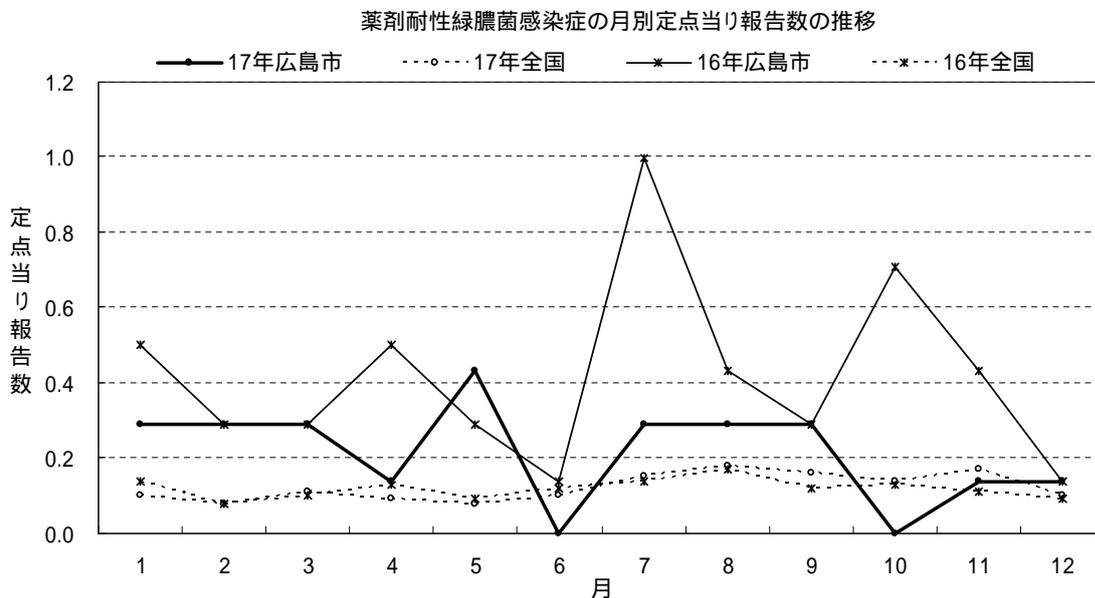
年齢階級別にみると、4 歳以下が全体の 68.7% を占めていた。



8 薬剤耐性緑膿菌感染症

年間の定点当り累積報告数は 2.59 人で、前年の 5.01 人に比べ前年比 0.51 と減少した。

年齢階級別にみると、70 歳以上が全体の 77.8% を占めていた。



第6節 各感染症の推移（平成6年～平成17年）

平成6年～平成17年における月別定点あたり報告数の推移をグラフに示した。
なお、週報対象感染症のグラフは、月別定点当り報告数の週平均値の推移を示している。

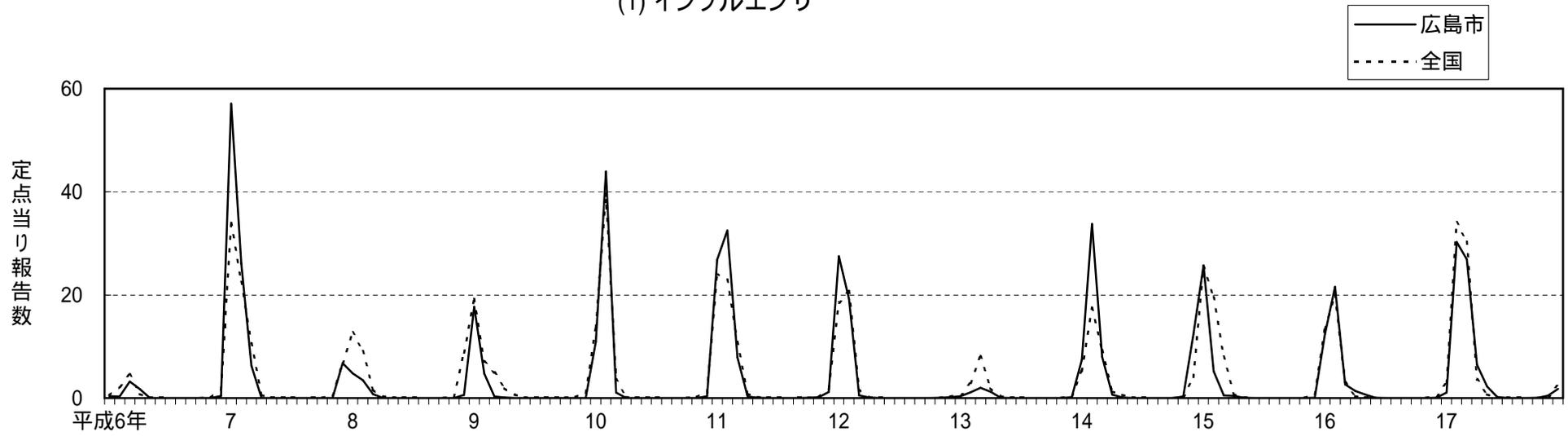
【週報対象感染症】

- (1) インフルエンザ（高病原性鳥インフルエンザを除く）
- (2) 咽頭結膜熱
- (3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎
- (4) 感染性胃腸炎
- (5) 水痘
- (6) 手足口病
- (7) 伝染性紅斑
- (8) 突発性発しん
- (9) 百日咳
- (10) 風しん
- (11) ヘルパンギーナ
- (12) 麻しん（成人麻しんを除く）
- (13) 流行性耳下腺炎
- (14) R S ウイルス感染症
- (15) 急性出血性結膜炎
- (16) 流行性角結膜炎
- (17) 細菌性髄膜炎
- (18) 無菌性髄膜炎
- (19) マイコプラズマ肺炎
- (20) クラミジア肺炎（オウム病を除く）
- (21) 成人麻しん

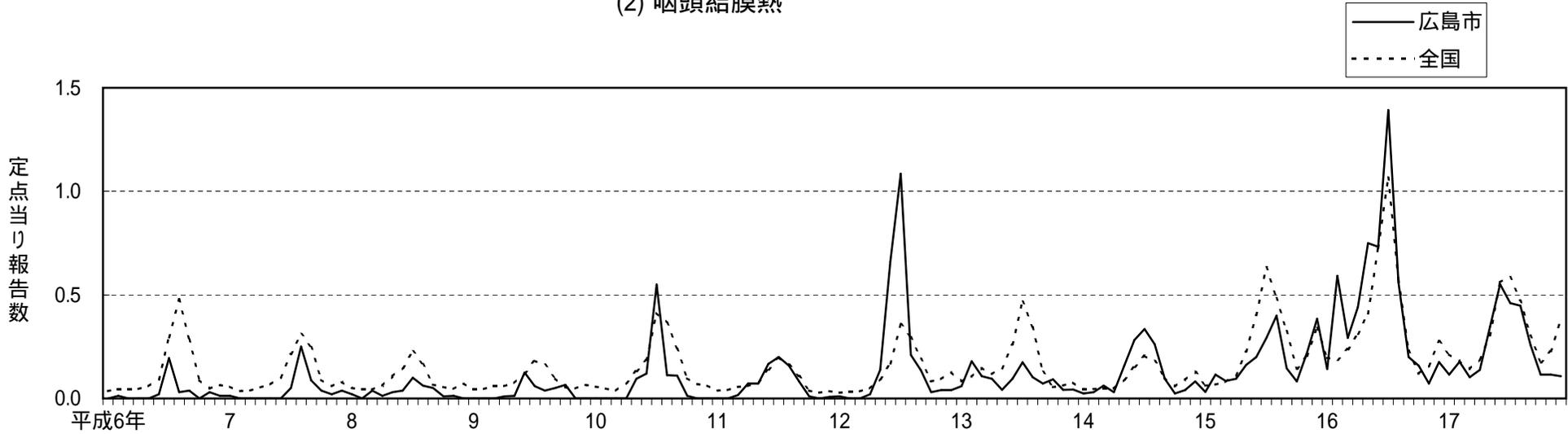
【月報対象感染症】

- (22) 性器クラミジア感染症
- (23) 性器ヘルペスウイルス感染症
- (24) 尖圭コンジローマ
- (25) 淋菌感染症
- (26) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症
- (27) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症
- (28) 薬剤耐性緑膿菌感染症

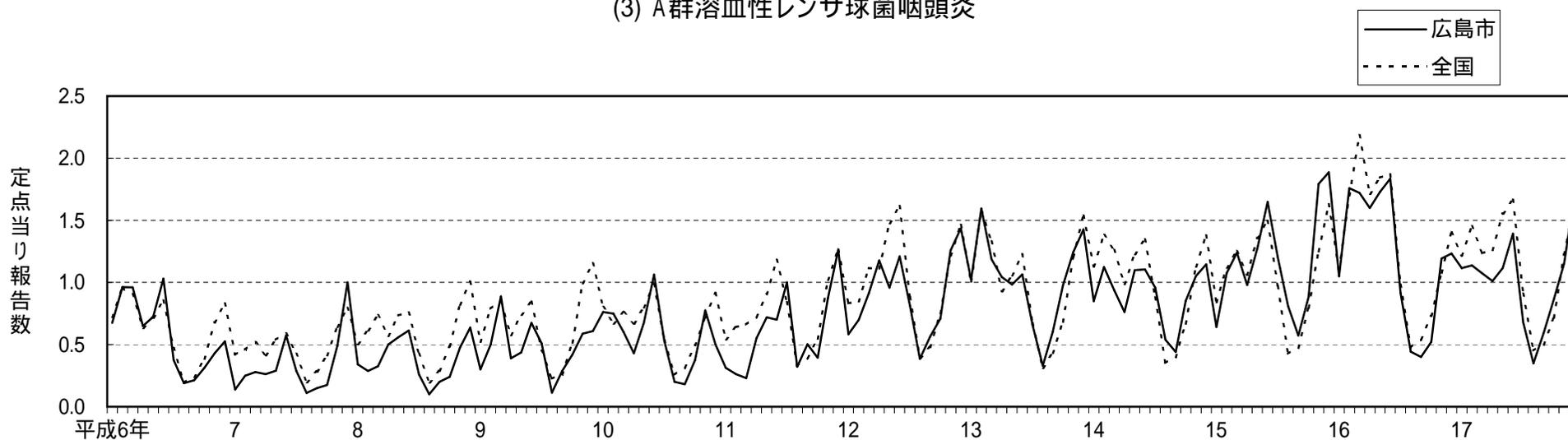
(1) インフルエンザ



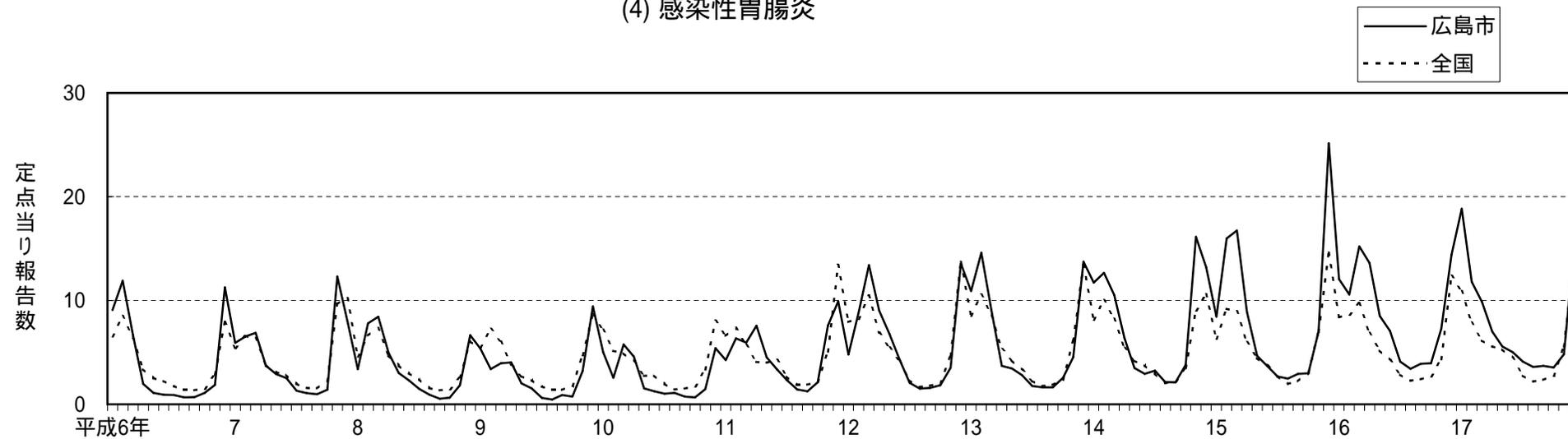
(2) 咽頭結膜熱



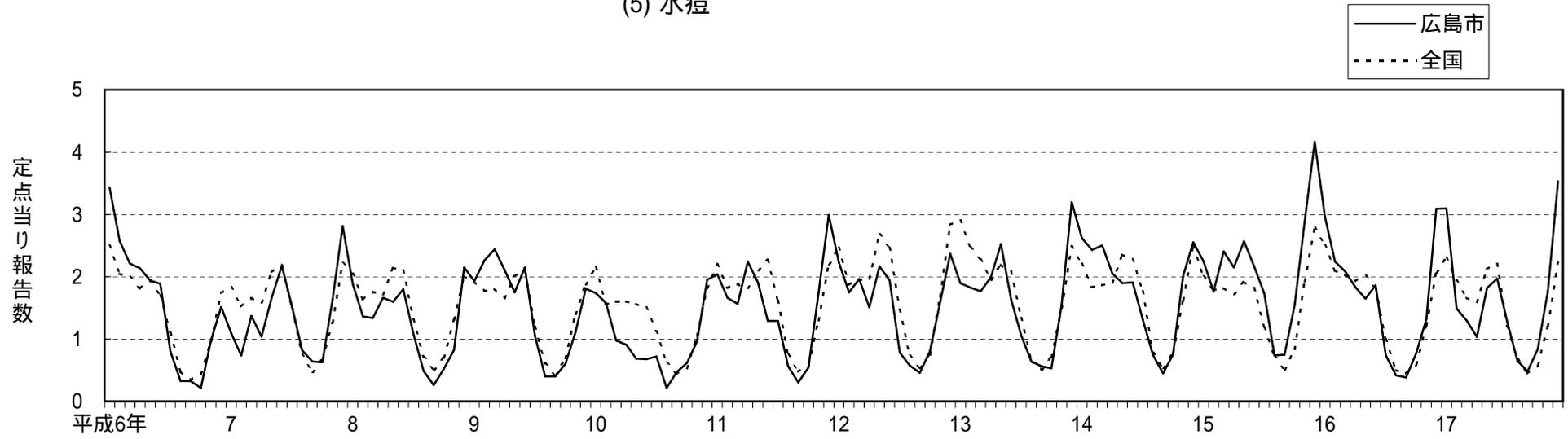
(3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



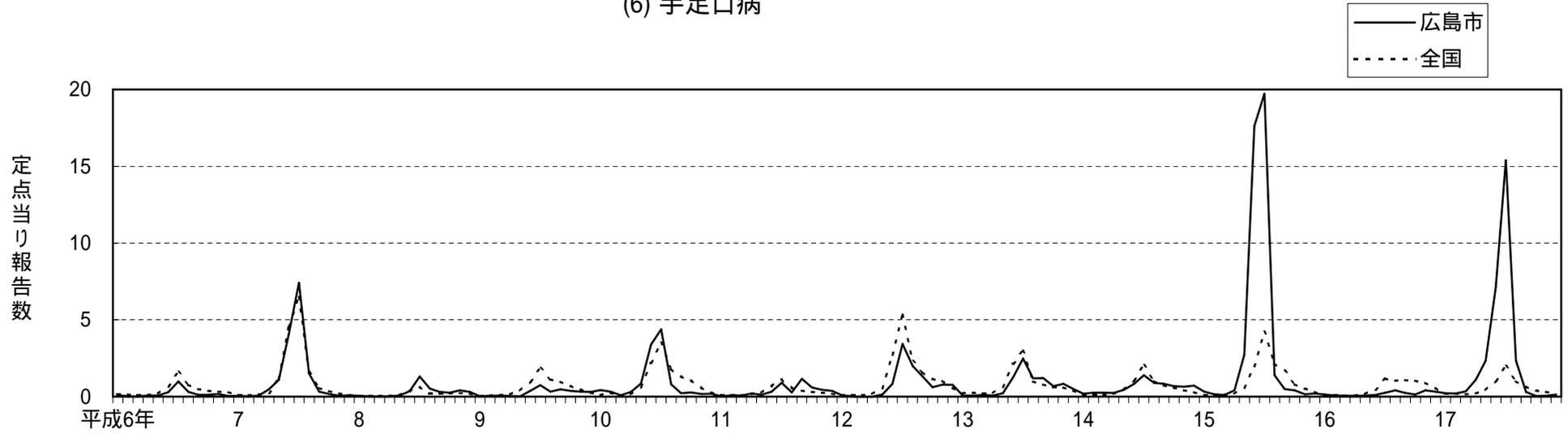
(4) 感染性胃腸炎



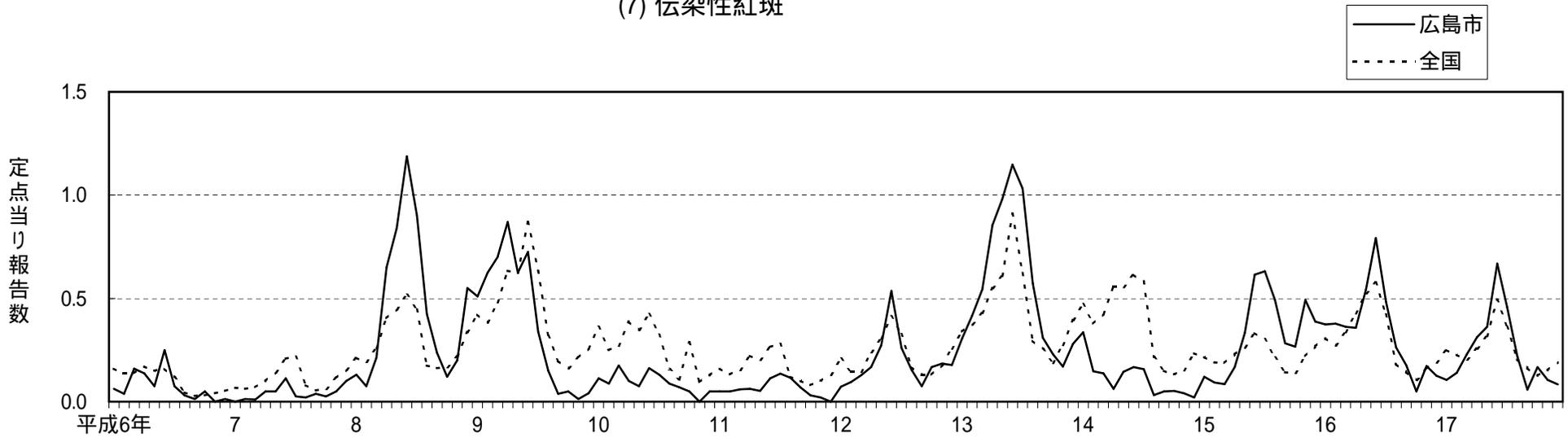
(5) 水痘



(6) 手足口病



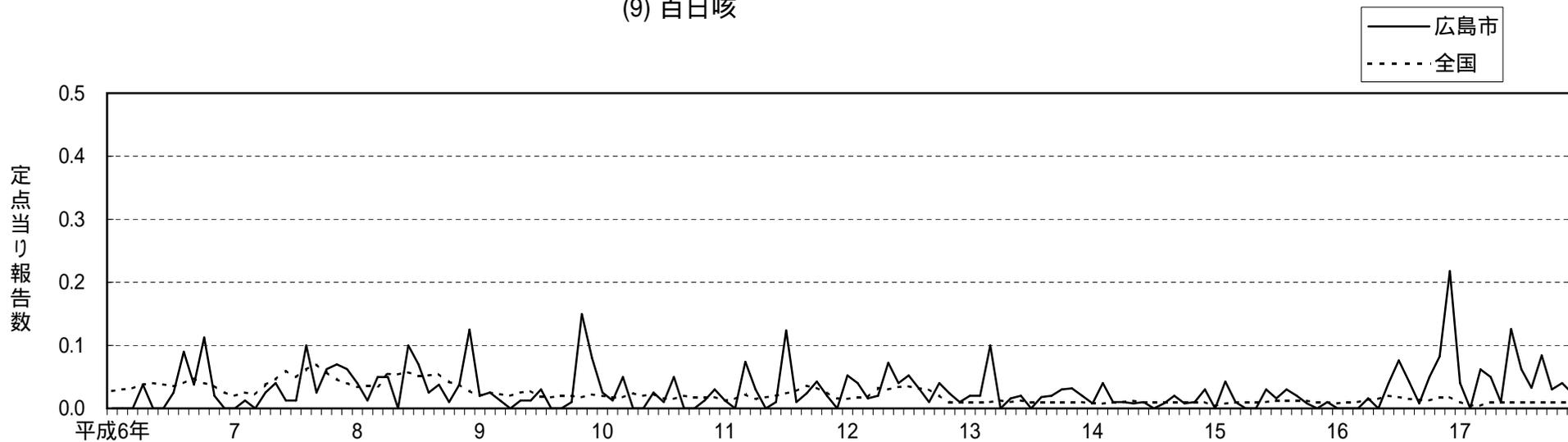
(7) 伝染性紅斑



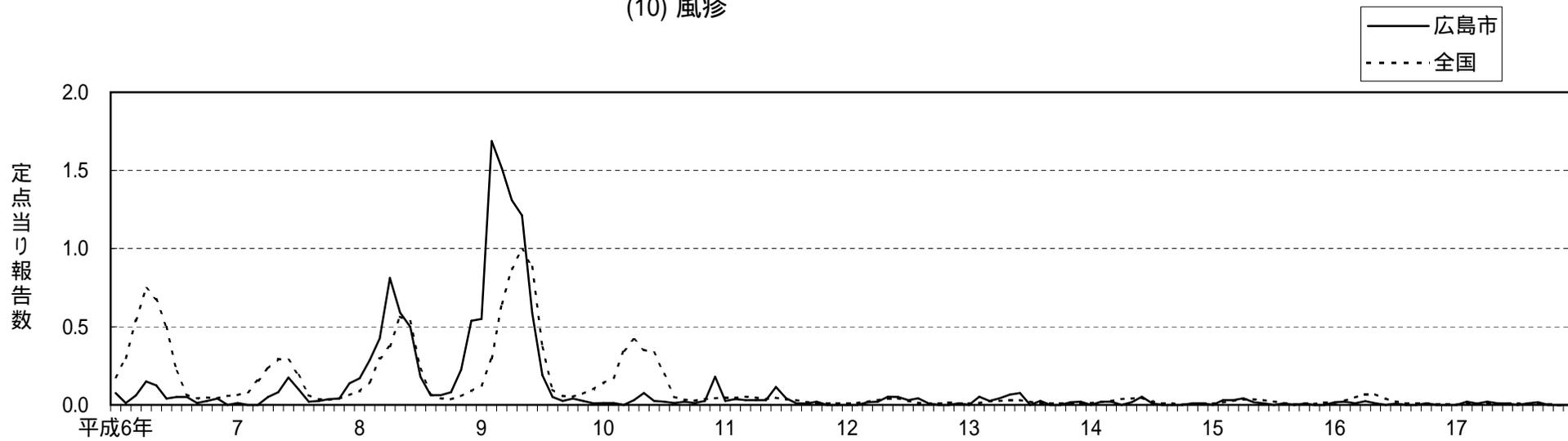
(8) 突発性発疹



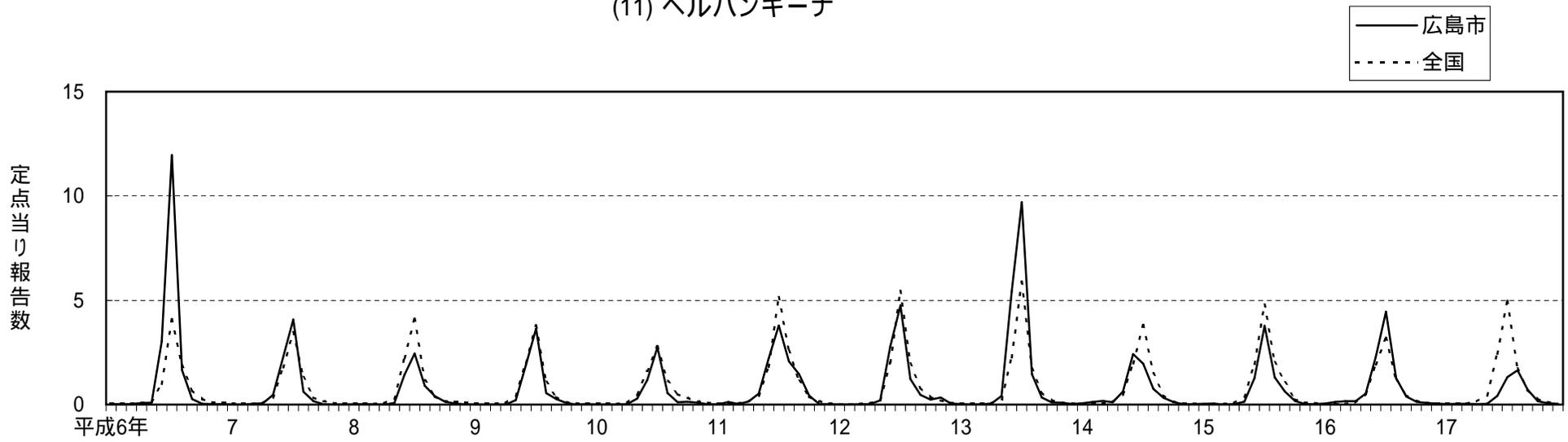
(9) 百日咳



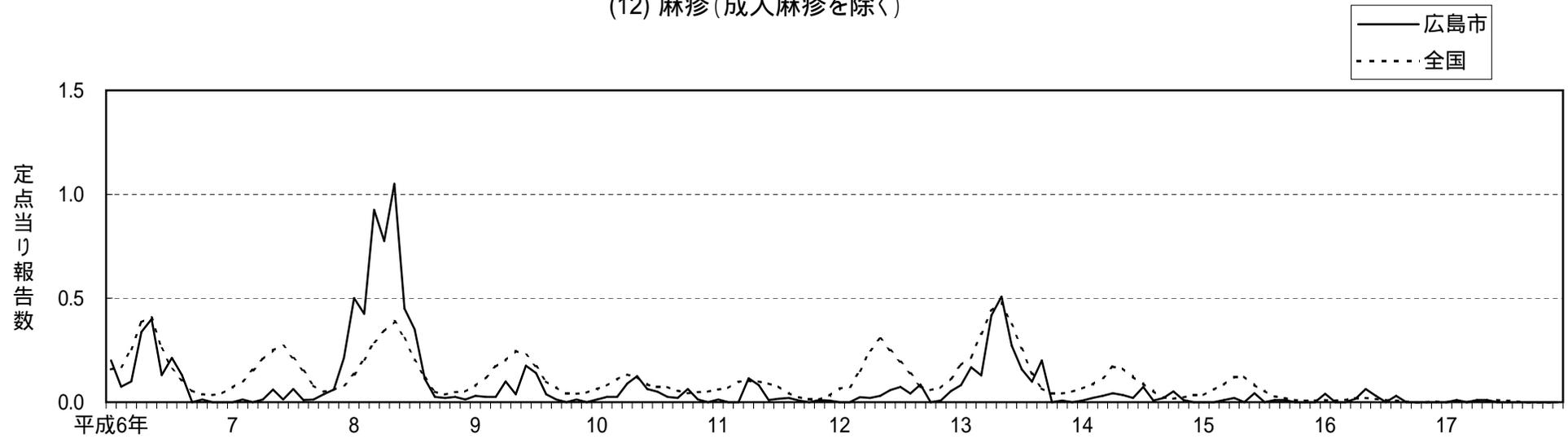
(10) 風疹



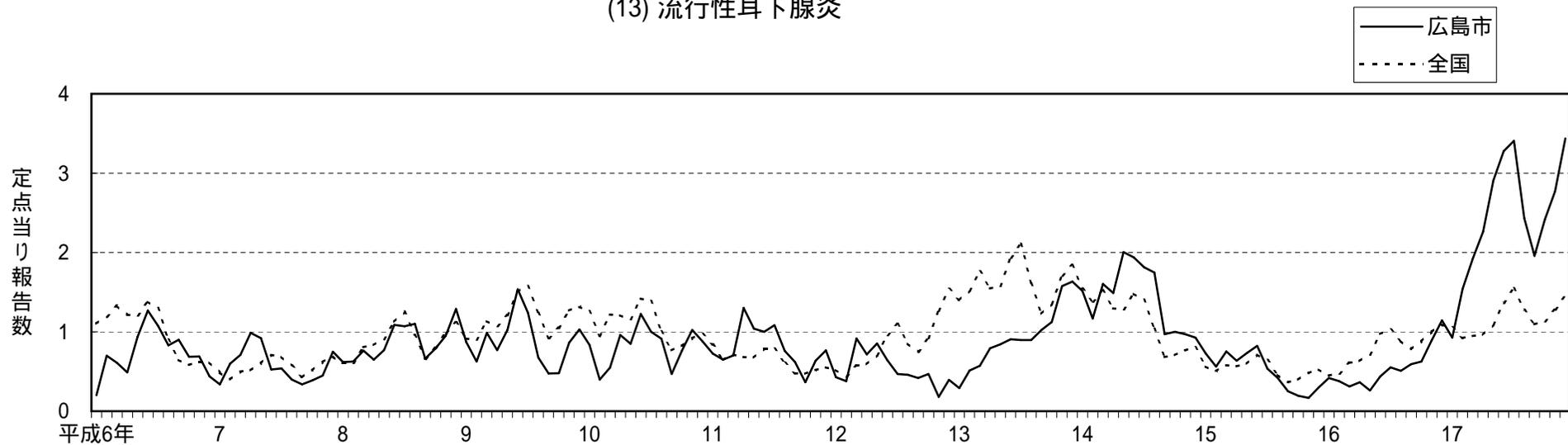
(11) ヘルパンギーナ



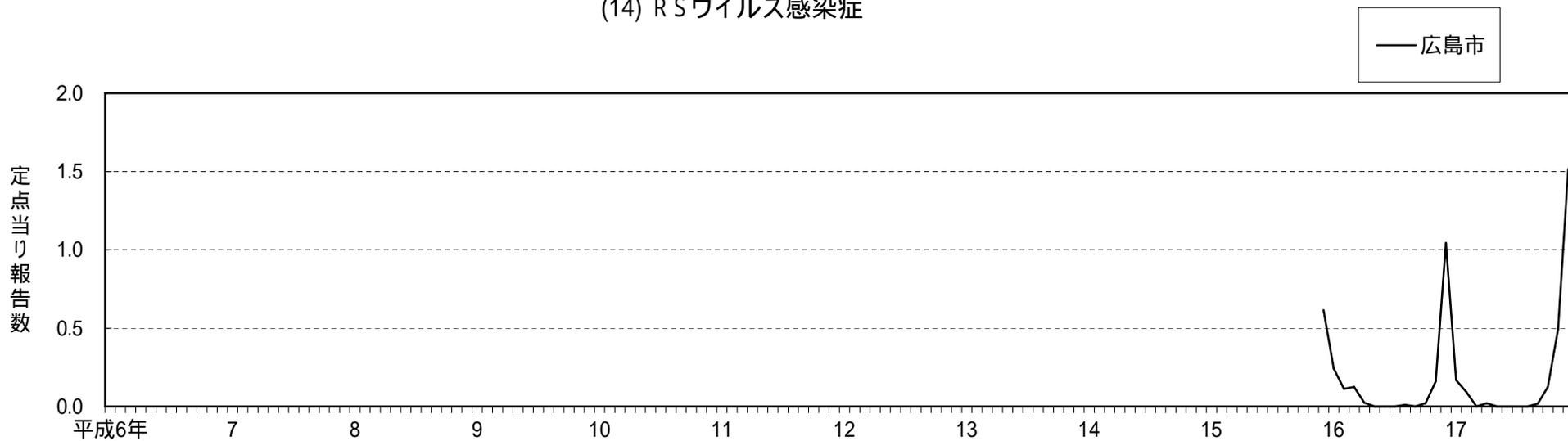
(12) 麻疹(成人麻疹を除く)



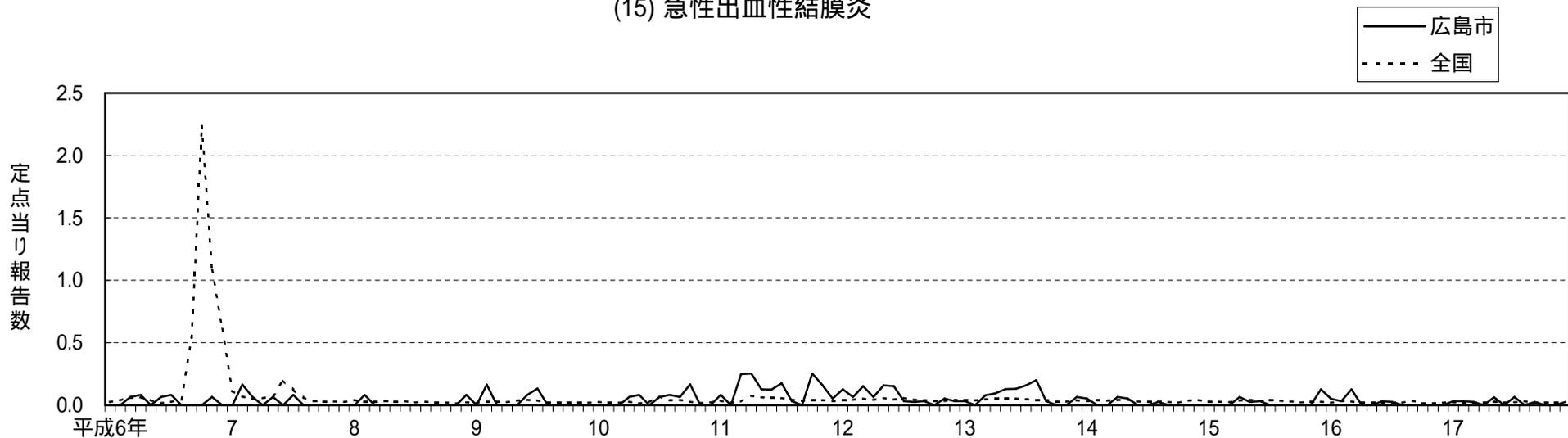
(13) 流行性耳下腺炎



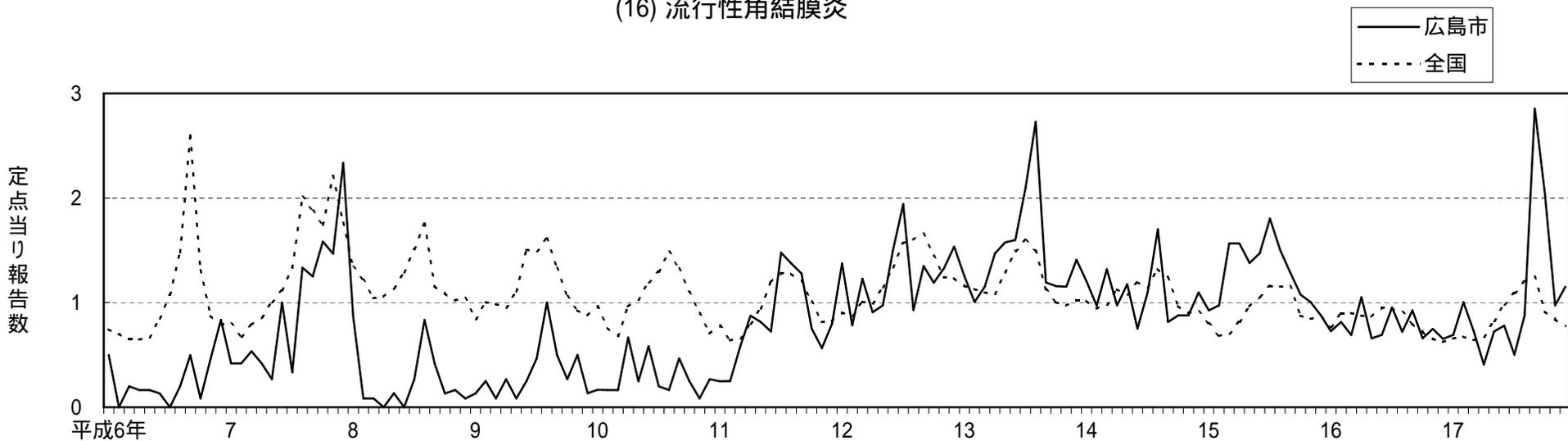
(14) R Sウイルス感染症



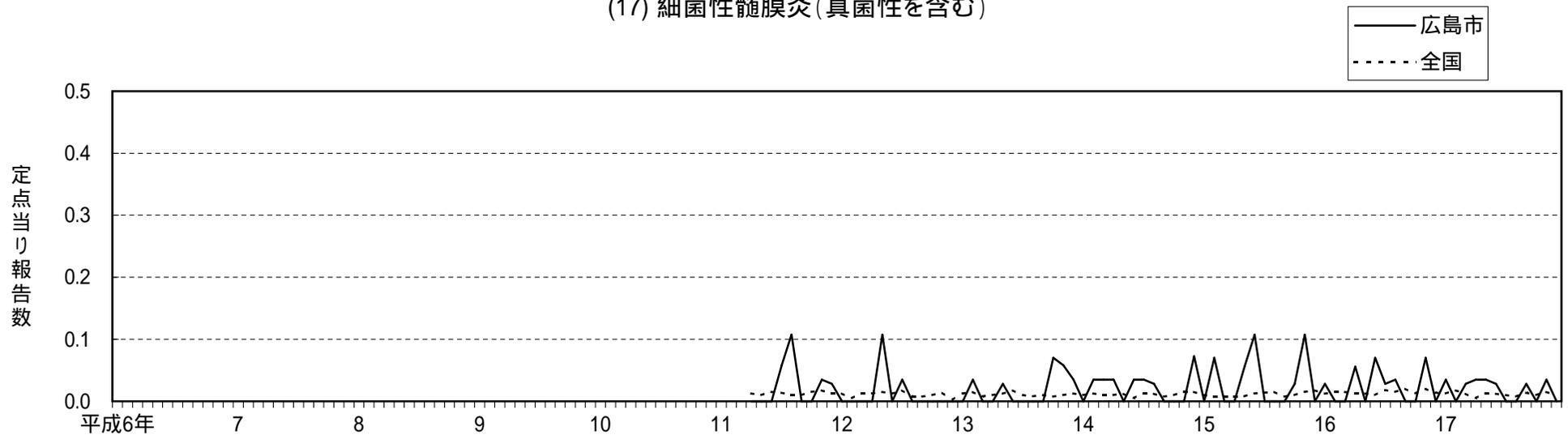
(15) 急性出血性結膜炎



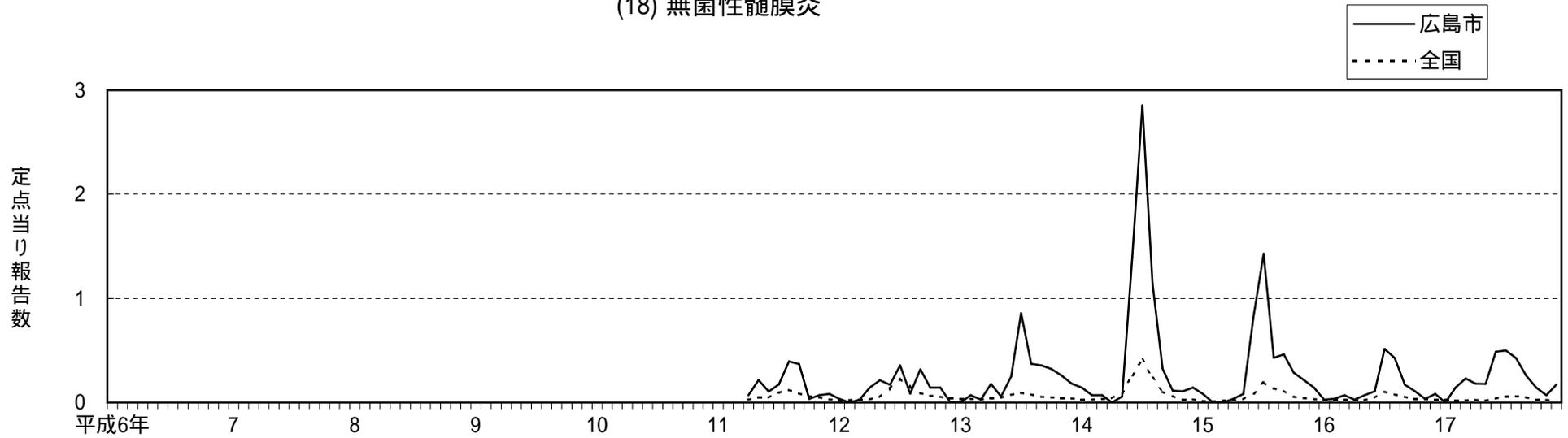
(16) 流行性角結膜炎



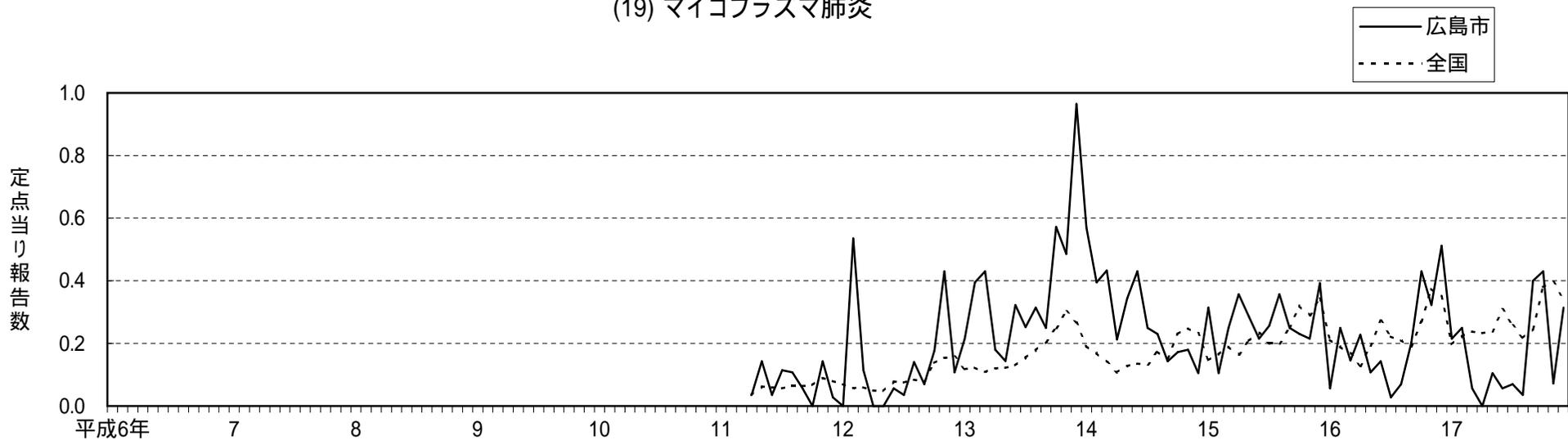
(17) 細菌性髄膜炎(真菌性を含む)



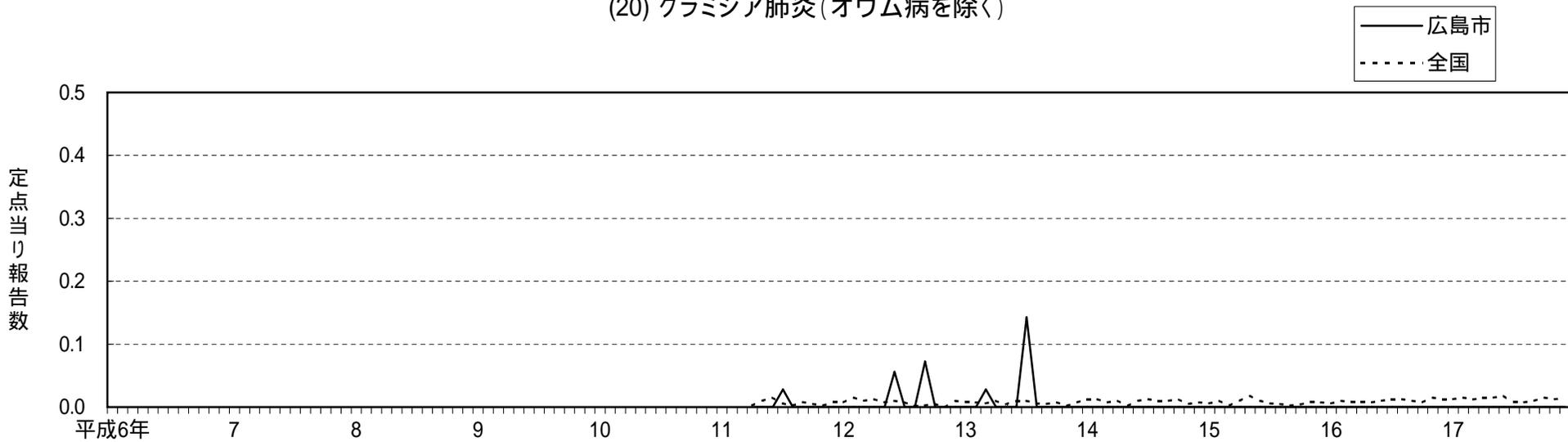
(18) 無菌性髄膜炎



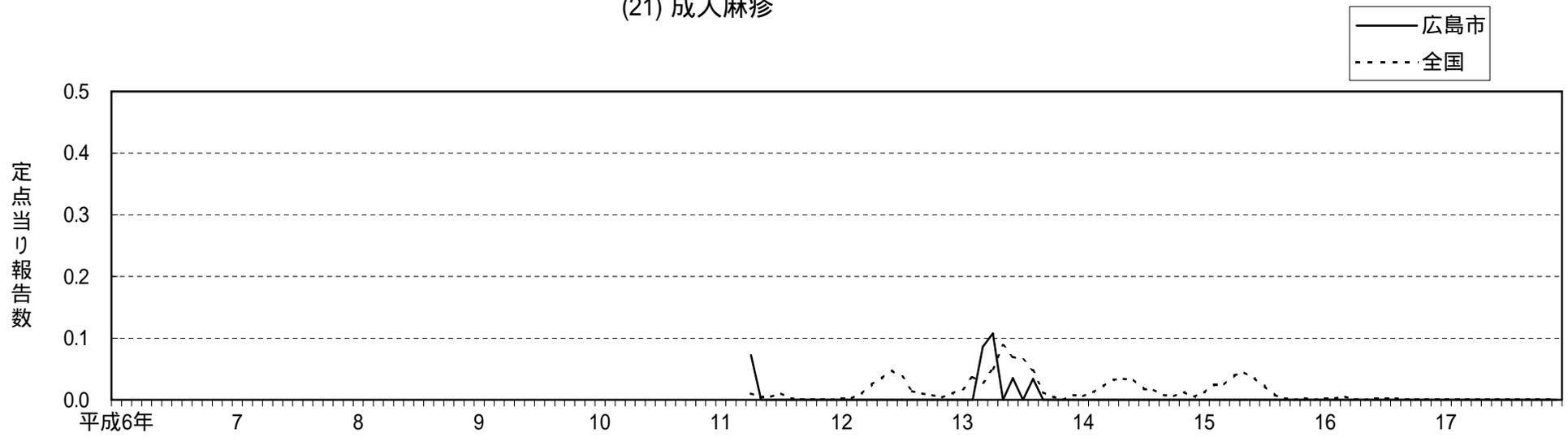
(19) マイコプラズマ肺炎



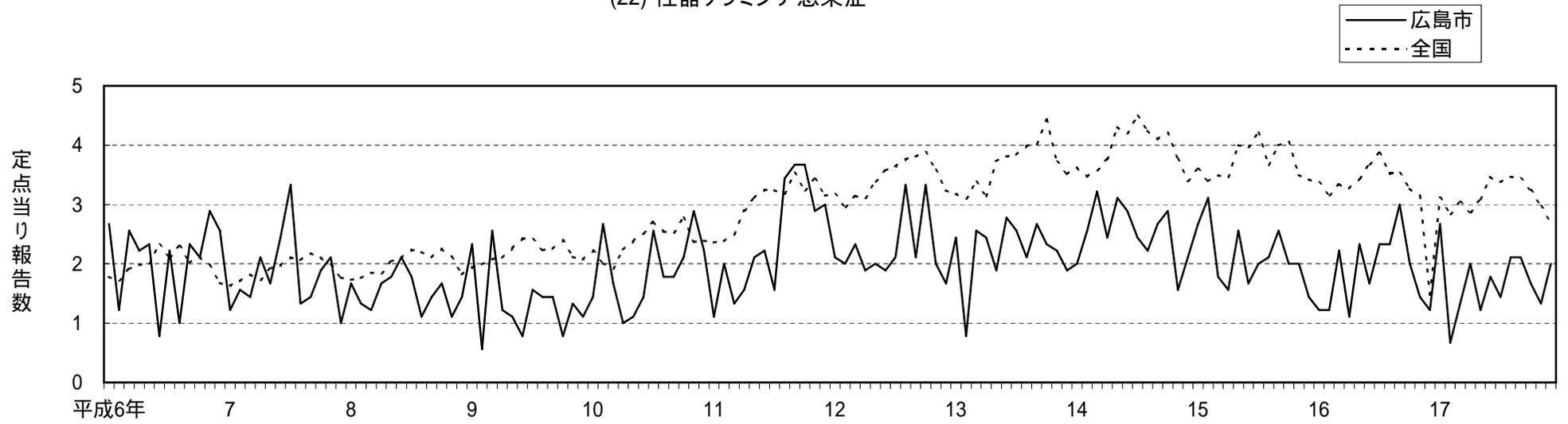
(20) クラミジア肺炎(オウム病を除く)



(21) 成人麻疹



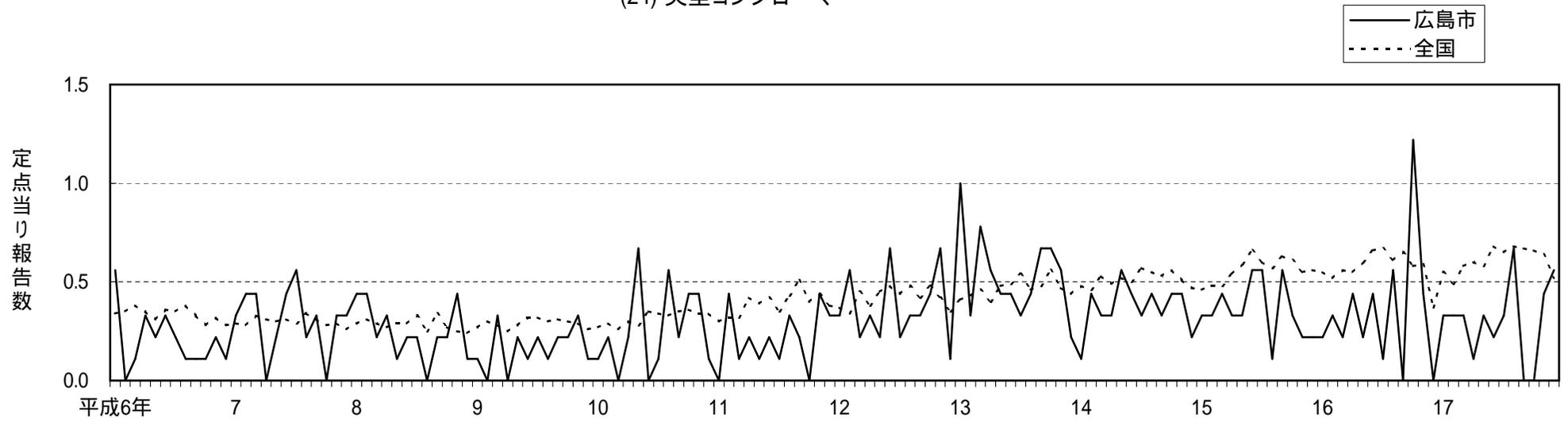
(22) 性器クラミジア感染症



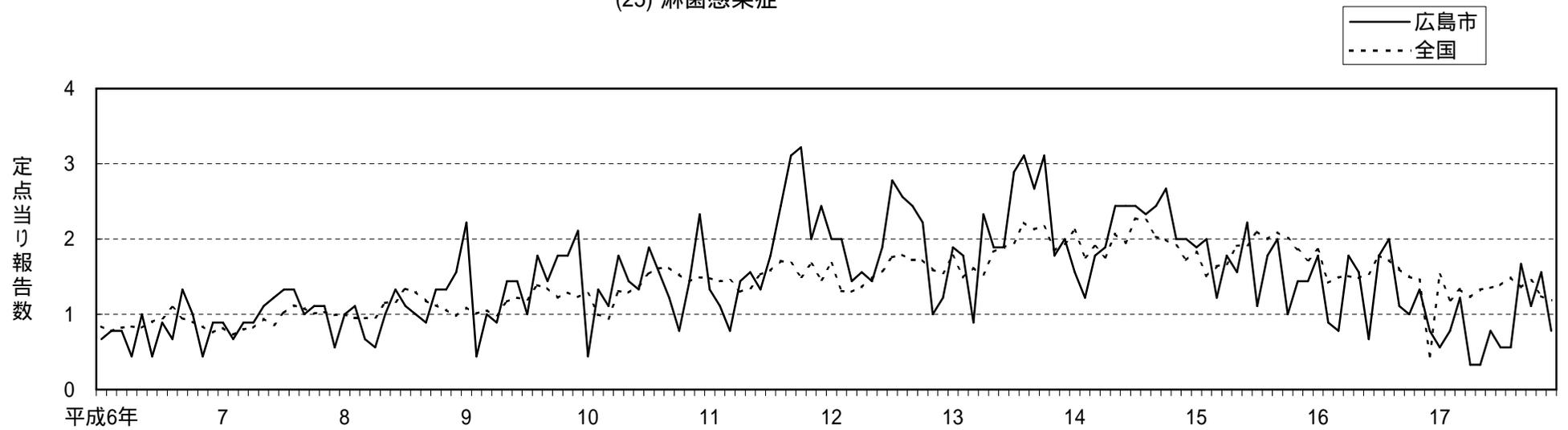
(23) 性器ヘルペスウイルス感染症



(24) 尖圭コンジローマ



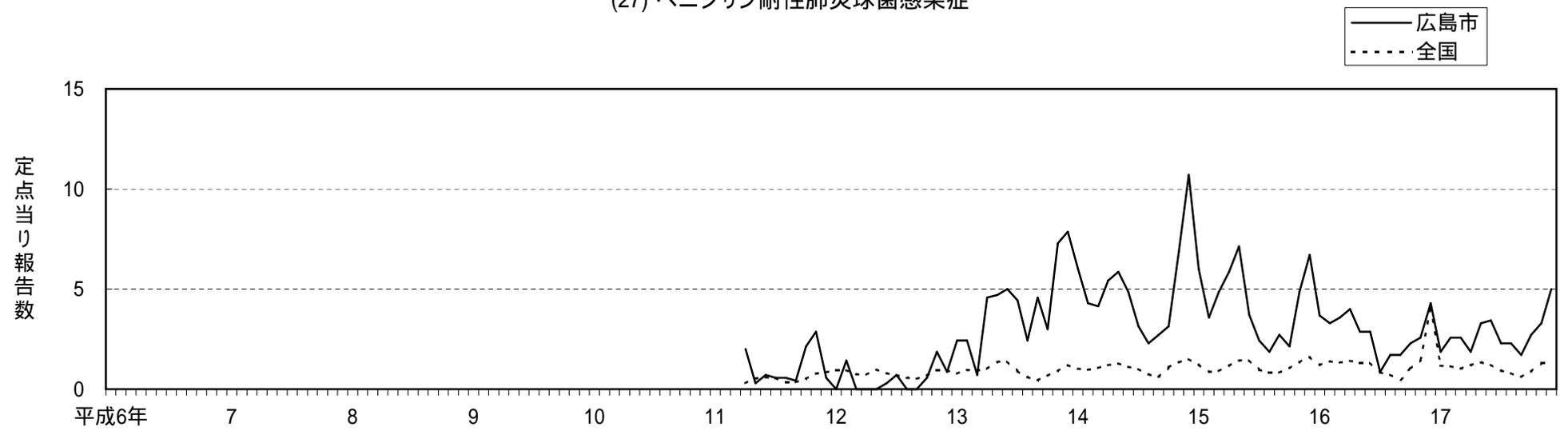
(25) 淋菌感染症



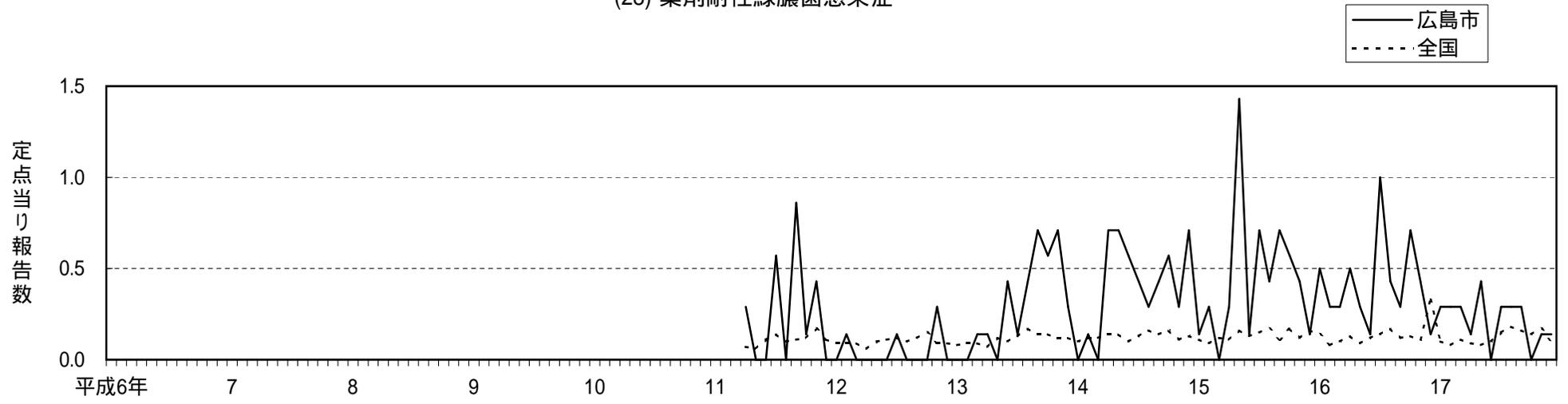
(26) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



(27) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



(28) 薬剤耐性緑膿菌感染症



第4章 検査情報

第1節 検査の概要

市内12か所の検査定点医療機関で検査材料を採取し、衛生研究所において病原体検査を行った。

検査結果は、随時検査定点医療機関に通知するとともに、これらを病原体情報としてとりまとめ、広島市感染症情報センターへ報告した。また、これらの病原体情報は国立感染症研究所感染症情報センターへオンラインにより報告した。

第2節 検査方法及び検体採取状況

1 検査材料

検査定点医療機関においてはウイルス検査を中心に、患者から咽頭ぬぐい液、糞便、髄液、結膜ぬぐい液、尿などが採取され、随時衛生研究所に搬入された。

衛生研究所では、全ての検体を前処理後、検査時まで-70℃以下に凍結保存した。

2 ウイルス検査

ウイルス分離は、全例にHE細胞、HEp-2細胞、Vero細胞、RD-18S細胞の各培養細胞を使用した。また、感染性胃腸炎の糞便は電子顕微鏡法、ELISA法(A群ロタウイルス及び腸管アデノウイルス)、R-PHA法(C群ロタウイルス)およびPCR法(ノロウイルス)、インフルエンザと冬季の上気道炎・下気道炎にはMDCK細胞を、麻疹にはB95a細胞を併用した。

培養細胞で分離されたウイルスの同定は主に中和試験で行い、インフルエンザウイルス、パラインフルエンザウイルスは赤血球凝集抑制試験で、RSウイルスはイムノクロマト法で、単純ヘルペスウイルスは蛍光抗体法で同定した。また、一部の同定困難な株はPCR法を用いた。

3 臨床診断名別検体採取状況

平成17年の月別、臨床診断名別検査数を表1に示した。検査材料は594人から720検体が採取された。臨床診断名別では咽頭結膜熱75人(84検体)、感染性胃腸炎71人(86検体)、無菌性髄膜炎68人(82検体)、インフルエンザ34人(43検体)、流行性耳下腺炎26人(33検体)の順に多かった。検査対象外の疾患では咽頭炎、扁桃炎、気管支炎等の呼吸器系疾患が106人(110検体)と多かった。

検体別では咽頭ぬぐい液389検体、髄液172検体、糞便130検体、尿23検体の順に多く、その他が6検体であった(表5)。

表1 月別、臨床診断名別検査患者数

臨床診断名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計	検体数
インフルエンザ	3	8	6	5	3	1	-	1	-	2	1	4	34	43
咽頭結膜熱	4	6	3	4	11	11	8	7	5	5	6	5	75	84
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	-	-	-	-	1	-	3	-	-	-	1	5	6
感染性胃腸炎	7	14	7	6	10	3	3	-	6	3	5	7	71	86
手足口病	-	-	-	1	-	5	3	1	-	-	-	-	10	12
百日咳	-	1	-	1	-	-	1	1	-	1	1	4	10	10
ヘルパンギーナ	-	-	1	2	1	3	3	1	3	1	-	-	15	16
流行性角結膜炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
麻疹	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	2
流行性耳下腺炎	-	-	-	2	3	3	3	5	3	1	3	3	26	33
細菌性髄膜炎	2	-	-	-	-	2	-	-	1	-	1	-	6	7
無菌性髄膜炎	2	5	1	4	6	6	9	9	7	5	7	7	68	82
マイコプラズマ肺炎	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	1
水痘	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1
RSウイルス感染症	-	-	-	1	-	-	-	-	-	3	4	1	9	10
急性脳炎	1	3	2	1	2	4	1	-	1	-	1	1	17	29
脳症	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2	4
川崎病（MCLS）	-	4	3	2	2	-	-	-	2	2	3	2	20	22
ウイルス肝炎	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
その他の呼吸器疾患	9	14	10	6	2	15	14	6	4	9	6	11	106	110
その他の消化器疾患	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	2	6	7
その他の神経系疾患	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2	2
その他の発しん性疾患	-	-	-	1	2	2	2	-	2	2	1	1	13	17
その他の眼疾患	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	1
その他の泌尿生殖器疾患	-	-	-	-	2	-	1	1	2	-	-	-	6	9
その他の循環器疾患	-	-	2	-	-	-	-	-	2	1	2	-	7	14
その他の疾患	8	8	7	3	2	3	6	9	10	6	8	4	74	102
不詳	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	2	5	6
計	37	65	44	40	46	60	57	45	49	42	53	56	594	720

第3節 病原体検出状況

1 月別病原体検出状況

月別病原体別検出数を表2に示した。平成17年は594人中151人から未同定ウイルスを含めて28種類156株のウイルスが分離された。

ウイルス別の検出状況はアデノウイルス56人、エンテロウイルス29人、ムンプスウイルス21人、インフルエンザウイルスおよびノロウイルスが各14人の順に多く、これらのウイルスで全体の約86%を占めた。血清型別ではアデノウイルス3型の23人が最も多く、次いでムンプスウイルス21人、アデノウイルス2型17人、ノロウイルスG2群13人、インフルエンザウイルスAH3型およびアデノウイルス1型が各9人、コクサッキーウイルスB4型およびA群ロタウイルスが各7人、コクサッキーウイルスA16型6人、コクサッキーウイルスB5型およびインフルエンザウイルスB型が各5人の順に多かった。

月別検出状況を検出数の多かった主なウイルスについてみると、ムンプスウイルスは2月(1人)、4月～8月(16人)、10月(3人)および12月(1人)分離された。アデノウイルス1型、2型および3型は多少の増減があるものの、ほぼ年間を通して分離された。ノロウイルスG2群は1月(3人)、2月(2人)、11月(3人)、12月(5人)に検出された。平成16/17年シーズンのインフルエンザウイルスはB型が1月に2人、2月に3人から、AH3型が2月(1人)、4月および5月に各2人から分離され、例年とは異なっていた。

2 臨床診断名別病原体検出状況

臨床診断名別病原体検出数を表3に示した。臨床診断名別の病原体検出数は感染性胃腸炎30人、咽頭結膜熱24人、無菌性髄膜炎20人、インフルエンザ15人、流行性耳下腺炎10人の順に多かった。

(1) インフルエンザ

34人中15人(44.1%)から未同定を含め5種類のウイルスが分離された。その内訳はインフルエンザウイルスAH3型7人、インフルエンザウイルスB型4人、アデノウイルス3型3人、アデノウイルス1型および未同定ウイルス各1人であった。なお、1人からインフルエンザウイルスAH3型とアデノウイルス3型が同時に分離された。

平成16/17年シーズンのインフルエンザは前半の1月と2月にB型が、後半の2月、4月、5月にAH3型が分離された。また、夏季の8月、平成17/18年シーズン10月、12月にAH3型が分離され、AH3型は平成2年から連続して分離されている。

(2) 咽頭結膜熱

75人中24人(32.0%)から7種類のウイルスが分離された。その内訳はアデノウイルス3型の10人が最も多く、以下、アデノウイルス2型6人、アデノウイルス1型4人、コクサッキーウイルスB4型、エコーウイルス18型、アデノウイルス5型、単純ヘルペスウイルス1型各1人の順に分離された。

表2 月別病原体検出数

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
コクサッキーウイルスA9型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2
コクサッキーウイルスA16型	-	-	-	1	-	3	2	-	-	-	-	-	6
コクサッキーウイルスB3型	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
コクサッキーウイルスB4型	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-	-	7
コクサッキーウイルスB5型	-	-	-	-	-	-	2	2	-	1	-	-	5
エコーウイルス3型	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコーウイルス6型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
エコーウイルス14型	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
エコーウイルス18型	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	1	4
パレコウイルス未型別	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2
パレコウイルス1型	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	1	-	4
インフルエンザA(H3)型	-	1	-	2	2	-	-	1	-	2	-	1	9
インフルエンザB型	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
RSウイルス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	3
ムンプスウイルス	-	1	-	2	4	4	2	4	-	3	-	1	21
ロタウイルス (A群)	-	2	3	-	2	-	-	-	-	-	-	-	7
ノロウイルスG1群	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ノロウイルスG2群	3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	3	5	13
小型球形ウイルス(SRSV)	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	2
アデノウイルス1型	1	1	1	-	1	-	2	-	-	1	1	1	9
アデノウイルス2型	1	2	-	-	2	3	4	-	1	-	1	3	17
アデノウイルス3型	2	2	2	4	5	3	1	3	1	-	-	-	23
アデノウイルス5型	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
アデノウイルス6型	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
アデノウイルス11型	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2
アデノウイルス40/41型	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
単純ヘルペスウイルス1型	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	3
未同定ウイルス	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
計	10	16	7	13	19	14	23	14	7	10	9	14	156
陽性数	10	16	7	12	18	14	23	14	7	9	8	13	151
検査数	37	65	44	40	46	60	57	45	49	42	53	56	594

表3 臨床診断名別病原体検出数

断名 病原体名	臨床診																計	
	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	無菌性髄膜炎	RSウイルス感染症	脳症	川崎病	その他の呼吸器疾患	その他の消化器疾患	その他の発しん性疾患	その他の泌尿生殖器疾患	その他の疾患		不詳
コクサッキーウイルスA9型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2
コクサッキーウイルスA16型	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
コクサッキーウイルスB3型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	2
コクサッキーウイルスB4型	-	1	-	1	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	1	-	7
コクサッキーウイルスB5型	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
エコーウイルス3型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
エコーウイルス6型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
エコーウイルス14型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
エコーウイルス18型	-	1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
パレコウイルス未型別	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
パレコウイルス1型	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	4
インフルエンザA(H3)型	7	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
インフルエンザB型	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	5
RSウイルス	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	3
ムンプスウイルス	-	-	-	1	-	1	10	8	-	-	-	-	-	1	-	-	-	21
ロタウイルス(A群)	-	-	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
ノロウイルスG1群	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ノロウイルスG2群	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	13
小型球形ウイルス(SRSV)	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
アデノウイルス1型	1	4	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	9
アデノウイルス2型	-	6	-	4	-	-	-	1	-	-	-	4	-	1	-	1	-	17
アデノウイルス3型	3	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	2	-	23
アデノウイルス5型	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2
アデノウイルス6型	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
アデノウイルス11型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
アデノウイルス40/41型	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
単純ヘルペスウイルス1型	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3
未同定ウイルス	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
計	16	24	1	32	7	5	10	20	1	1	1	18	6	2	2	9	1	156
陽性数	15	24	1	30	7	5	10	20	1	1	1	18	4	2	2	9	1	151
検査数	34	75	5	71	10	15	26	68	9	2	20	106	6	13	6	123	5	594

(3) A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎

5 人中 1 人からアデノウイルス 1 型が 12 月に分離された。

(4) 感染性胃腸炎

71 人中 30 人 (42.3%) から 12 種類のウイルスが検出された。その内訳は、ノロウイルス G2 群が最も多く、1 月～2 月に 5 人、11 月～12 月に 5 人から各々検出された。次いで、A 群ロタウイルスが 2 月～3 月と 5 月に 7 人から、アデノウイルス 2 型が 1 月、7 月、9 月と 12 月に各々 1 人ずつ検出された。パレコウイルス 1 型は 9 月と 11 月に各々 1 人から、アデノウイルス 6 型は 4 月に 2 人から分離された。コクサッキーウイルス B4 型は 7 月に、パレコウイルス未型別は 12 月に、ノロウイルス G1 群は 2 月に、ムンプスウイルス、小型球形ウイルス、アデノウイルス 3 型は 5 月に、アデノウイルス 40/41 型は 9 月に各々 1 人から分離された。

(5) 手足口病

10 人中 7 人 (70.0%) から 2 種類のウイルスが分離された。その内訳は、コクサッキーウイルス A16 型 6 人、アデノウイルス 1 型 1 人であった。コクサッキーウイルス A16 型は 4 月(1 人)、6 月(3 人)、7 月(2 人)に分離された。

(6) ヘルパンギーナ

15 人中 5 人 (33.3%) から 4 種類のウイルスが分離された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH3 型 2 人、パレコウイルス 1 型、ムンプスウイルス、アデノウイルス 1 型が各 1 人であった。なお、ヘルパンギーナの主な病原体である A 群コクサッキーウイルスは分離されなかった。

(7) 流行性耳下腺炎

26 人中 10 人 (38.5%) からムンプスウイルスが分離された。月別では 4 月(1 人)、5 月(2 人)、6 月(3 人)、7 月(1 人)、8 月(2 人)、12 月(1 人)であった。

(8) 無菌性髄膜炎

68 人中 20 人 (29.4%) から 6 種類のウイルスが分離された。その内訳は、ムンプスウイルスの 8 人が最も多く、2 月、4 月～8 月、10 月に分離された。次いで、コクサッキーウイルス B5 型 5 人、エコーウイルス 18 型 3 人、コクサッキーウイルス B4 型 2 人で、その他にはコクサッキーウイルス B3 型、アデノウイルス 2 型が各 1 人であった。

(9) RS ウイルス感染症

9 人中 1 人から 11 月に RS ウイルスが分離された。

(10) 脳症

2 人中 1 人から 4 月にアデノウイルス 5 型が分離された。

(11) 川崎病

20 人中 1 人から 3 月にアデノウイルス 1 型が分離された。

(12) その他の呼吸器疾患

咽頭炎、扁桃炎、気管支炎、肺炎などの呼吸器系疾患では、106人中18人(17.0%)から7種類のウイルスが分離された。その内訳は、アデノウイルス3型7人が最も多く、次いでアデノウイルス2型が4人、コクサッキーウイルスB4型とRSウイルスが各2人で、コクサッキーウイルスA9型、コクサッキーウイルスB3型およびインフルエンザウイルスB型が各1人であった。

(13) その他の消化器疾患

6人中4人から4種類のウイルスが検出された。ノロウイルスG2群は11月と12月に3人から、コクサッキーウイルスA9型は11月に、パレコウイルス1型と小型球形ウイルスは10月に各1人から検出された。

(14) その他の発しん性疾患

13人中、6月にアデノウイルス2型が、10月にムンプスウイルスが各1人から分離された。

(15) その他の泌尿生殖器疾患

6人中2人からアデノウイルス11型が5月と9月に分離された。

(16) その他の疾患

123人中9人(7.3%)から8種類のウイルスが分離された。その内訳は、アデノウイルス3型2人、コクサッキーウイルスB4型、エコーウイルス3型、6型、14型、パレコウイルス未型別、アデノウイルス2型および単純ヘルペスウイルス1型が各1人であった。

3 年齢別病原体検出状況

年齢別病原体検出数を表4に示した。年齢別検査数は0歳150人、1歳111人、2歳53人、3歳39人、4歳37人、5歳41人と低年齢層の患者が多く、5歳以下が72.6%を占めた。病原体検出数は検査数を反映し、1歳36人、0歳25人、3歳14人、4歳13人の順に多かった。検出率では3歳(35.9%)、4歳(35.1%)、4歳(33.3%)、1歳(32.9%)、7歳(31.4%)の順に高かった。

4 検体別病原体検出状況

検体別病原体検出数を表5に示した。検体は咽頭ぬぐい液389件、髄液172件、糞便130件の順に多く採取された。咽頭ぬぐい液は86検体(22.1%)から未同定ウイルスを含む19種87株、糞便は45検体(34.6%)から17種49株、髄液は30検体(17.4%)から7種30株のウイルスが検出された。その他に尿2検体(8.7%)からアデノウイルス11型が2株分離された。

表4 年齢別病原体検出数

病原体名	年 齢																	計						
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳 19歳		20歳 29歳	30歳 39歳	40歳 49歳	50歳以上	不明	
コクサッキーウイルスA9型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コクサッキーウイルスA16型	1	1	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
コクサッキーウイルスB3型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
コクサッキーウイルスB4型	2	4	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
コクサッキーウイルスB5型	-	-	-	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
エコーウイルス3型	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
エコーウイルス6型	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコーウイルス14型	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコーウイルス18型	-	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
パレコウイルス未型別	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
パレコウイルス1型	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
インフルエンザA(H3)型	1	-	-	1	1	1	-	1	1	1	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
インフルエンザB型	-	-	-	1	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5
RSウイルス	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
ムンプスウイルス	1	1	-	3	3	2	3	3	1	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	21
ロタウイルス (A群)	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7
ノロウイルスG1群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
ノロウイルスG2群	4	4	1	-	-	2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	13
小型球形ウイルス(SRSV)	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
アデノウイルス1型	1	4	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
アデノウイルス2型	4	9	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17
アデノウイルス3型	2	3	4	3	1	3	2	1	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	23
アデノウイルス5型	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2
アデノウイルス6型	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
アデノウイルス11型	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
アデノウイルス40/41型	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
単純ヘルペスウイルス1型	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	3
未同定ウイルス	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
計	25	40	10	14	13	12	9	6	3	4	3	1	2	2	2	1	0	1	3	0	2	3	156	
陽性数	25	36	10	14	13	11	9	6	3	4	3	1	2	2	2	1	0	1	3	0	2	3	151	
検査数	150	111	53	39	37	41	27	19	19	16	14	10	11	7	5	2	3	5	5	0	2	18	594	

表5 検体別病原体検出数

病原体名 \ 検体名	糞便	咽頭ぬぐい液	髄液	皮膚病巣	尿	血液	その他	計
コクサッキーウイルスA9型	1	1	-	-	-	-	-	2
コクサッキーウイルスA16型	1	5	-	-	-	-	-	6
コクサッキーウイルスB3型	1	1	-	-	-	-	-	2
コクサッキーウイルスB4型	3	4	1	-	-	-	-	8
コクサッキーウイルスB5型	-	-	5	-	-	-	-	5
エコーウイルス3型	-	1	-	-	-	-	-	
エコーウイルス6型	1	-	-	-	-	-	-	1
エコーウイルス14型	-	-	1	-	-	-	-	1
エコーウイルス18型	-	1	3	-	-	-	-	4
パレコウイルス未型別	2	1	-	-	-	-	-	3
パレコウイルス1型	3	1	-	-	-	-	-	4
インフルエンザA(H3)型	-	9	-	-	-	-	-	9
インフルエンザB型	-	6	-	-	-	-	-	6
RSウイルス	-	3	-	-	-	-	-	3
ムンプスウイルス	-	5	18	-	-	-	-	23
ロタウイルス (A群)	7	-	-	-	-	-	-	7
ノロウイルスG1群	1	-	-	-	-	-	-	1
ノロウイルスG2群	13	-	-	-	-	-	-	13
小型球形ウイルス(SRSV)	2	-	-	-	-	-	-	2
アデノウイルス1型	1	8	-	-	-	-	-	9
アデノウイルス2型	5	12	1	-	-	-	-	18
アデノウイルス3型	4	21	1	-	-	-	-	26
アデノウイルス5型	1	2	-	-	-	-	-	3
アデノウイルス6型	2	2	-	-	-	-	-	4
アデノウイルス11型	-	-	-	-	2	-	-	2
アデノウイルス40/41型	1	-	-	-	-	-	-	1
単純ヘルペスウイルス1型	-	3	-	-	-	-	-	3
未同定ウイルス	-	1	-	-	-	-	-	1
計	49	87	30	0	2	0	0	168
陽性数	45	86	30	0	2	0	0	163
検査数	130	389	172	2	23	1	3	720

参考資料

表 6 全国の月別病原体検出数(平成 17 年)

表 7 広島市の年別病原体検出数(平成 7 年～平成 17 年)

表 8 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数(昭和 57 年～平成 5 年)

表 9 広島市の年別細菌検出数(昭和 57 年～平成 5 年)

表6-1 全国の月別病原体検出数（平成17年）

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
ピコルナウイルス未型別	-	3	-	3	3	2	-	4	1	-	-	-	16
エンテロウイルス未型別	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	4
コクサッキーウイルスA群未型別	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	4
コクサッキーウイルスA1型	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキーウイルスA2型	-	-	1	-	2	2	7	5	1	3	4	-	25
コクサッキーウイルスA3型	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
コクサッキーウイルスA4型	1	1	-	-	-	1	6	2	1	-	-	-	12
コクサッキーウイルスA5型	-	1	-	-	-	1	18	12	8	3	1	-	44
コクサッキーウイルスA6型	6	4	14	38	46	86	184	25	7	2	-	-	412
コクサッキーウイルスA7型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
コクサッキーウイルスA9型	1	-	-	1	-	2	21	26	17	21	9	4	102
コクサッキーウイルスA10型	3	-	1	1	3	9	32	19	10	13	8	2	101
コクサッキーウイルスA12型	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	2
コクサッキーウイルスA14型	1	-	1	1	-	1	1	1	-	-	-	-	6
コクサッキーウイルスA16型	16	4	4	11	34	42	52	40	20	16	21	12	272
コクサッキーウイルスA24型	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキーウイルスB1型	-	-	-	-	1	1	1	-	1	-	-	-	4
コクサッキーウイルスB2型	-	-	-	-	-	2	4	8	-	3	3	1	21
コクサッキーウイルスB3型	2	4	1	1	1	16	64	61	46	21	14	5	236
コクサッキーウイルスB4型	2	2	-	-	2	2	22	16	13	10	3	5	77
コクサッキーウイルスB5型	-	1	-	1	1	-	6	9	15	7	3	3	46
コクサッキーウイルスB6型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	2
エコーウイルス未型別	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	2
エコーウイルス2型	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	2
エコーウイルス3型	5	3	2	5	-	14	14	8	4	5	2	1	63
エコーウイルス5型	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	2
エコーウイルス6型	1	1	-	-	2	18	14	2	3	-	-	-	41
エコーウイルス7型	-	1	2	1	1	-	1	0	1	-	-	-	7
エコーウイルス9型	-	-	-	1	2	23	21	19	18	10	2	5	101
エコーウイルス11型	-	-	-	1	-	3	-	1	-	-	-	1	6
エコーウイルス12型	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
エコーウイルス13型	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	5
エコーウイルス14型	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	4
エコーウイルス16型	-	-	-	2	1	6	8	19	6	-	1	5	48
エコーウイルス18型	-	-	-	-	-	-	1	3	4	1	2	4	15
エコーウイルス21型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
エコーウイルス24型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
エコーウイルス25型	-	-	-	-	-	2	12	16	8	4	3	1	46
エコーウイルス30型	1	1	-	1	1	4	8	16	8	2	1	-	43
ポリオウイルス未型別	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	2
ポリオウイルス1型	-	-	2	8	6	6	-	3	2	4	8	4	43
ポリオウイルス2型	-	-	1	4	9	4	3	2	1	10	6	4	44
ポリオウイルス3型	-	-	1	1	7	4	1	-	-	1	11	1	27
エンテロウイルス68型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2
エンテロウイルス71型	-	1	1	-	2	2	13	12	5	7	6	5	54
パレコウイルス未型別	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2
パレコウイルス1型	-	-	1	-	-	3	-	4	7	5	6	1	27
ライノウイルス	1	3	1	4	7	9	6	7	8	21	17	1	85
インフルエンザウイルスA未型別	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
インフルエンザウイルスAH1型	54	31	22	2	2	2	2	-	8	0	12	121	256

次頁へ続く

表6-2 全国の月別病原体検出数（平成17年） - 続き -

病原体名	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
インフルエンザウイルスA H3型	433	968	635	280	118	21	14	16	7	6	89	475	3062
インフルエンザウイルスB型	709	1768	740	107	7	-	-	-	-	-	-	2	3333
インフルエンザウイルスC型	-	-	1	-	-	1	1	-	1	-	-	-	4
パラインフルエンザウイルス	2	-	-	7	24	47	51	28	12	8	6	3	188
RSウイルス	30	5	8	4	4	2	8	7	16	35	58	64	241
ヒトメタニューモウイルス	1	10	29	37	23	16	9	11	2	-	2	1	141
ムンプスウイルス	7	17	10	18	30	53	47	35	17	29	32	23	318
麻疹ウイルス	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2
風しんウイルス	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	2
レオウイルス1型	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
レオウイルス2型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
ロタウイルス未型別	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	3
A群ロタウイルス	91	121	186	159	89	37	4	2	-	1	14	34	738
C群ロタウイルス	-	-	-	-	6	-	-	-	-	1	-	-	7
アストロウイルス	4	2	-	5	13	3	2	-	3	3	4	5	44
小型球形ウイルス	2	2	2	1	3	-	-	-	-	1	2	1	14
ノロウイルス未型別	53	15	19	13	3	4	-	-	-	-	31	30	168
ノロウイルスG型	64	46	12	17	25	37	3	2	1	4	11	30	252
ノロウイルスG型	785	269	87	71	175	67	7	15	11	84	365	986	2922
サボウイルス	9	24	16	10	20	9	5	2	-	1	11	18	125
アデノウイルス未型別	8	6	8	18	34	34	13	21	15	15	28	14	214
アデノウイルス1型	28	18	14	19	34	42	17	23	7	11	17	33	263
アデノウイルス2型	52	23	27	39	58	57	51	29	31	23	37	44	471
アデノウイルス3型	43	29	17	29	58	78	70	105	61	48	79	58	675
アデノウイルス4型	2	2	1	2	-	5	3	2	5	-	1	2	25
アデノウイルス5型	11	8	6	17	17	26	12	6	5	2	4	12	126
アデノウイルス6型	2	1	1	5	4	2	-	2	2	2	-	-	27
アデノウイルス7型	2	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	-	7
アデノウイルス8型	6	1	2	3	-	9	27	21	16	11	6	5	107
アデノウイルス11型	1	1	-	0	2	1	1	1	2	1	1	1	12
アデノウイルス12型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
アデノウイルス15型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
アデノウイルス17型	-	1	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	3
アデノウイルス19型	3	-	2	1	1	3	-	-	2	4	1	1	18
アデノウイルス31型	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	1	-	3
アデノウイルス37型	3	-	1	3	2	5	6	5	6	7	5	5	48
アデノウイルス40/41型	9	3	4	2	6	5	7	4	5	1	5	6	57
アデノウイルス41型	2	-	1	2	4	8	-	1	-	-	5	1	24
日本脳炎ウイルス	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
単純ヘルペスウイルス未型別	5	3	6	3	3	4	6	2	4	9	6	1	52
単純ヘルペスウイルス1型	15	5	9	8	12	4	8	10	1	8	2	10	92
単純ヘルペスウイルス2型	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	1	3
水痘帯状疱疹ウイルス	1	-	-	-	-	1	1	1	1	1	-	1	7
サイトメガロウイルス	1	4	1	1	6	4	9	7	9	5	6	2	55
ヒトヘルペスウイルス6型	-	6	-	10	8	13	6	9	5	10	5	8	80
ヒトヘルペスウイルス7型	1	2	-	1	-	4	1	3	-	2	-	-	14
E Bウイルス	1	-	1	2	5	4	5	6	3	2	5	2	36
E型肝炎ウイルス	-	1	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	4
B19ウイルス(パルボB19)	-	-	1	4	2	1	-	3	-	-	-	1	12
計	2483	3422	1905	989	933	885	924	731	483	511	986	2073	16325

出典：国立感染症研究所・感染症情報センター・ホームページから引用(平成18年7月24日現在)

表7-1 広島市の年別病原体検出数(平成6年～平成17年)

検出病原体	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	計
コクサッキーウイルスA2型	-	-	-	17	-	9	1	4	-	-	8	-	39
コクサッキーウイルスA3型	1	-	-	7	3	1	-	-	-	-	-	-	12
コクサッキーウイルスA4型	-	6	-	3	12	1	11	-	2	-	3	-	38
コクサッキーウイルスA5型	3	-	2	2	-	-	1	-	-	-	-	-	8
コクサッキーウイルスA6型	2	-	9	3	-	5	-	2	2	-	1	-	24
コクサッキーウイルスA8型	-	-	-	-	-	-	2	5	-	1	-	-	8
コクサッキーウイルスA9型	2	1	1	2	4	-	1	8	-	-	-	2	21
コクサッキーウイルスA10型	-	3	7	-	-	1	1	-	-	2	-	-	14
コクサッキーウイルスA16型	-	14	3	2	3	-	-	3	2	-	-	6	33
コクサッキーウイルスB1型	-	2	9	-	-	-	-	-	2	18	-	-	31
コクサッキーウイルスB2型	5	-	4	2	4	2	-	-	5	5	-	-	27
コクサッキーウイルスB3型	5	4	-	2	8	1	16	1	10	2	-	2	51
コクサッキーウイルスB4型	1	3	5	-	-	4	-	5	-	1	4	7	30
コクサッキーウイルスB5型	3	1	-	6	2	2	9	3	4	1	1	5	37
コクサッキーウイルスB6型	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
エコーウイルス3型	-	-	-	-	-	-	7	-	-	-	1	1	9
エコーウイルス4型	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	2
エコーウイルス5型	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	2
エコーウイルス6型	-	-	1	1	-	3	3	-	-	-	43	-	51
エコーウイルス7型	1	19	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	25
エコーウイルス9型	7	2	-	29	1	-	14	-	4	7	-	-	64
エコーウイルス11型	1	4	-	1	6	-	-	33	-	-	-	-	45
エコーウイルス12型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
エコーウイルス13型	-	-	-	-	-	-	-	-	183	-	-	-	183
エコーウイルス14型	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	3
エコーウイルス16型	-	-	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	6
エコーウイルス17型	-	-	-	-	43	-	-	-	-	-	-	-	43
エコーウイルス18型	3	-	-	3	7	14	-	-	-	-	9	4	40
エコーウイルス24型	2	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	4
エコーウイルス25型	1	2	10	1	1	-	4	-	1	1	-	-	21
エコーウイルス30型	-	-	-	52	155	2	-	-	1	22	-	-	232
パレコウイルス未型別	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
パレコウイルス1型	-	1	-	-	3	-	-	2	-	4	4	4	18
エンテロウイルス71型	-	-	-	3	-	2	5	1	-	39	-	-	50
ポリオウイルス1型	3	2	4	5	3	3	1	1	3	1	1	-	27
ポリオウイルス2型	1	1	2	2	1	1	3	1	1	2	1	-	16
ポリオウイルス3型	-	2	1	3	-	-	1	-	3	-	-	-	10
インフルエンザA(H1)型	-	11	10	-	-	-	52	23	25	-	-	-	121
インフルエンザA(H3)型	8	18	7	64	149	100	40	11	23	16	24	9	469
インフルエンザB型	-	16	-	13	3	66	-	20	23	2	6	5	154
パラインフルエンザ2型	-	-	5	-	6	8	2	4	5	-	2	-	32
RSウイルス	-	-	-	10	11	2	10	1	-	-	-	3	37
ムンプスウイルス	4	11	12	11	6	8	7	8	9	2	2	21	101
麻疹ウイルス	1	1	3	6	-	-	2	4	-	-	-	-	17
レオウイルス1型	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
レオウイルス2型	-	-	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	4

次頁へ続く

表7-2 広島市の年別病原体検出数(平成6年～平成17年) - 続き -

検出病原体	6年	7年	8年	9年	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	計
ロタウイルス未型別	3	-	2	1	2	1	-	-	-	1	1	-	11
ロタウイルス(A群)	8	15	10	26	24	10	40	8	9	11	8	7	176
ロタウイルス(C群)	-	-	-	-	1	1	2	1	-	-	-	-	5
サボウイルス	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
ノロウイルス未型別	-	-	-	1	2	-	-	3	-	-	-	-	6
ノロウイルスG1群	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1	1	3
ノロウイルスG2群	-	4	1	4	4	6	8	3	2	8	2	13	55
ピコルナ/パルボ様ウイルス	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
小型球形ウイルス(SRSV)	1	1	3	1	3	10	6	5	2	2	1	2	37
アデノウイルス未型別	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	3
アデノウイルス1型	6	5	16	15	33	26	17	14	9	12	9	9	171
アデノウイルス2型	9	23	26	36	36	39	43	18	14	24	15	17	300
アデノウイルス3型	14	28	17	57	108	54	110	21	38	24	36	23	530
アデノウイルス4型	7	1	-	-	2	1	1	1	-	-	-	-	13
アデノウイルス5型	3	4	14	15	8	6	6	-	2	7	3	2	70
アデノウイルス6型	2	1	1	4	2	-	1	1	1	4	2	2	21
アデノウイルス7型	-	45	50	24	10	3	-	-	-	-	-	-	132
アデノウイルス8型	1	75	6	2	1	-	-	2	-	-	-	-	87
アデノウイルス11型	1	2	4	2	1	-	-	-	3	1	-	2	16
アデノウイルス19型	-	-	-	2	2	2	2	2	-	-	-	-	10
アデノウイルス22型	-	-	2	-	1	-	3	1	1	-	-	-	8
アデノウイルス34/35型	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
アデノウイルス31型	-	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	5
アデノウイルス37型	-	1	-	1	-	1	2	3	-	1	-	-	9
アデノウイルス40/41型	-	3	1	3	4	3	3	1	-	2	-	1	21
単純ヘルペスウイルス1型	8	9	20	17	19	12	19	9	6	4	-	3	126
サイトメガロウイルス	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	2
未同定ウイルス	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2
クラミジア・トラコマチス	22	27	22	26	25	13	4	8	3	5	-	-	155
サルモネラ 09	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
溶連菌A群 T-1型	3	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	5
溶連菌A群 T-2型	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	3
溶連菌A群 T-3型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
溶連菌A群 T-4型	5	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	8
溶連菌A群 T-12型	-	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-	3
溶連菌A群 T-13型	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
溶連菌A群 T-28型	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
溶連菌A群 型別不能	-	2	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-	5
溶連菌B群 型別不能	1	2	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	4
溶連菌G群	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
淋菌	-	15	12	-	25	25	22	22	12	-	-	-	133
インフルエンザ菌	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1
計	154	396	313	505	754	450	483	266	413	238	190	156	4164
検査数	509	979	1092	1518	1853	1357	1301	825	855	831	819	594	12024

表8-1 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数（昭和57年～平成5年）

病原体名	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	計
コクサッキーA2型	-	9	-	1	2	-	2	-	-	12	-	-	26
コクサッキーA3型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
コクサッキーA4型	8	5	1	21	-	6	-	-	1	1	1	3	47
コクサッキーA5型	-	-	10	-	-	4	-	1	1	-	-	-	16
コクサッキーA6型	-	3	-	-	3	-	-	1	-	1	-	1	9
コクサッキーA7型	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
コクサッキーA8型	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
コクサッキーA9型	5	3	2	2	31	3	-	5	5	2	1	2	61
コクサッキーA10型	-	-	39	-	-	1	1	1	1	-	-	-	43
コクサッキーA16型	10	-	29	6	-	9	7	-	2	1	-	-	64
コクサッキーB1型	-	-	1	-	2	-	-	-	-	2	2	-	7
コクサッキーB2型	-	-	-	6	-	1	-	2	-	1	6	-	16
コクサッキーB3型	4	-	4	-	3	2	-	-	3	-	1	-	17
コクサッキーB4型	-	11	1	4	2	1	-	1	-	-	5	-	25
コクサッキーB5型	-	-	55	-	-	3	-	1	3	-	-	3	65
コクサッキーB6型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0
エコー3型	-	-	-	2	1	-	-	-	-	-	-	2	5
エコー5型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	9
エコー6型	-	-	2	20	-	-	-	-	-	-	22	-	44
エコー7型	-	-	-	-	41	-	-	-	-	-	-	-	41
エコー9型	-	1	19	-	-	-	-	-	2	-	79	8	109
エコー11型	1	-	35	1	-	2	-	9	-	-	1	6	55
エコー14型	-	-	-	-	10	1	-	1	3	2	-	-	17
エコー16型	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
エコー18型	1	-	22	-	1	3	35	-	-	-	-	-	62
エコー19型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
エコー20型	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	10
エコー21型	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	3
エコー22型	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
エコー24型	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
エコー25型	-	-	4	1	6	-	1	-	6	-	-	-	18
エコー30型	-	180	-	-	-	-	-	17	49	52	-	1	299
ポリオ1型	-	-	-	2	2	-	1	-	1	-	1	2	9
ポリオ2型	-	-	1	4	-	2	-	1	-	-	2	2	12
ポリオ3型	-	-	2	1	-	-	-	-	-	2	1	3	9
エンテロ71型	-	3	-	-	4	3	-	-	16	-	-	-	26

表8-2 広島市の年別ウイルス、クラミジア、マイコプラズマ検出数（昭和57年～平成5年）

病原体名	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	計
ライノ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
インフルエンザA(H1)型	-	-	15	-	-	9	2	14	-	-	4	-	44
インフルエンザA(H3)型	-	11	-	8	-	-	2	-	22	3	9	18	73
インフルエンザB型	-	-	-	26	-	-	2	-	17	9	-	13	67
インフルエンザC型	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	2
パラインフルエンザ2型	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	1	5
パラインフルエンザ3型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
ムンプス	1	-	-	1	2	6	4	24	19	10	5	-	72
麻疹	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	1	1	7
ロタ	2	15	26	30	-	10	7	2	2	2	3	3	102
カリシ	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ピコルナ/パルボ様	-	3	1	1	-	-	-	-	2	-	-	1	8
S R V (30-33nm) *	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	3
S R V (34-38nm) *	-	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	5	10
アデノ未型別 **	1	-	4	3	1	2	-	3	-	-	1	-	15
アデノ1型	-	4	7	1	-	2	4	6	4	-	2	3	33
アデノ2型	1	1	6	4	6	3	2	3	7	3	6	4	46
アデノ3型	5	14	34	46	45	16	27	18	14	11	7	14	251
アデノ4型	-	-	71	34	1	9	20	4	14	10	5	1	169
アデノ5型	-	2	4	1	1	2	1	1	-	2	3	3	20
アデノ6型	-	-	-	1	-	2	-	1	-	-	1	1	6
アデノ8型	-	3	17	12	-	-	7	2	4	-	-	-	45
アデノ11型	-	-	1	3	4	1	1	2	3	-	2	3	20
アデノ19型	-	5	22	-	9	3	1	-	1	4	-	-	45
アデノ22型	-	-	-	-	2	4	3	6	-	-	-	-	15
アデノ31型	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	2
アデノ37型	-	8	14	51	25	1	2	-	3	2	-	-	106
単純ヘルペス1型	3	2	11	6	11	13	15	8	9	5	9	3	95
単純ヘルペス2型	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
水痘 - 帯状疱疹	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ウイルス未同定	-	-	-	1	-	1	3	-	1	5	5	-	16
クラミジア・トラコマチス	-	-	-	-	-	11	28	28	25	38	39	34	203
肺炎マイコプラズマ	-	3	122	8	2	2	13	2	-	-	-	-	152
合 計	49	295	592	318	217	140	194	170	244	185	235	142	2,781
検 査 人 数	166	813	1,115	929	572	501	515	502	591	588	587	501	7,380

* : 小型球形ウイルス(直径)、** : アデノ未型別のうち、同一検体からアデノが分離同定された例数は除く

表9 広島市の年別細菌検出数(昭和57年～平成5年)

病原体名	57年	58年	59年	60年	61年	62年	63年	元年	2年	3年	4年	5年	合計
百日咳菌	-	9	-	-	-	-	-	1	3	1	-	-	14
バラ百日咳菌	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
A群溶連菌T-1型	2	1	1	1	-	-	1	4	1	3	-	1	18
A群溶連菌T-3型	1	-	5	15	2	-	-	-	-	-	-	-	24
A群溶連菌T-4型	3	9	6	5	11	13	8	3	2	2	2	8	77
A群溶連菌T-6型	-	-	-	-	-	1	-	6	1	-	-	-	8
A群溶連菌T-12型	4	3	10	4	5	4	3	2	1	1	-	1	38
A群溶連菌T-13型	-	1	1	-	-	-	-	-	1	1	-	-	4
A群溶連菌T-22型	-	2	1	-	-	1	3	-	1	3	-	-	12
A群溶連菌T-28型	-	1	-	-	-	2	-	1	-	-	-	-	4
A群溶連菌T型別不能	2	-	-	1	-	1	1	-	4	3	1	-	14
B群溶連菌Ia/Q型	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
B群溶連菌Ib/S型	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1
B群溶連菌Ic/-型	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
B群溶連菌-/S型	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
B群溶連菌/Q型	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	2
B群溶連菌M-9型	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2
サルモネラ	-	1	2	2	2	1	-	-	-	-	-	-	9
腸管病原性大腸菌	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
毒素原性大腸菌	-	7	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	9
カンピロバクター	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
エルシニア	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
合計	14	40	29	30	21	25	17	17	14	14	6	11	250
検査人数	28	165	131	90	53	54	43	30	48	47	25	51	795

第5章 結核

第1節 結核の概要

この結核報告は、各保健センターから報告された「結核発生動向調査」を集計したものである。

本市の17年の新登録患者数は、213人、罹患率は、18.4であり、前年に比べ新登録患者は増加した。

第2節 結核による死亡者（表1，図1）

厚生労働省人口動態統計によると、本市の平成17年中の結核死亡者数は30人、死亡率は2.6（人口10万対）である。前年に比べ、死亡者数で16人、死亡率で1.4ポイント増加した。

全国では結核死亡者数は2,296人（前年比32人減）、死亡順位は25位であった。

表1 結核による死亡率及び死亡者数

	区分	12年	13年	14年	15年	16年	17年
死亡率	広島市	1.5	1.0	1.1	0.9	1.2	2.6
	全国	2.1	2.0	1.8	1.9	1.8	1.8
死亡者数	広島市	17	11	13	10	14	30
	全国	2,656	2,488	2,316	2,337	2,328	2,296

（厚生労働省人口動態統計）

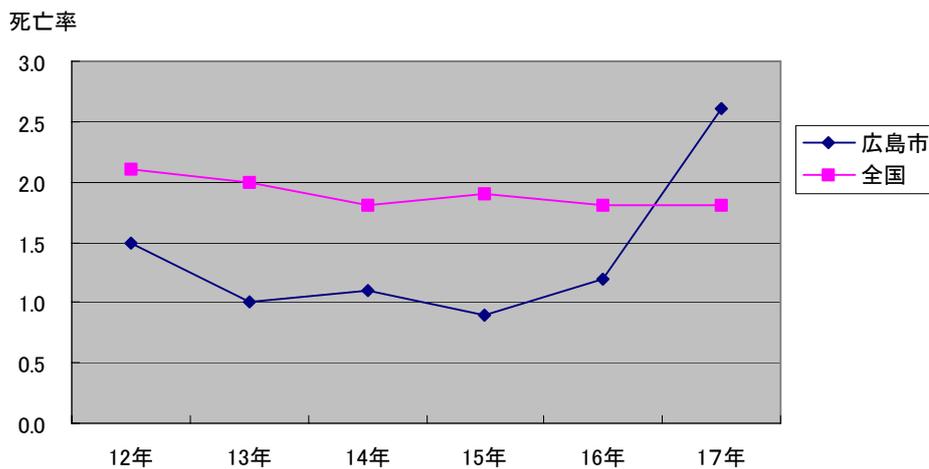


図1 結核死亡率年次推移(人口10万対)

第3節 新登録患者の状況

(1) 新登録患者数 (図2, 表2)

本市で平成17年中に新たに結核患者として登録された者は213人(前年166人)であった。新登録患者の中に占める「喀痰塗抹陽性肺結核患者」は97人で、新登録患者数全体の57.7%(前年37.3%)を占め、前年に比べ増加した。マル初として新たに登録された者の数は19人(前年29人)で前年に比べ10人減少した。

全国では、新登録患者数28,319人(前年29,736人)と前年に比べて減少した。

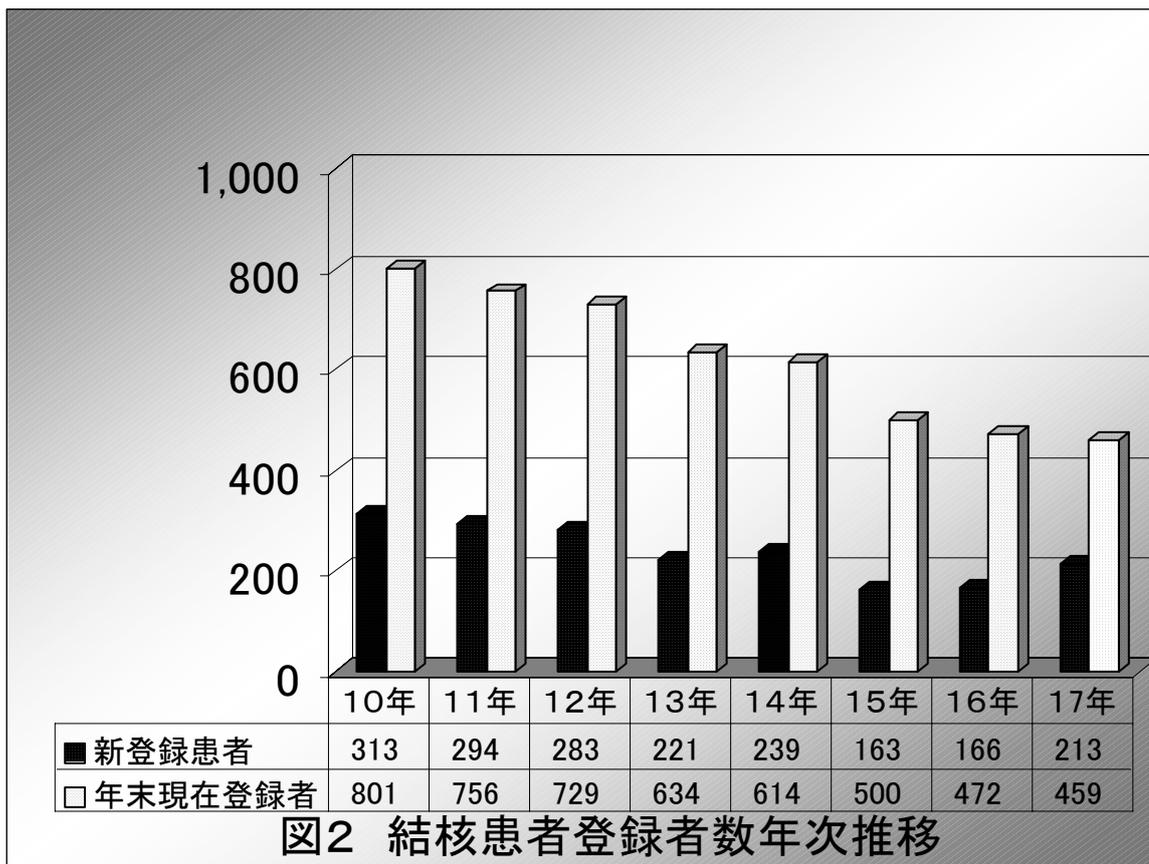


図2 結核患者登録者数年次推移

表2 新登録患者数と活動性分類

(平成17年 単位:人)

区分	活動性結核								マル初 (別掲)
	総数	肺結核活動性			菌陰性その他		肺外結核活動性		
		総数	喀痰塗抹陽性 総数	初回治療 再治療	その他結核菌陽性	菌陰性その他			
全国	28,319	22,655	11,318	/	/	/	/	5,664	/
広島市	213	168	97	92	5	21	50	45	19

(2) 罹患率について (図3, 表3)

全結核の罹患率は、18.4 (前年14.5)、「喀痰塗抹陽性肺結核患者」の罹患率は、8.5 (前年5.4)と平成17年は、増加した。全国罹患率は22.2 (前年23.3)と、平成12年から6年連続して減少した。

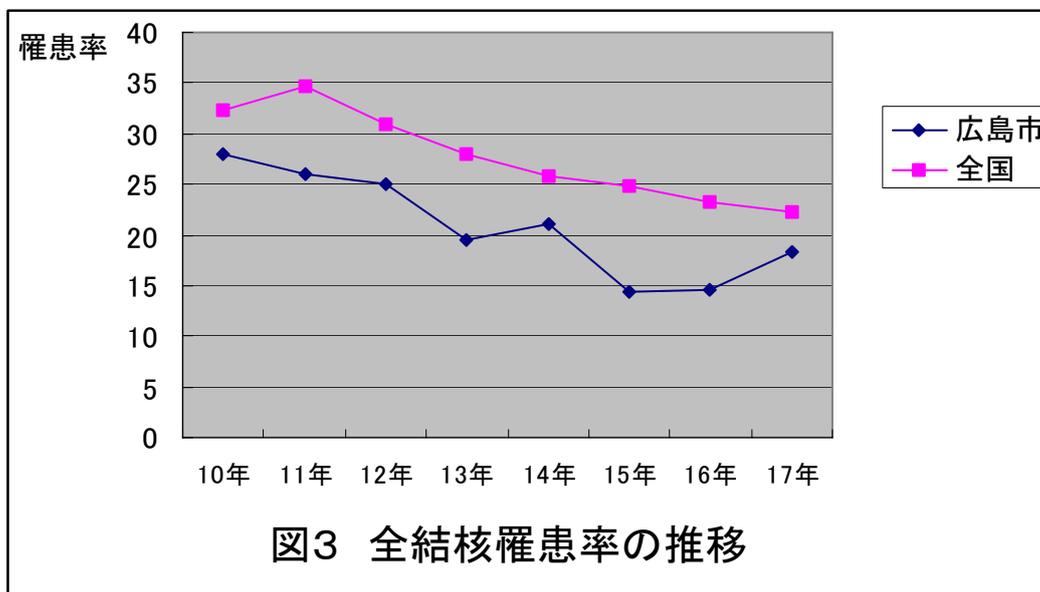


表3 新登録患者数及び罹患率

(単位:人 人口10万人対)

区分	広島市				全国			
	全結核		塗沫陽性肺結核		全結核		塗沫陽性肺結核	
	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率	新登録患者数	罹患率
平成10年	313	27.9	92	8.2	41,033	32.4	16,294	12.9
11	294	25.1	92	8.2	43,818	34.6	14,482	11.4
12	283	25.1	95	8.4	39,384	31.0	13,220	10.4
13	221	19.6	99	8.8	35,489	27.9	12,656	9.9
14	239	21.1	102	9.0	32,828	25.8	11,933	9.4
15	163	14.3	54	4.7	31,638	24.8	11,857	9.3
16	166	14.5	62	5.4	29,736	23.3	11,445	9.0
17	213	18.4	97	8.5	28,319	22.2	11,318	8.9

注1) 罹患率

1年間に発生した患者数を人口10万人あたりの数で示したもの。新たな結核患者を示す指標となる。

罹患率=年間新登録患者数 / 人口×10万人

(3) 性・年齢別患者状況について（表4）

性別の罹患率は、男性23.1、女性14.5と、男性の方が高い。

年齢別では、60歳以上から全体の罹患率を上回るようになり、特に70歳代では42.1、80歳以上では119.6と格段に高くなっている。

第4節 結核登録者の状況（平成17年末現在）

(1) 結核登録者数（表5）

平成17年末現在の結核登録者数は459人（前年472人）で、前年に比べ13人の減少である。

このうち、「喀痰塗抹陽性肺結核患者数」は62人である。

表4 性・年齢階級別の新登録患者数

（平成17年 人口10万人対）

区 分	広 島 市		全 国	
	総 数 (人)	罹患率	総 数 (人)	罹患率
総 数	213	18.4	28,319	22.2
男	128	23.1	18,267	29.4
女	85	14.5	10,052	15.3
0～4歳	—	—	56	1.0
5～9歳	—	—	22	0.4
10～14歳	—	—	39	0.6
15～19歳	—	—	284	4.4
20～29歳	20	13.3	2,303	15.5
30～39歳	21	11.4	2,677	14.9
40～49歳	21	14.7	2,220	14.0
50～59歳	24	14.2	3,676	18.9
60～69歳	35	26.6	4,328	26.2
70～79歳	36	42.1	6,332	50.9
80歳～	56	119.6	6,382	96.0
不 詳	—	—	—	—

表5 年末現在登録者数と活動性分類

（平成17年末現在 単位：人）

区 分	総 数	活 動 性 結 核							不活動性結核	活動性不明	マル初 (別掲 治療中)	
		総 数	肺 結 核 活 動 性			登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陽 性	登 録 時 そ の 他 の 結 核 菌 陰 性 そ の 他	肺 外 結 核 活 動 性				
			登 録 時 総 数	登 録 時 初 回 治 療	登 録 時 再 治 療							
全 国	68,508	23,969	19,269	/	/	/	/	4,700	33,949	10,590	/	
広 島 市	459	145	109	62	54	8	18	29	36	241	73	10

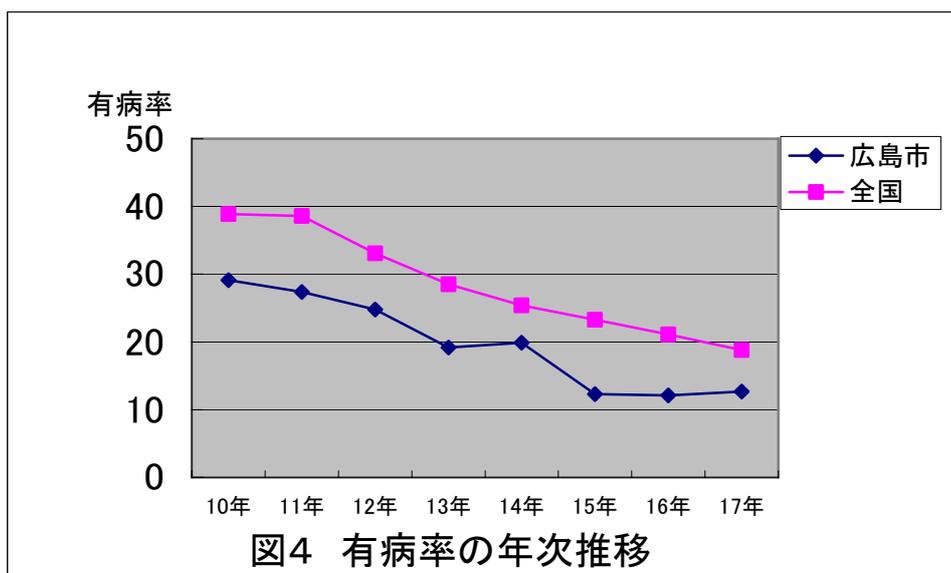
(2) 有病率について（表6，図4）

活動性結核の患者数は138人、有病率は12.1（前年12.3）で、0.2ポイント減少した。

表6 有病率の年次推移

区 分	広 島 市		全 国	
	活動性結核患者数	有病率	活動性結核患者数	有病率
平成10年	327	29.1	49,205	38.9
11	309	27.4	48,888	38.6
12	279	24.8	41,971	33.1
13	217	19.2	36,288	28.5
14	226	19.9	32,396	25.4
15	140	12.3	29,717	23.3
16	138	12.1	26,945	21.1
17	145	12.7	23,969	18.8

（有病率＝活動性結核患者数／人口＊10万人）



(3) 性・年齢別患者状況について（表7）

性別の有病率は、男性が15.2、女性が10.4で、男性の値が高かった。年齢別の有病率は、60歳以上から全体の有病率を上回るようになり、特に70歳代では33.9、80歳以上では68.4と格段に高くなった。

(4) 登録者の受療状況（表8）

登録者のうち、治療を受けている者は138人（「入院」38人、「外来治療」100人）で、登録者の30.1%にあたり、「治療なし」は309人で67.3%であった。「不明」は12人で、登録者の2.6%であった。

表7 性・年齢別有病率

（人口10万人対）

区 分	広 島 市		
	登録者総数 (人)	活動性結核 (人)	活動性結核 有 病 率
総 数	459	145	12.7
男	288	84	15.2
女	171	61	10.4
0～4歳	1	0	0.0
5～9歳	1	0	0.0
10～14歳	2	0	0.0
15～19歳	3	0	0.0
20～29歳	37	10	6.6
30～39歳	53	20	10.8
40～49歳	41	10	7.0
50～59歳	64	18	10.6
60～69歳	80	26	19.8
70～79歳	96	29	33.9
80歳～	81	32	68.4

（有病率＝活動性結核患者数／人口＊10万人）

表8 結核登録者受療状況

単位：人

区分	総数					活動性肺結核				
	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明	計	入院 中	外来 治療中	治療 なし	不明
平成										
10	801	116	203	465	17	257	90	160	2	5
11	756	94	213	430	19	309	94	207	0	8
12	729	90	190	439	10	279	90	184	2	3
13	634	66	150	407	11	217	66	142	4	5
14	614	69	152	381	12	226	69	151	1	5
15	500	43	92	359	6	140	43	92	2	3
16	472	39	97	328	8	138	39	97	0	2
17	459	38	100	309	12	109	29	74	3	3

参考資料 「結核の統計2005」，財団法人結核予防会